

京極町
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
集計結果報告書

令和 2 年 3 月

京極町

目 次

調査概要

調査の目的	2
調査の方法	2
この報告書の見方	2

就学前児童のいる世帯 集計結果

回答者属性	5
子どもの育ちをめぐる環境について	9
保護者の就労状況について	12
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	22
地域の子育て支援事業の利用状況について	29
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	35
病気やケガの際の対応について	38
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について ...	43
小学校入学後の放課後の過ごし方について	51
育児休業や職場の両立支援制度について	61
ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般について	65

小学生児童のいる世帯 集計結果

回答者属性	77
保護者の就労状況等について	81
お子さんが病気やケガの際の対応について	84
学童保育所（なかよしクラブ）・放課後こども教室について	90
ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般について	99

調査概要

調査の目的

子ども・子育て支援法第61条第4項、5項において、子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、「子どもの数や施設・事業の利用に関する意向その他の事情の勘案」「子ども及び保護者の置かれている環境その他の事情の把握」が求められています。

そのため、計画の対象である就学前並びに小学生の保護者に対し、サービスの利用状況や今後の利用希望、町の取り組みへの評価、要望などを把握するために行います。

調査の方法

○調査対象：平成31年4月1日現在、京極町に在住する就学前児童及び小学校就学児童がいる家庭の保護者

○調査期間：令和元年5月17日～令和元年5月31日

○調査方法：就学前児童のいる世帯は教育・保育施設配布・回収、郵送配布・郵送回収
小学生児童のいる世帯は学校配布・学校回収、郵送配布・郵送回収

○配布・回収状況：

	配布数	回収数	回収率
就学前児童のいる世帯	102 票	63 票	61.8%
小学生児童のいる世帯	149 票	92 票	61.7%

※社会調査において、誤差が統計学的に±5～10%以内であればよいとされており、有効回答数が就学前50票、小学生61票以上あれば、住民意向の把握として統計的に有意性がある回答数となります。よって、今回の調査については、統計的に十分有意性がある回答数となっています。

この報告書の見方

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下の通りです。

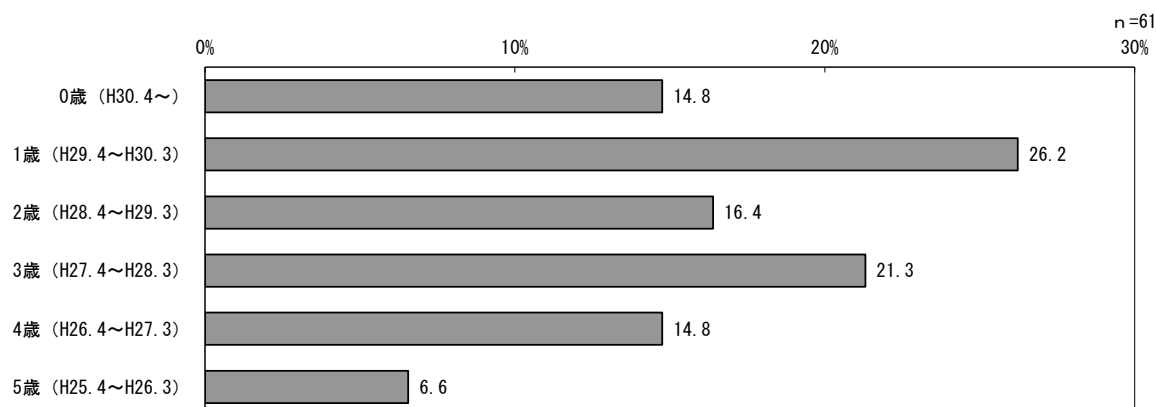
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第2位以下を四捨五入し、小数第1位までを表記します。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。
また、複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または、回答者が皆無であることを表します。
- 質問文を一部省略しています。
- グラフ及び文章中、選択肢を一部省略しています。
- 有効回答数とするため、無回答は除外して集計をしています。

就学前児童のいる世帯 集計結果

回答者属性

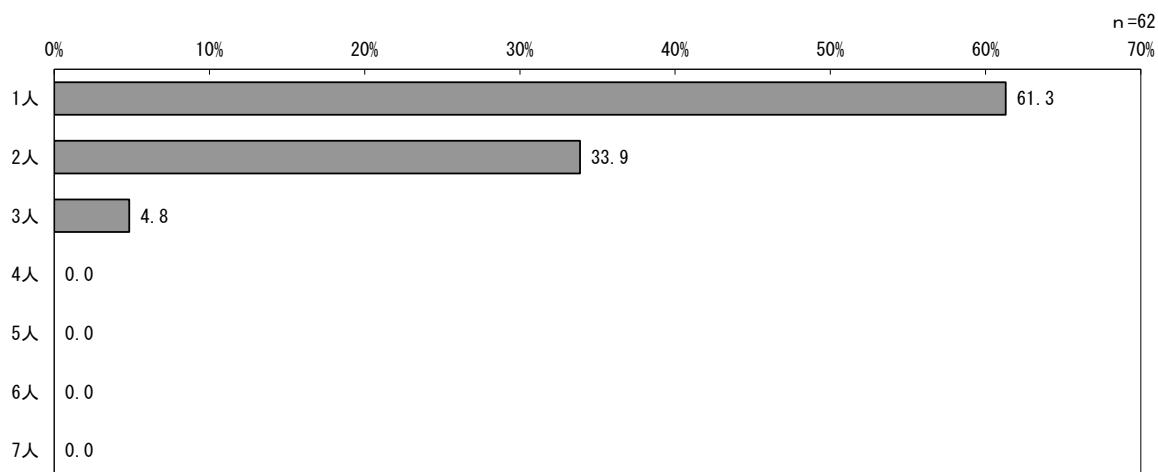
問1 お子さんの年齢

「1 歳（H29.4～H30.3）」26.2%で最も多く、次いで「3 歳（H27.4～H28.3）」21.3%、「2 歳（H28.4～H29.3）」16.4%、「0 歳（H30.4～）」、「4 歳（H26.4～H27.3）」14.8%と続いています。



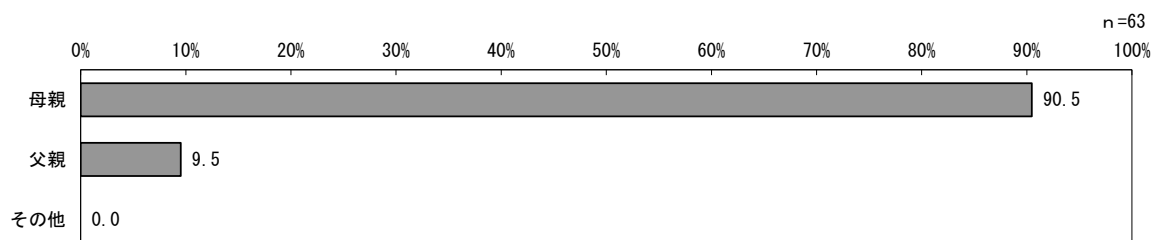
問2 就学前のお子さん全員の人数

「1 人」61.3%で最も多く、次いで「2 人」33.9%、「3 人」4.8%と続いています。



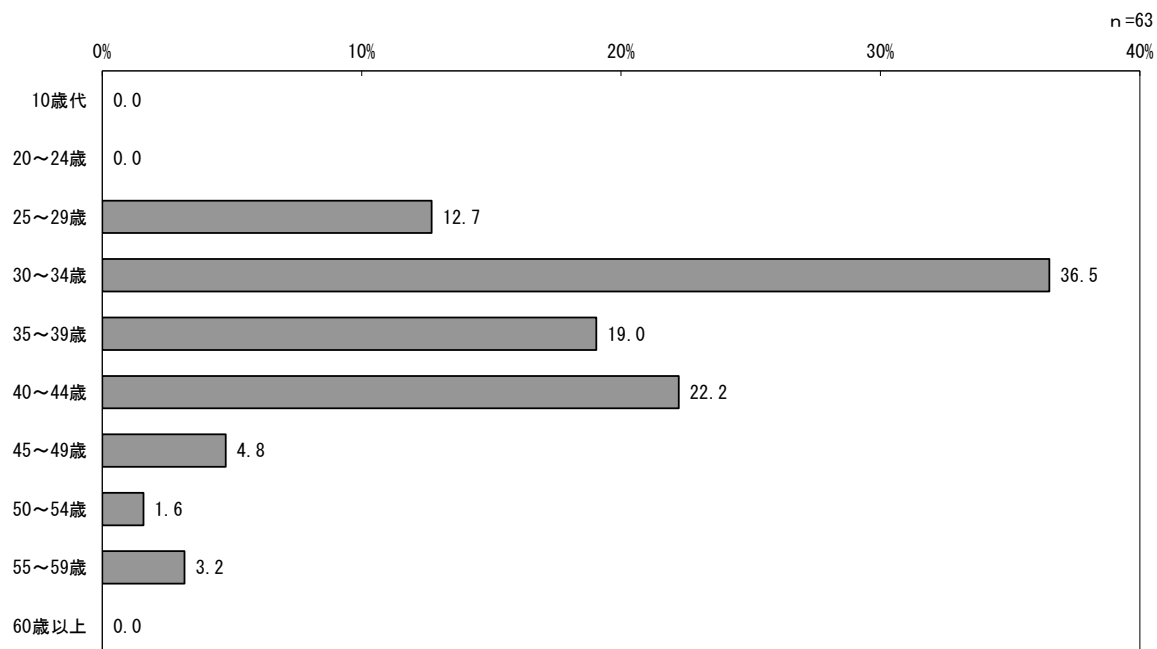
問3 この調査票にお答えいただく方はどなたですか

「母親」90.5%、「父親」9.5%となっています。



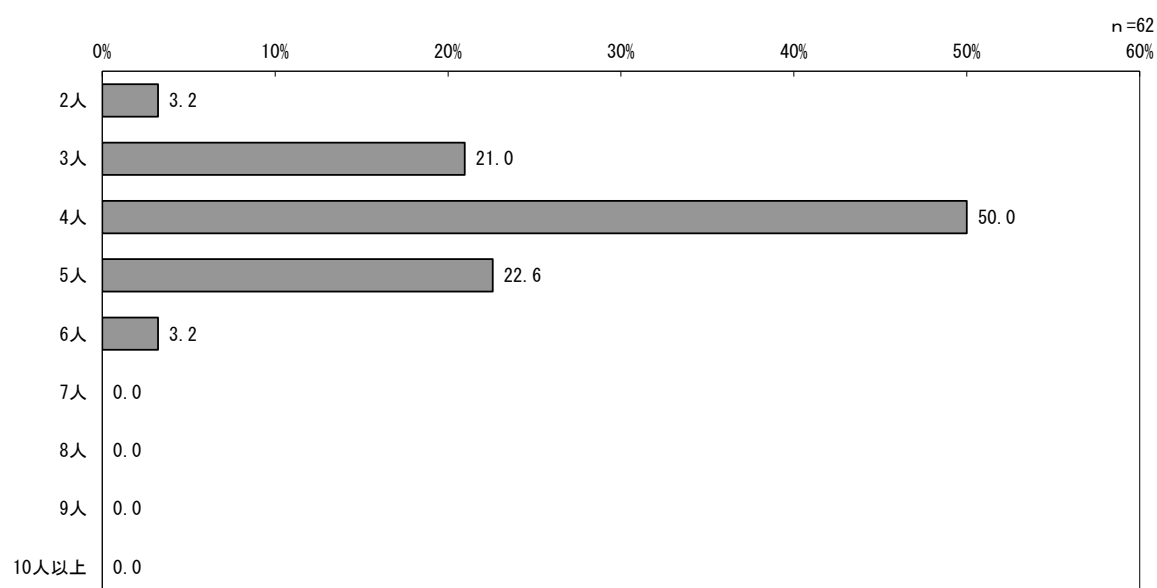
問 4 この調査票にお答えいただく方は何歳代ですか

「30～34 歳」36.5%で最も多く、次いで「40～44 歳」22.2%、「35～39 歳」19.0%、「25～29 歳」12.7%、「45～49 歳」4.8%と続いています。



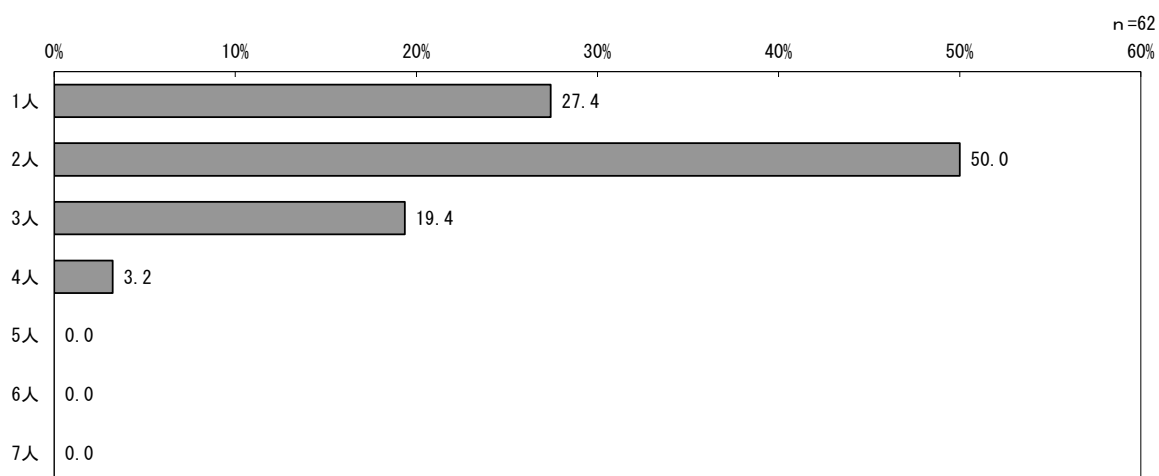
問 5 同居の家族全員

「4 人」50.0%で最も多く、次いで「5 人」22.6%、「3 人」21.0%、「2 人」、「6 人」3.2%と続いています。



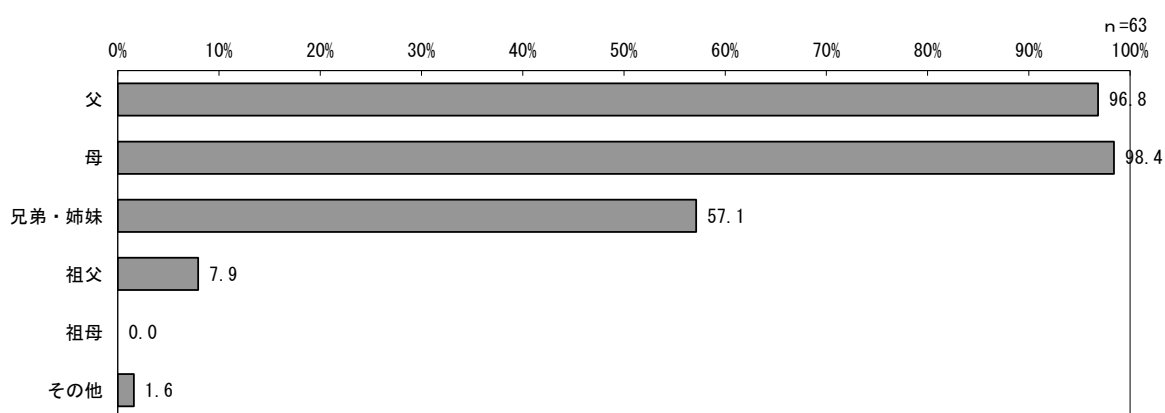
問5 お子さんのみの人数

「2人」50.0%で最も多く、次いで「1人」27.4%、「3人」19.4%、「4人」3.2%と続いています。



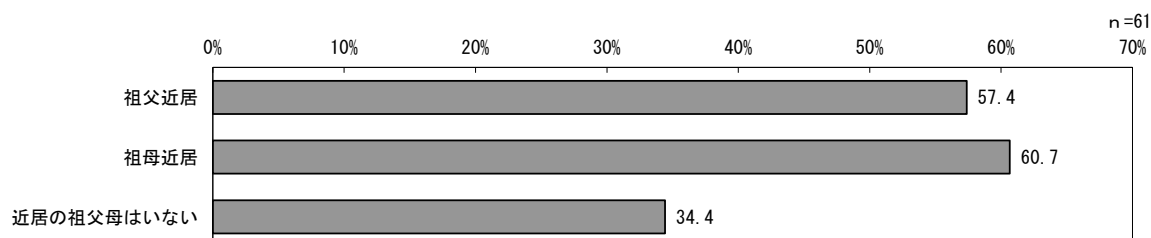
問6 お子さんと一緒に住んでいる同居家族の構成員

「母」98.4%で最も多く、次いで「父」96.8%、「兄弟・姉妹」57.1%、「祖父」7.9%、「その他」1.6%と続いています。



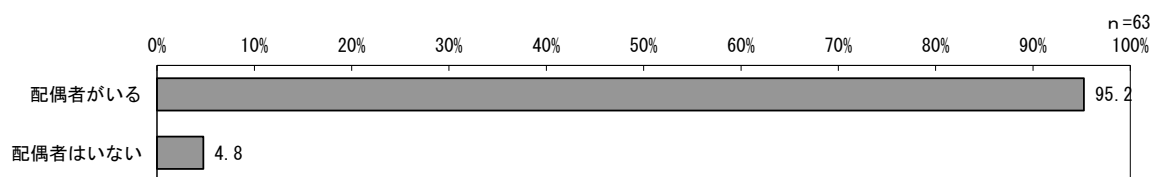
問7 お子さんの祖父母との近居の状況

「祖母近居」60.7%で最も多く、次いで「祖父近居」57.4%、「近居の祖父母はいない」34.4%と続いています。



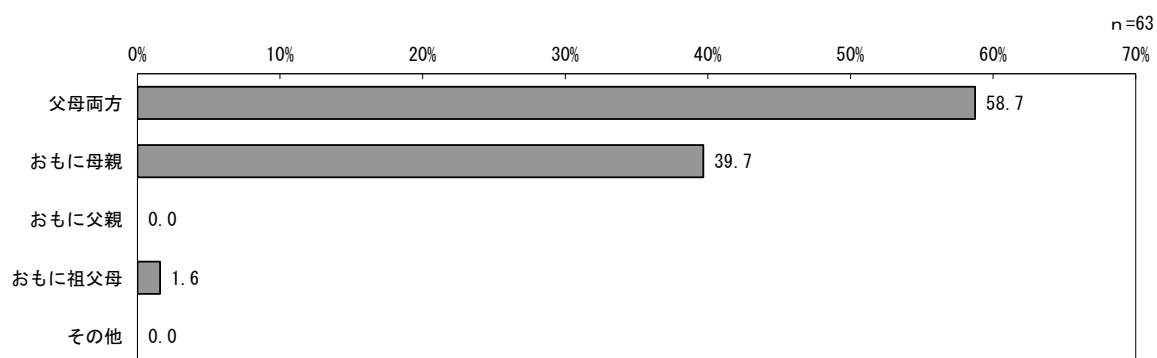
問 8 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください

「配偶者がいる」95.2%、「配偶者はいない」4.8%となっています。



問 9 お子さんの子育て（教育を含む）をおもに行っているのはどなたですか

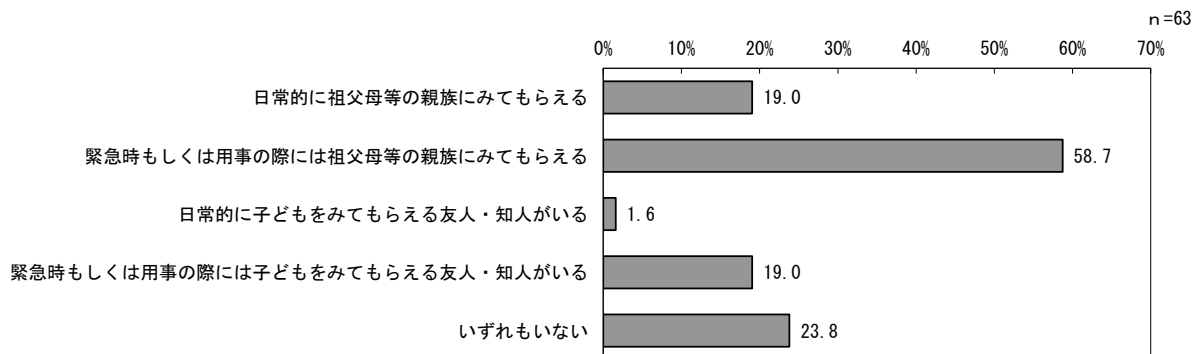
「父母両方」58.7%で最も多く、次いで「おもに母親」39.7%、「おもに祖父母」1.6%と続いています。



子どもの育ちをめぐる環境について

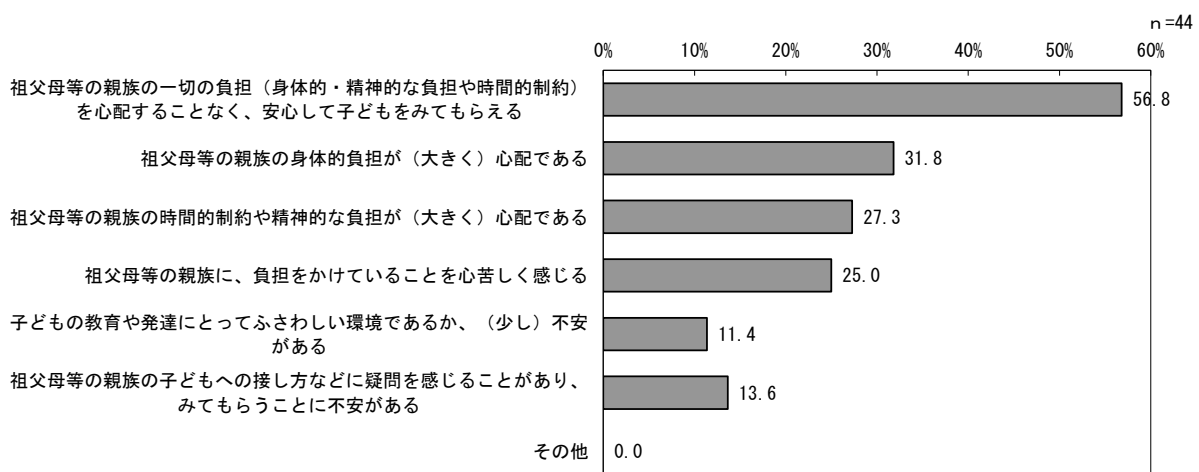
問 10 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」58.7%で最も多く、次いで「いずれもない」23.8%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」19.0%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」1.6%と続いています。



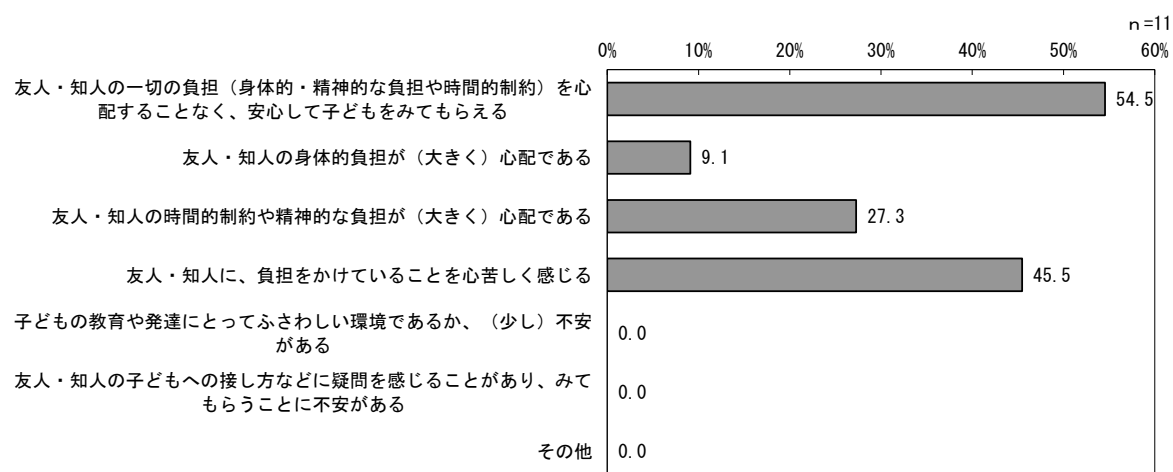
問 10-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください

「祖父母等の親族の一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」56.8%で最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が（大きく）心配である」31.8%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である」27.3%、「祖父母等の親族に、負担をかけていることを心苦しく感じる」25.0%、「祖父母等の親族の子どもへの接し方などに疑問を感じることもあり、みてもらうことに不安がある」13.6%と続いています。



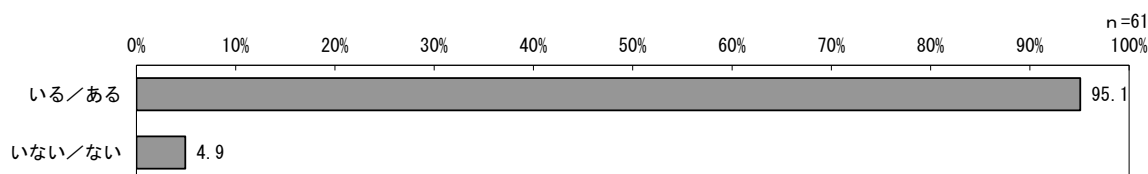
問 10-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください

「友人・知人の一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」54.5%で最も多く、次いで「友人・知人に、負担をかけていることを心苦しく感じる」45.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である」27.3%、「友人・知人の身体的負担が（大きく）心配である」9.1%と続いています。



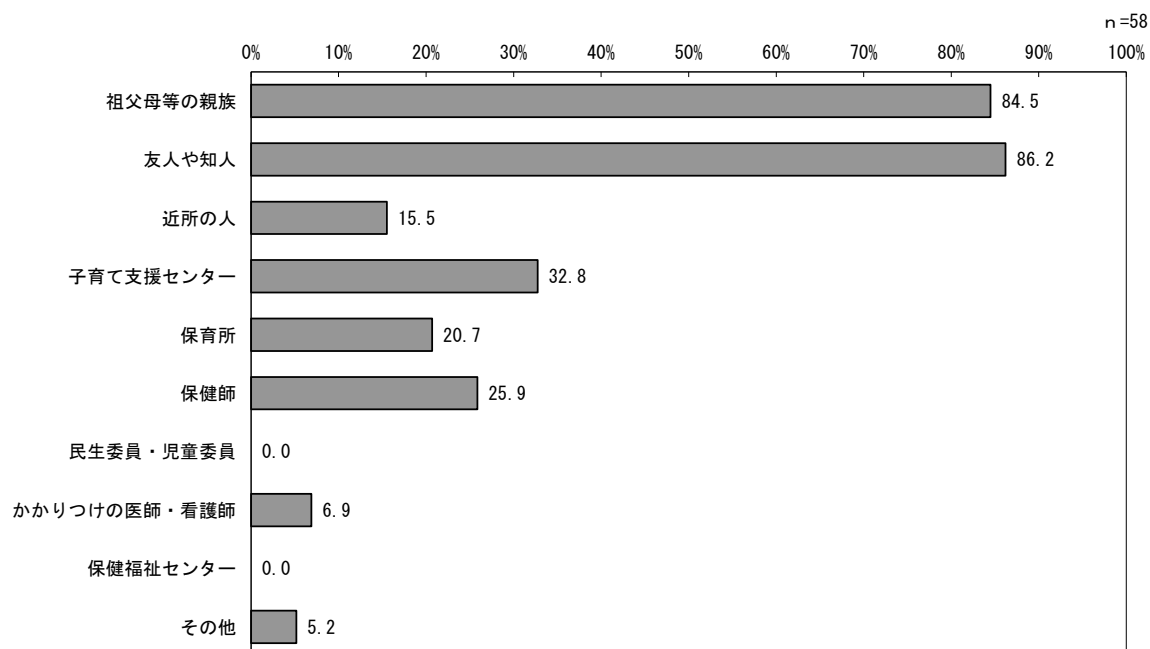
問 11 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか

「いる／ある」95.1%、「いない／ない」4.9%となっています。



問 11-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰、または、どこですか

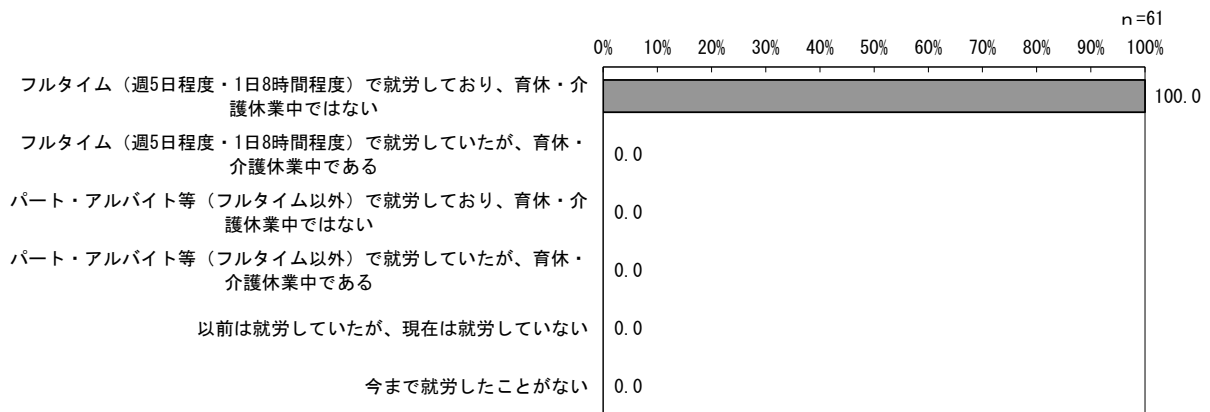
「友人や知人」86.2%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」84.5%、「子育て支援センター」32.8%、「保健師」25.9%、「保育所」20.7%と続いています。



保護者の就労状況について

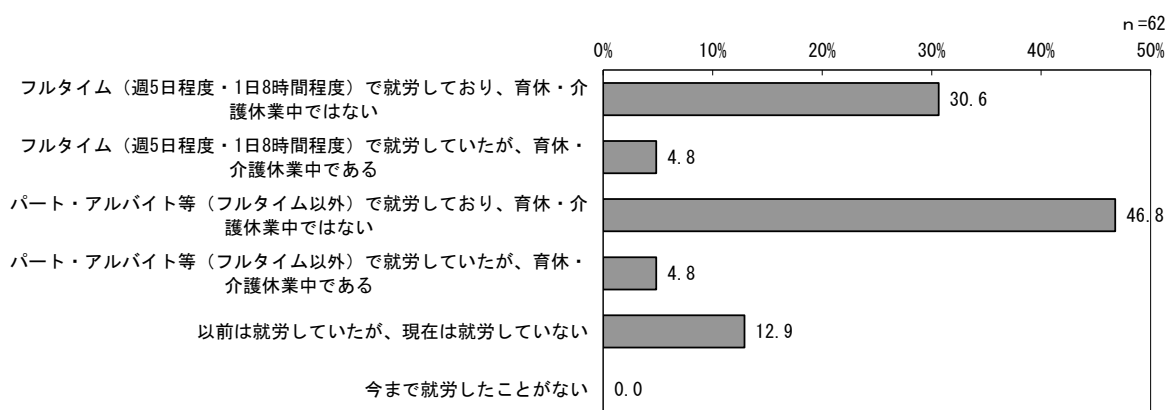
問 12 就労状況／1. 父親

「フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」100.0%となっています。



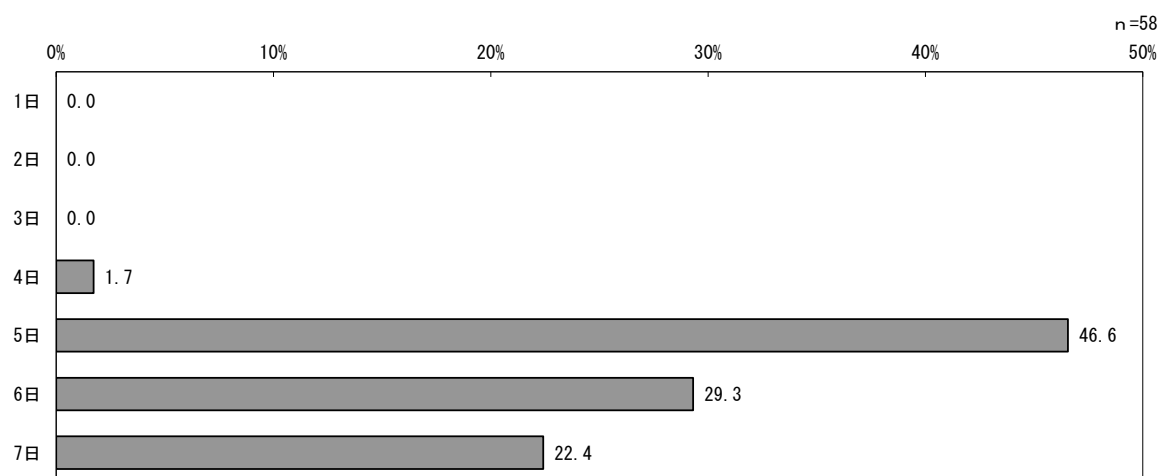
問 12 就労状況／2. 母親

「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない」46.8%で最も多く、次いで「フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」30.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」12.9%、「フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）で就労していたが、育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、育休・介護休業中である」4.8%と続いています。



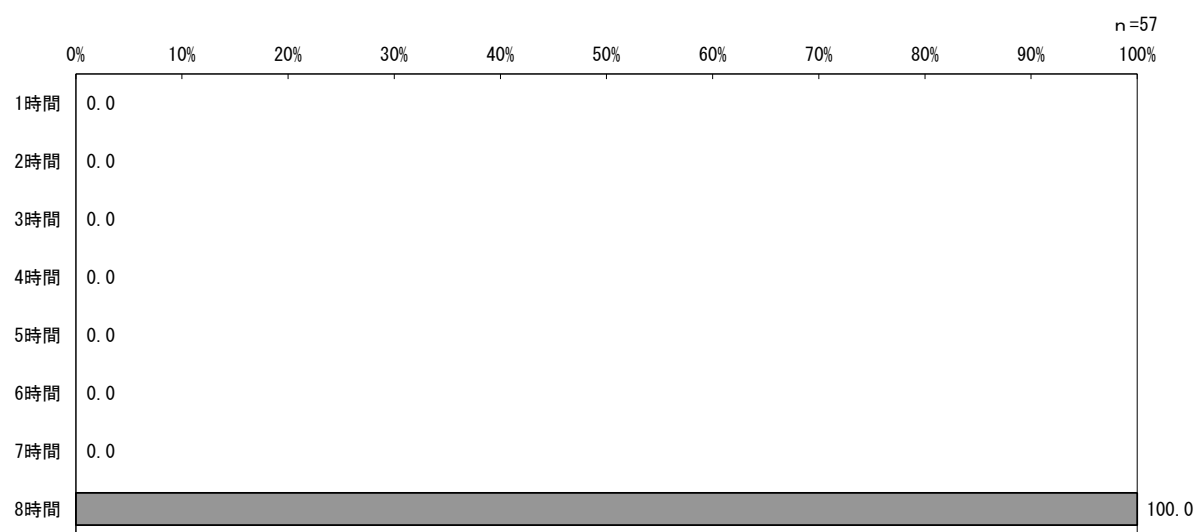
問 12-1 就労日数／1. 父親

「5 日」46.6%で最も多く、次いで「6 日」29.3%、「7 日」22.4%、「4 日」1.7%と続いています。



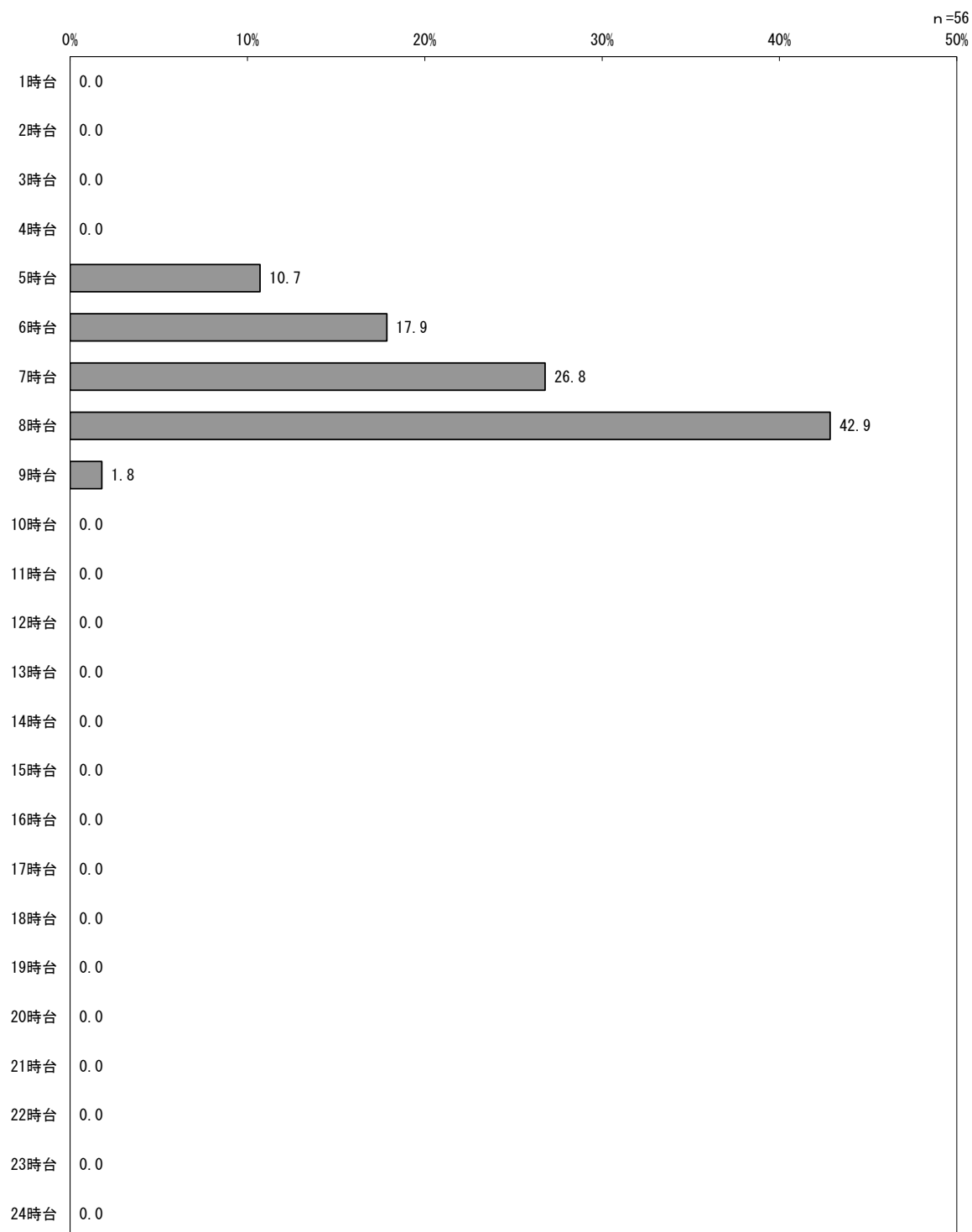
問 12-1 就労時間／1. 父親

「8 時間」100.0%となっています。



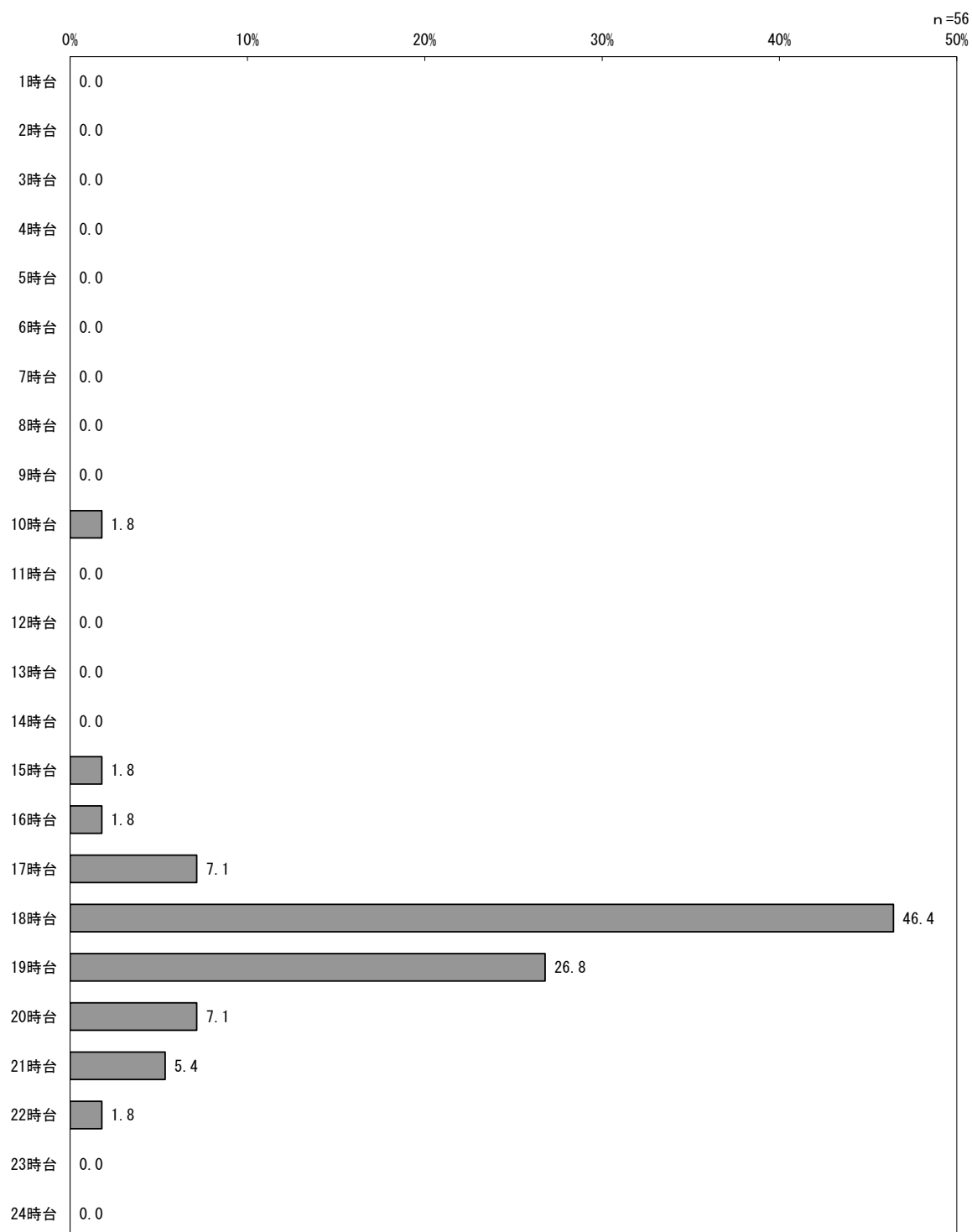
問 12-1 家を出る時間／1. 父親

「8 時台」42.9%で最も多く、次いで「7 時台」26.8%、「6 時台」17.9%、「5 時台」10.7%、「9 時台」1.8%と続いています。



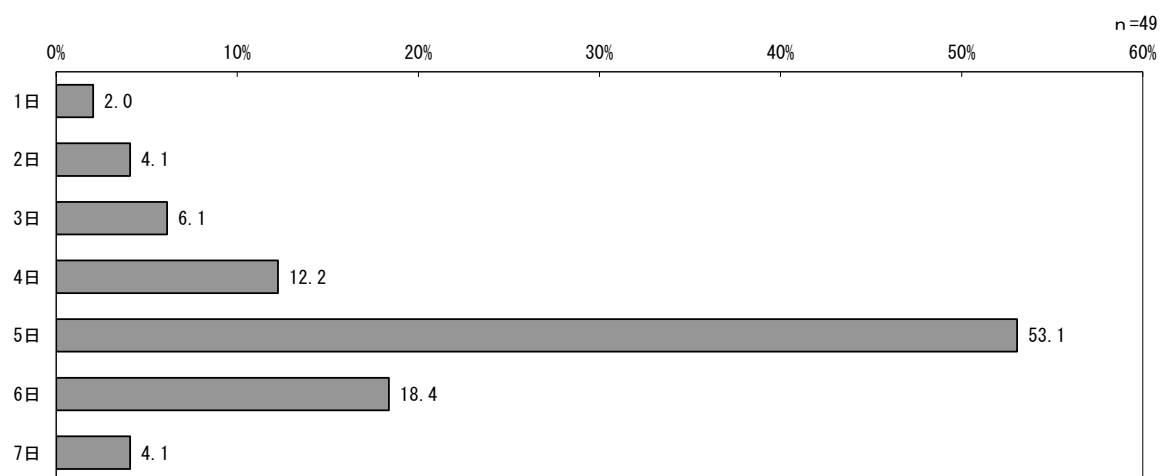
問 12-1 帰宅する時間／1. 父親

「18 時台」46.4%で最も多く、次いで「19 時台」26.8%、「17 時台」、「20 時台」7.1%、「21 時台」5.4%と続いています。



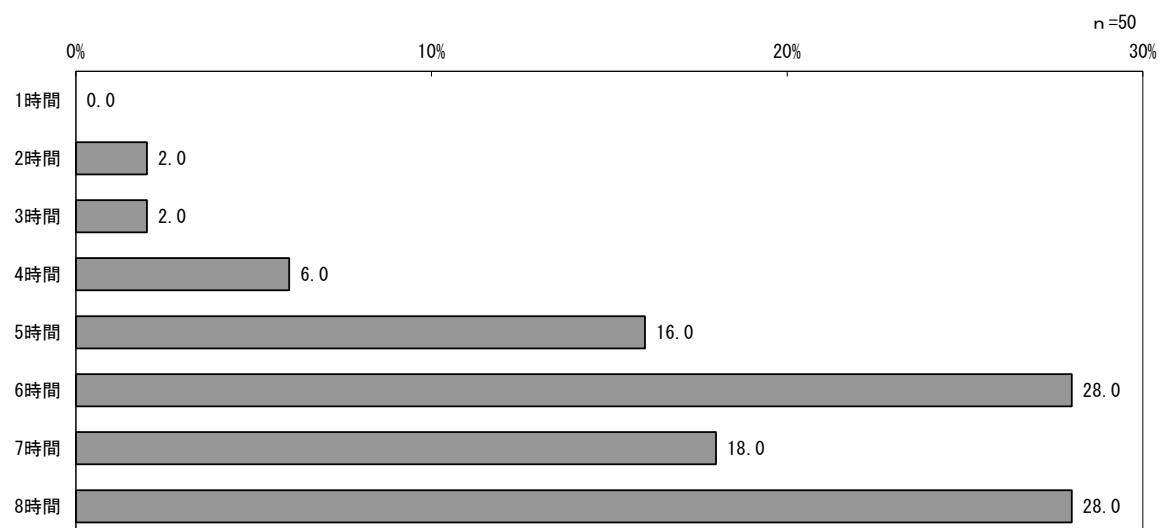
問 12-1 就労日数／2. 母親

「5 日」53.1%で最も多く、次いで「6 日」18.4%、「4 日」12.2%、「3 日」6.1%、「2 日」、「7 日」4.1%と続いています。



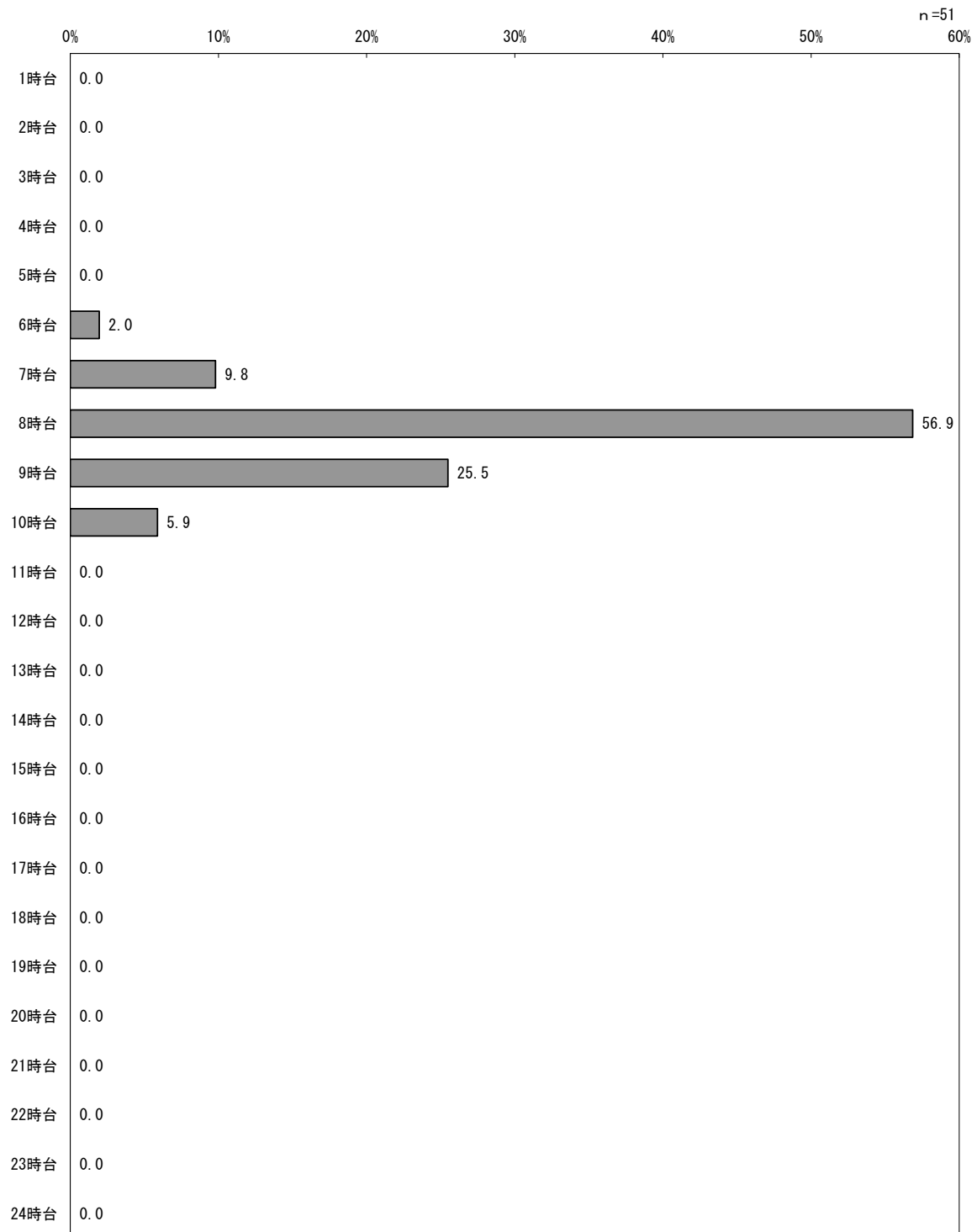
問 12-1 就労時間／2. 母親

「6 時間」、「8 時間」28.0%で最も多く、次いで「7 時間」18.0%、「5 時間」16.0%、「4 時間」6.0%、「2 時間」、「3 時間」2.0%と続いています。



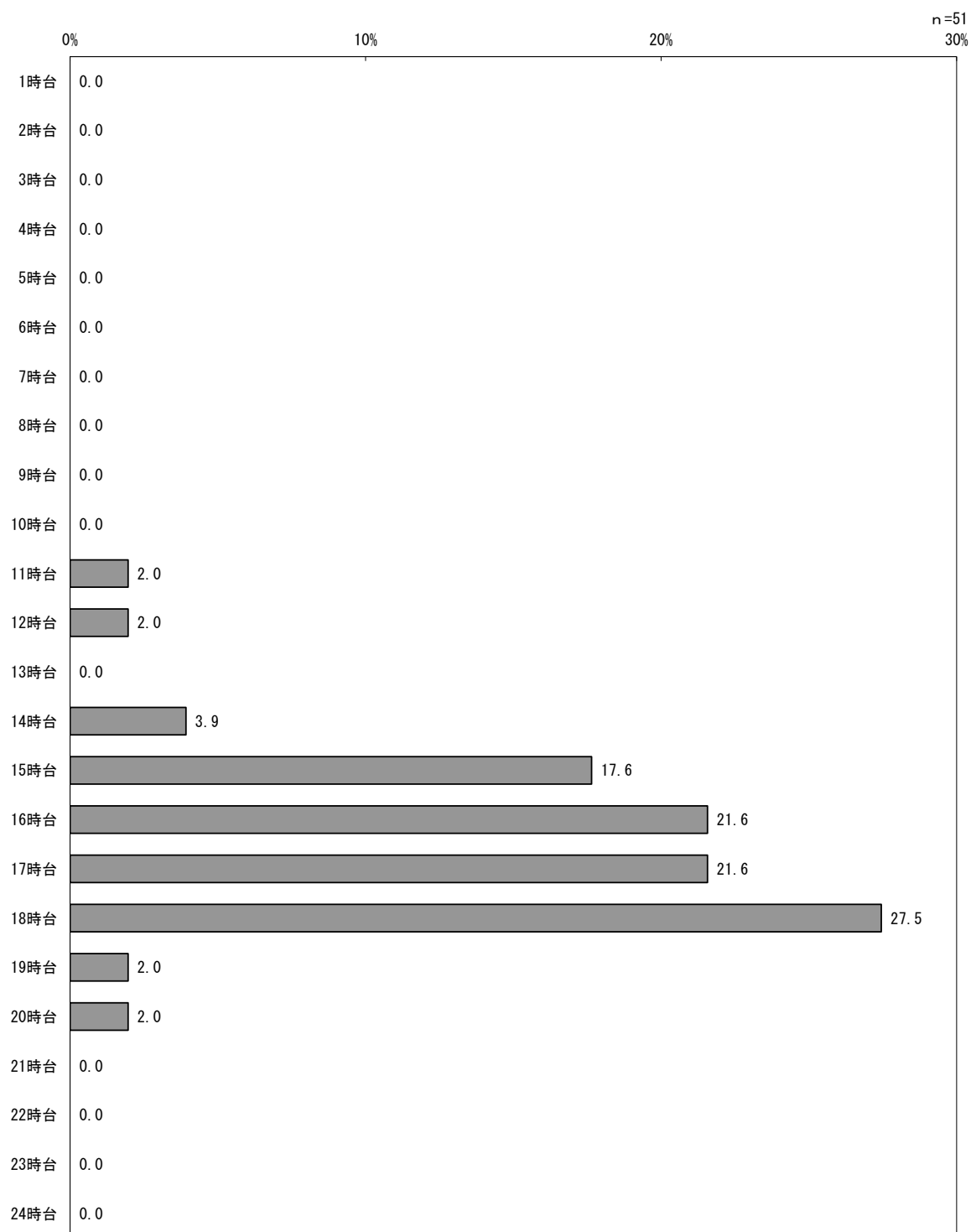
問 12-1 家を出る時間／2. 母親

「8 時台」56.9%で最も多く、次いで「9 時台」25.5%、「7 時台」9.8%、「10 時台」5.9%、「6 時台」2.0%と続いています。



問 12-1 帰宅する時間／2. 母親

「18 時台」27.5%で最も多く、次いで「16 時台」、「17 時台」21.6%、「15 時台」17.6%、「14 時台」3.9%、「11 時台」、「12 時台」、「19 時台」、「20 時台」2.0%と続いています。

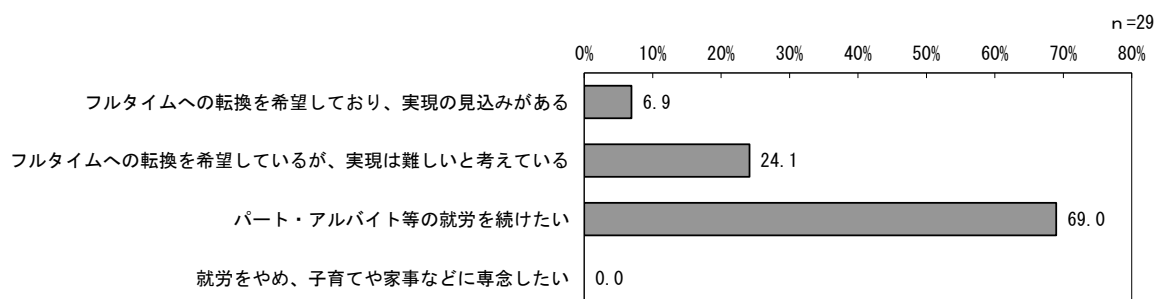


問 12-2 就労希望（パート・アルバイト等）／1. 父親

回答なしです。

問 12-2 就労希望（パート・アルバイト等）／2. 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けたい」69.0%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」24.1%、「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」6.9%と続いています。



問 12-3 就労希望（就労していない）／1. 父親

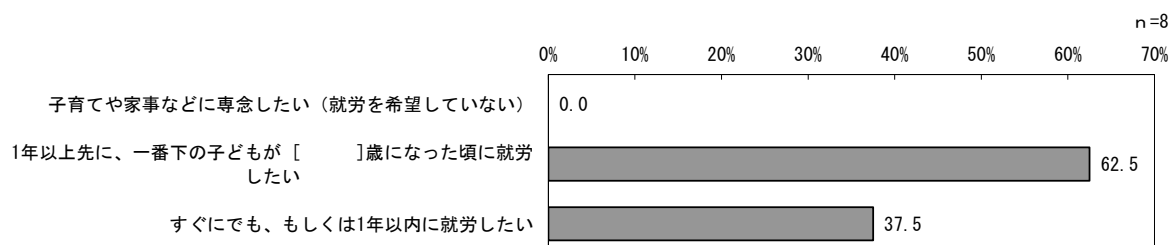
回答なしです。

問 12-3 []歳になった頃に就労したい子どもの年齢／1. 父親

回答なしです。

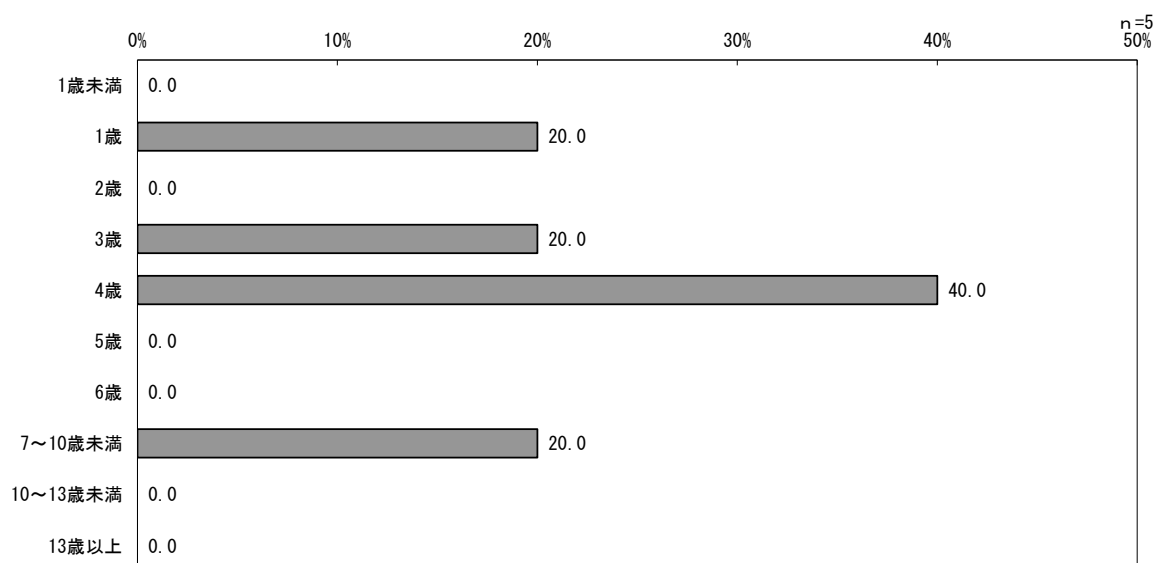
問 12-3 就労希望（就労していない）／2. 母親

「1年以上先に、一番下の子どもが []歳になった頃に就労したい」62.5%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」37.5%となっています。



問 12-3 【 】歳になった頃に就労したい子どもの年齢／2. 母親

「4 歳」40.0%、「1 歳」、「3 歳」、「7～10 歳未満」20.0%となっています。



問 12-4 希望する就労形態／1. 父親

回答なしです。

問 12-4 日数_パート・アルバイト等／1. 父親

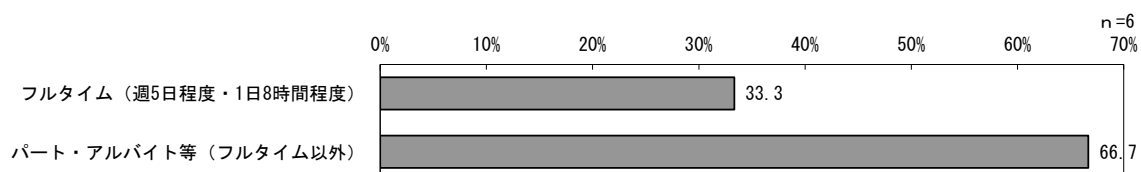
回答なしです。

問 12-4 時間_パート・アルバイト等／1. 父親

回答なしです。

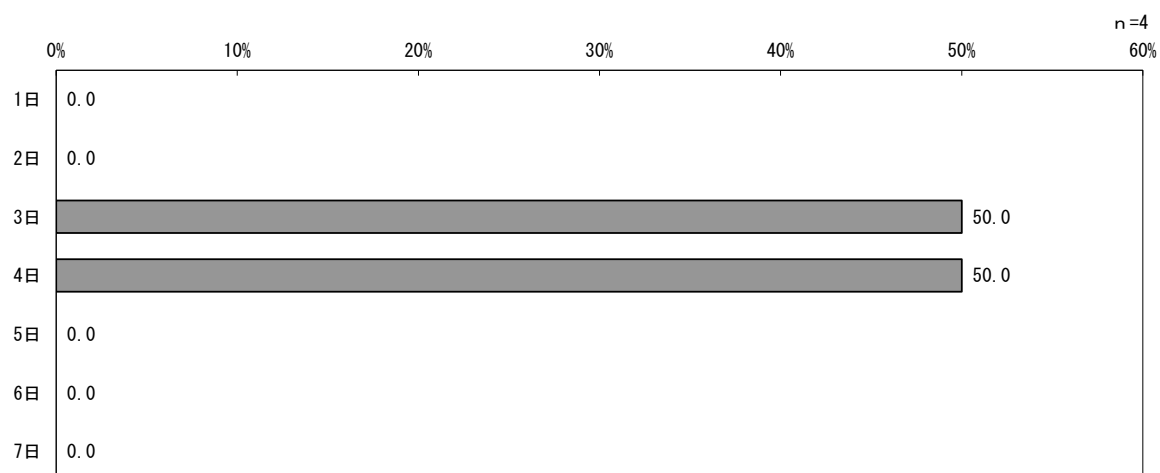
問 12-4 希望する就労形態／2. 母親

「パート・アルバイト等（フルタイム以外）」66.7%、「フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）」33.3%となっています。



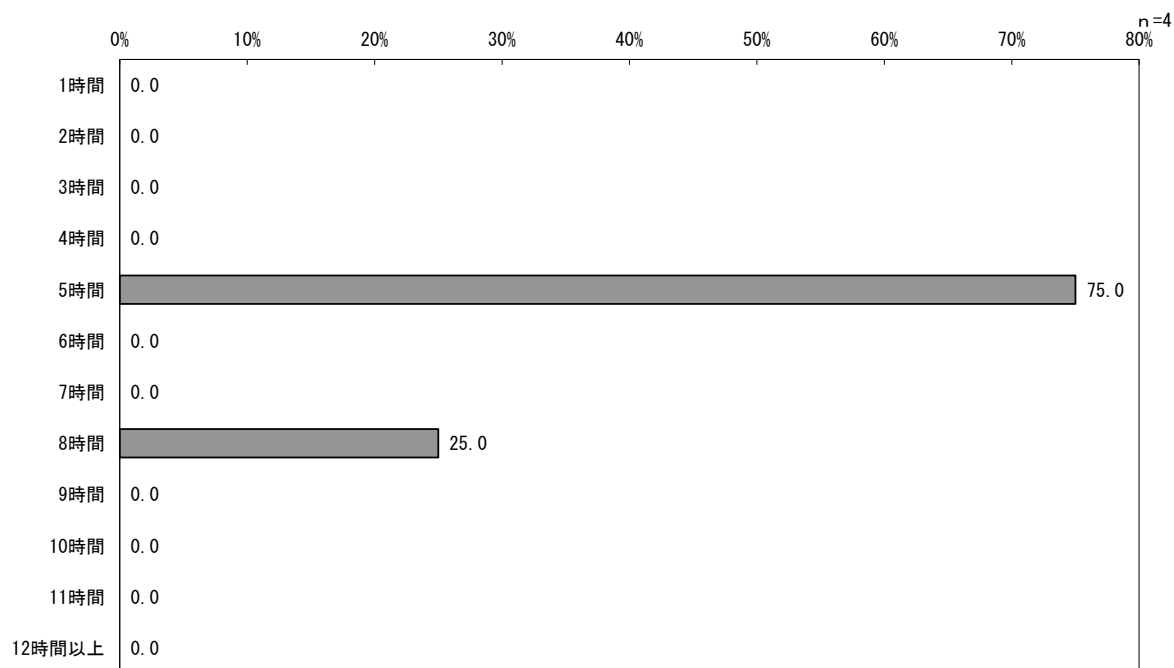
問 12-4 日数_パート・アルバイト等／2. 母親

「3 日」、「4 日」 50.0%となっています。



問 12-4 時間_パート・アルバイト等／2. 母親

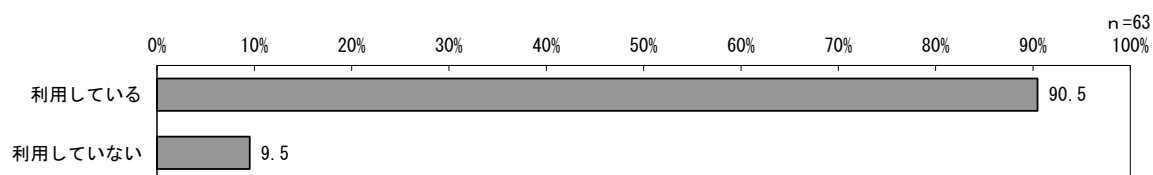
「5 時間」 75.0%、「8 時間」 25.0%となっています。



平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

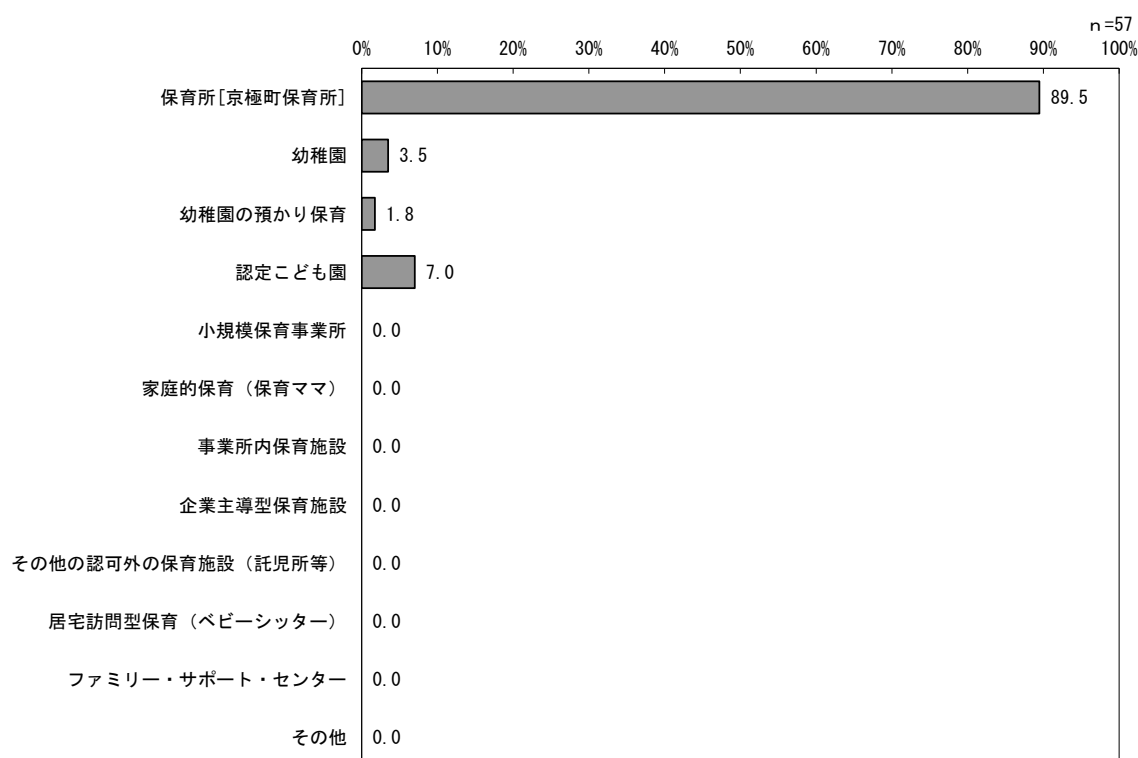
問 13 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか

「利用している」90.5%、「利用していない」9.5%となっています。



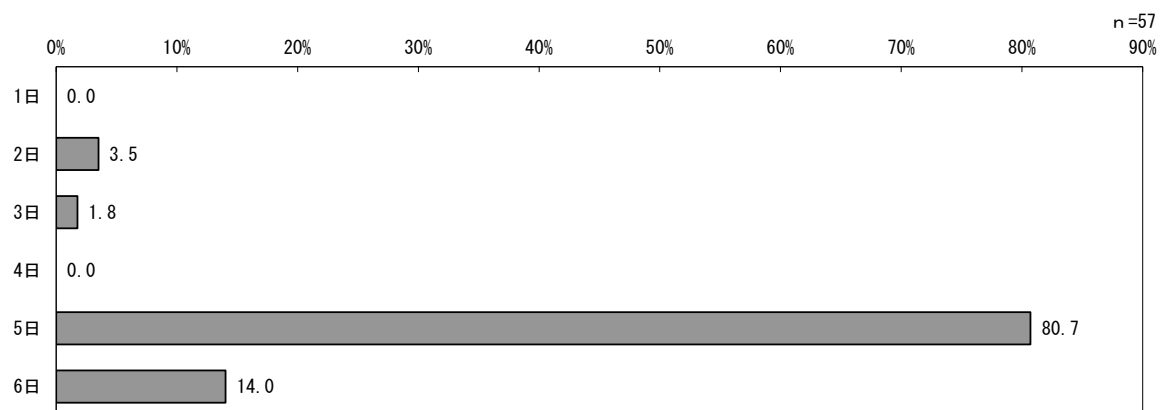
問 13-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか

「保育所[京極町保育所]」89.5%で最も多く、次いで「認定こども園」7.0%、「幼稚園」3.5%、「幼稚園の預かり保育」1.8%と続いています。



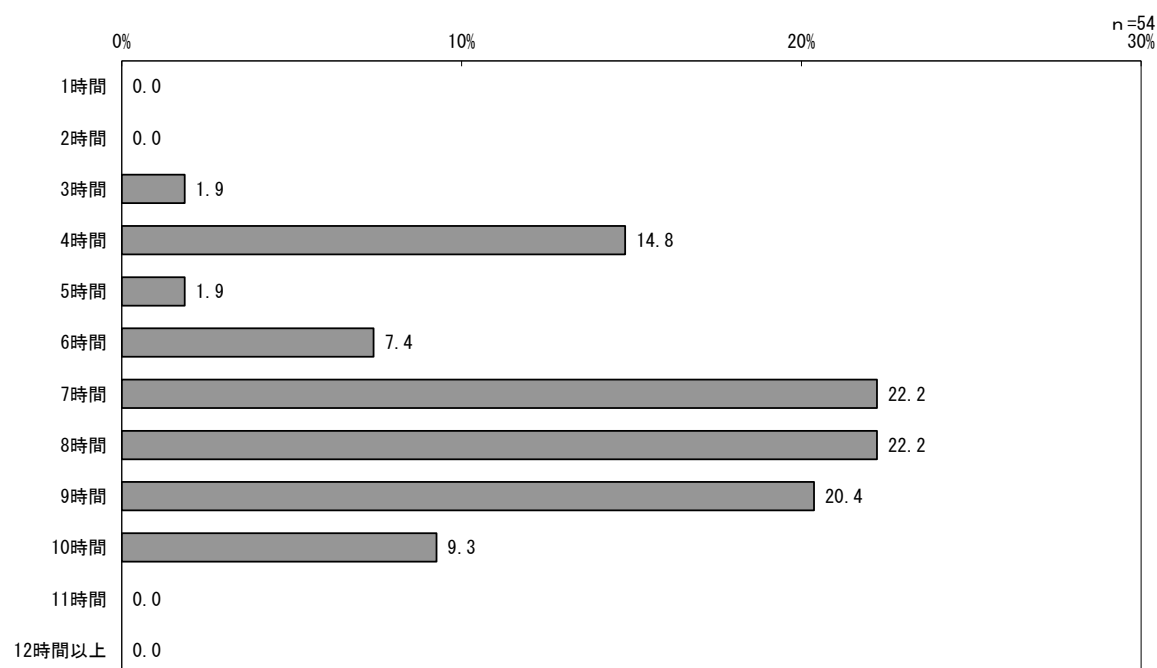
問 13-2 (1) 現在／週当たり日数

「5 日」80.7%で最も多く、次いで「6 日」14.0%、「2 日」3.5%、「3 日」1.8%と続いています。



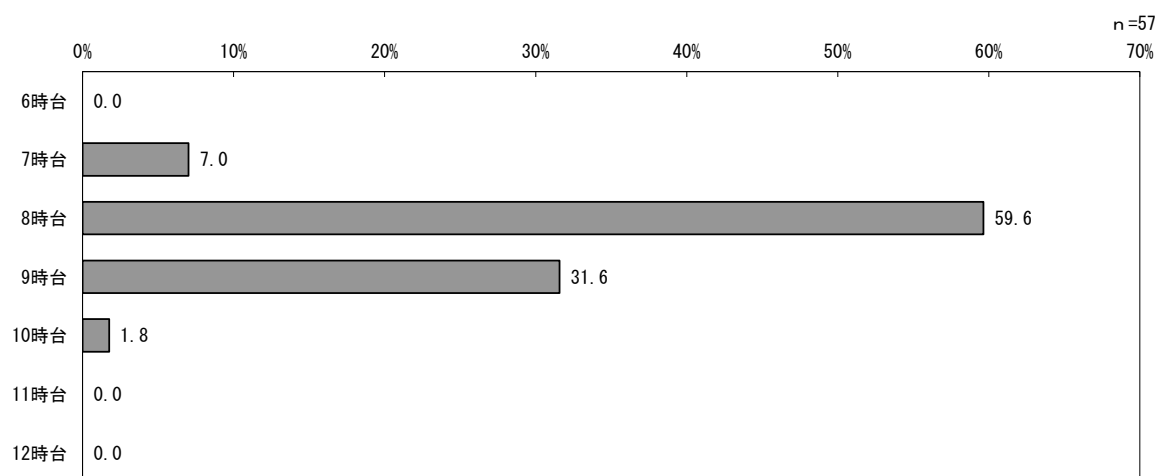
問 13-2 (1) 現在／1 日当たり時間

「7 時間」、「8 時間」22.2%で最も多く、次いで「9 時間」20.4%、「4 時間」14.8%、「10 時間」9.3%、「6 時間」7.4%と続いています。



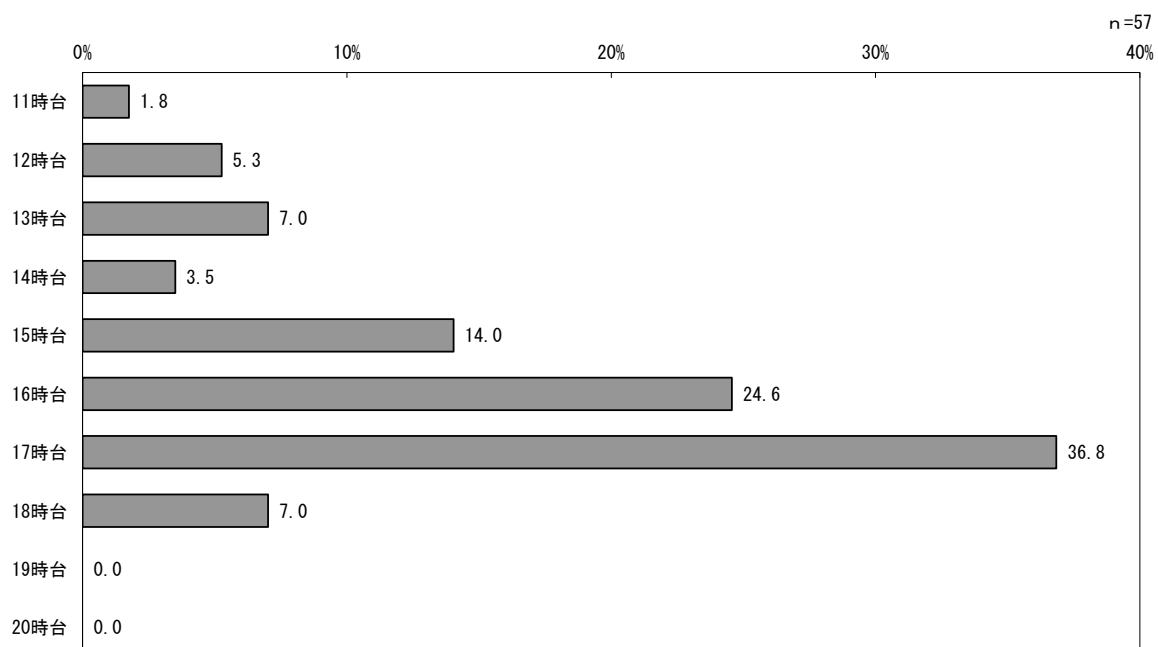
問 13-2 （1）現在／開始時間

「8 時台」59.6%で最も多く、次いで「9 時台」31.6%、「7 時台」7.0%、「10 時台」1.8%と続いています。



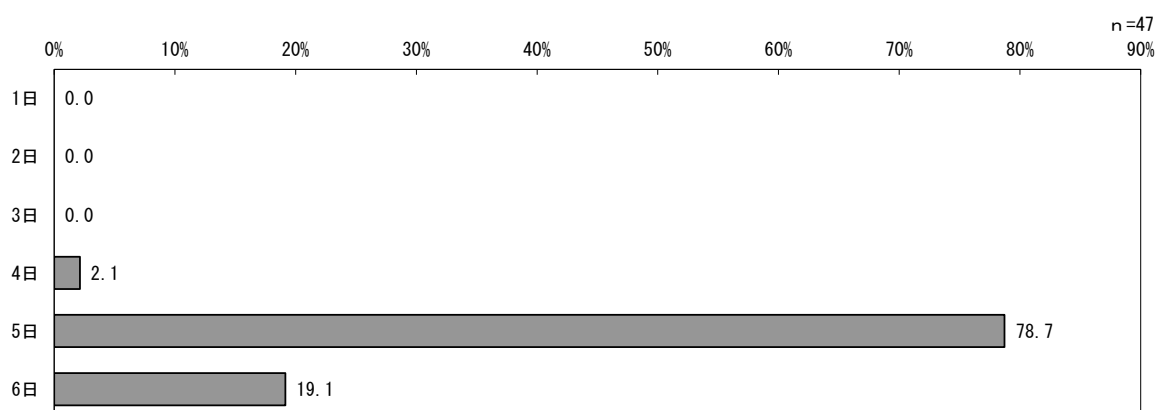
問 13-2 （1）現在／終了時間

「17 時台」36.8%で最も多く、次いで「16 時台」24.6%、「15 時台」14.0%、「13 時台」、「18 時台」7.0%、「12 時台」5.3%と続いています。



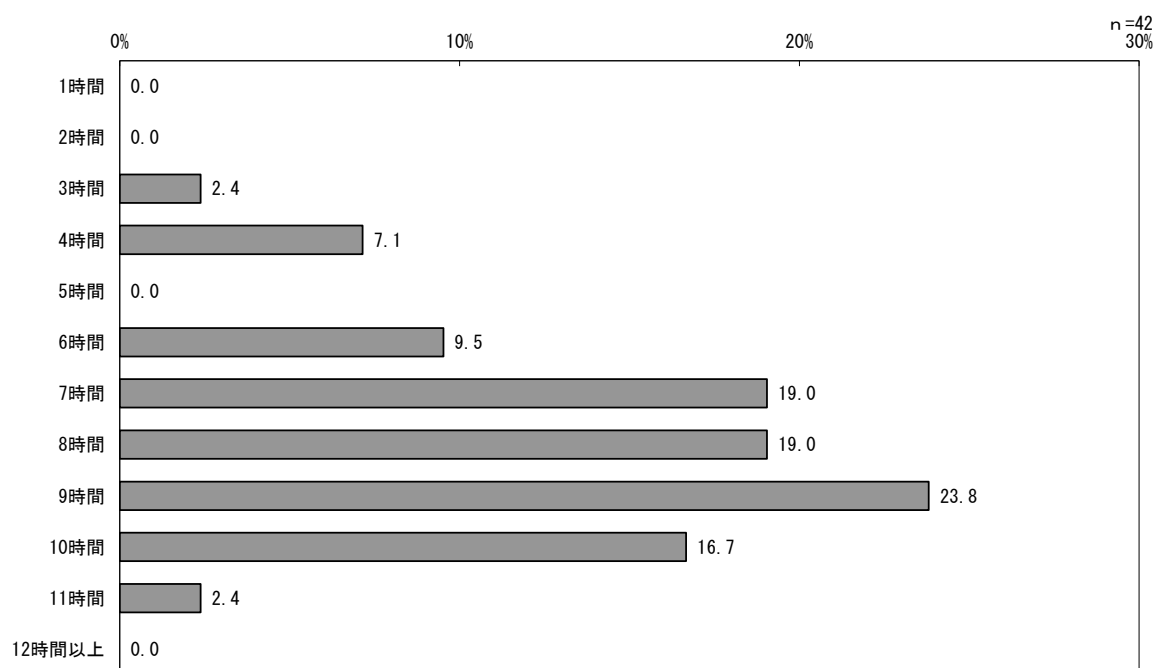
問 13-2 (2) 希望／週当たり日数

「5 日」78.7%で最も多く、次いで「6 日」19.1%、「4 日」2.1%と続いています。



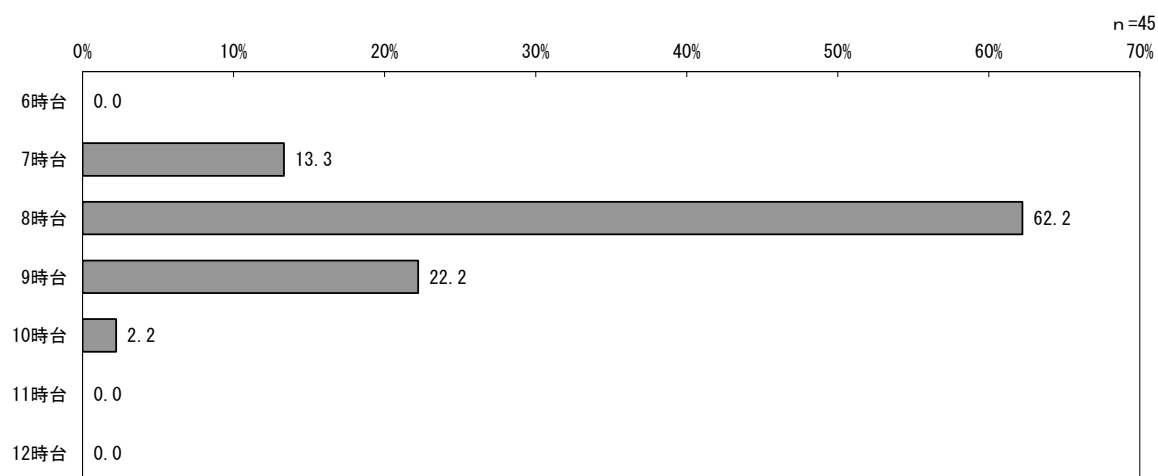
問 13-2 (2) 希望／1 日当たり時間

「9 時間」23.8%で最も多く、次いで「7 時間」、「8 時間」19.0%、「10 時間」16.7%、「6 時間」9.5%、「4 時間」7.1%と続いています。



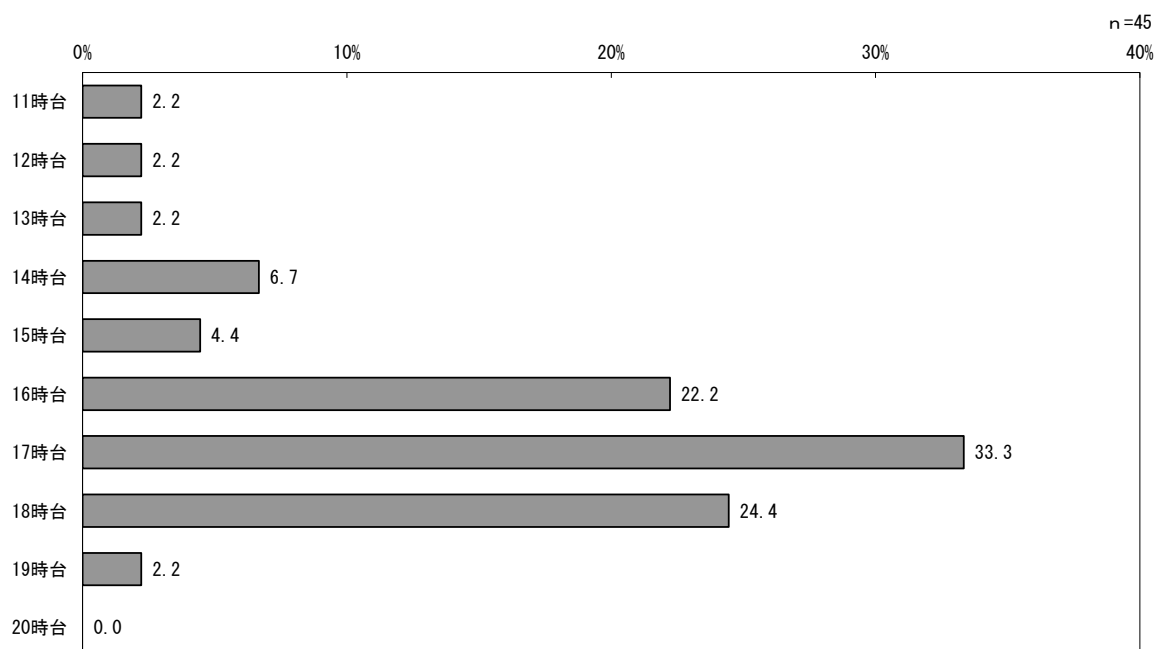
問 13-2 (2) 希望／開始時間

「8 時台」62.2%で最も多く、次いで「9 時台」22.2%、「7 時台」13.3%、「10 時台」2.2%と続いています。



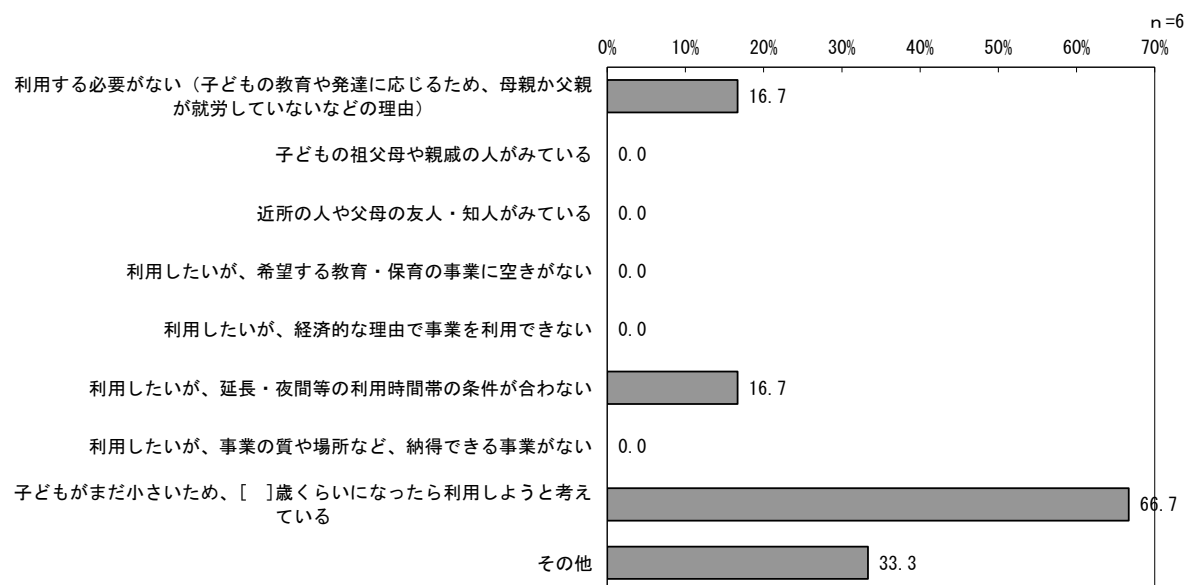
問 13-2 (2) 希望／終了時間

「17 時台」33.3%で最も多く、次いで「18 時台」24.4%、「16 時台」22.2%、「14 時台」6.7%、「15 時台」4.4%と続いています。



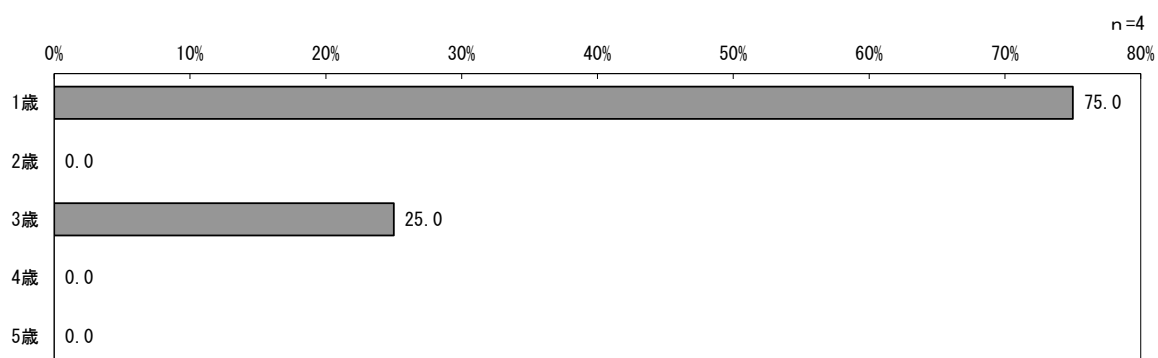
問 13-3 利用していない理由は何ですか

「子どもがまだ小さいため、[]歳くらいになったら利用しようと考えている」66.7%で最も多く、次いで「その他」33.3%、「利用する必要がある（子どもの教育や発達に応じるため、母親か父親が就労していないなどの理由）」、「利用したいが、延長・夜間等の利用時間帯の条件が合わない」16.7%と続いています。



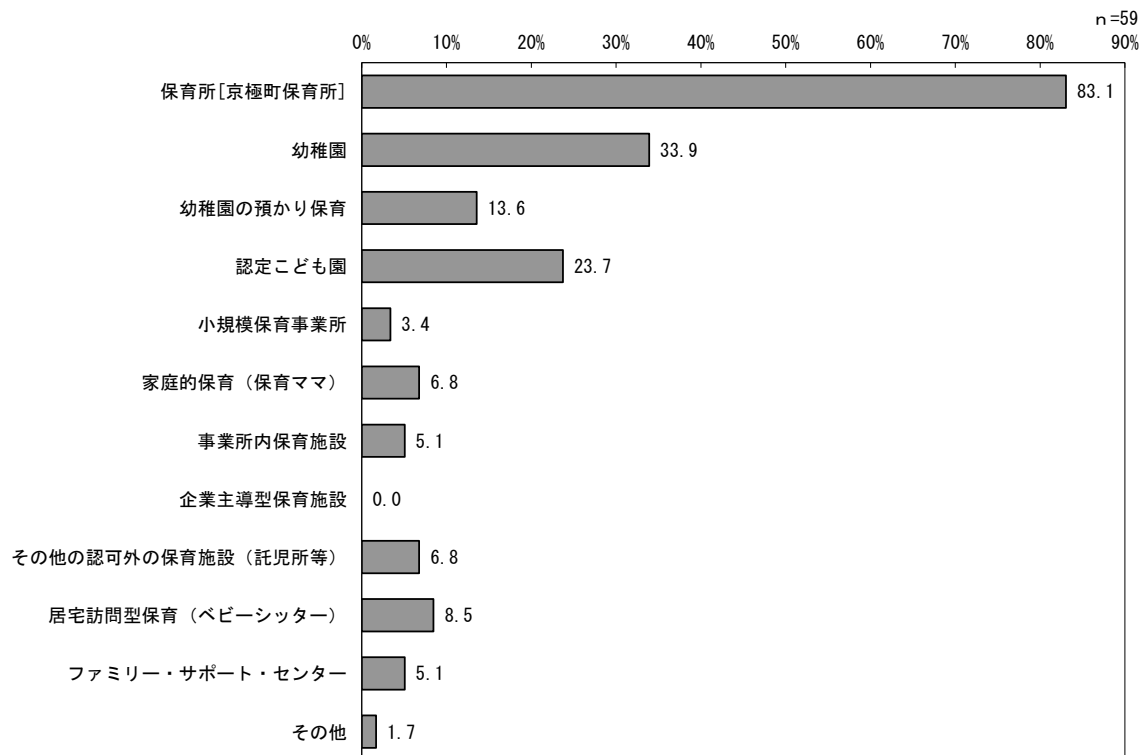
問 13-3 8. []歳くらいになったら利用しようと考えている子どもの年齢

「1歳」75.0%、「3歳」25.0%となっています。



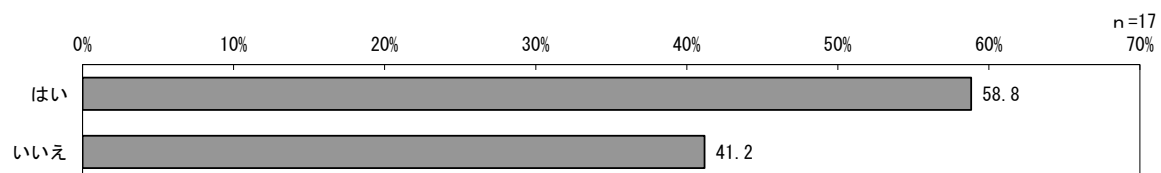
問 14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「年間を通じて毎月」利用したいと考える事業をお答えください

「保育所[京極町保育所]」83.1%で最も多く、次いで「幼稚園」33.9%、「認定こども園」23.7%、「幼稚園の預かり保育」13.6%、「居宅訪問型保育（ベビーシッター）」8.5%と続いています。



問 14-1 その中でも、特に幼稚園（預かり保育含む）の幼児教育の利用を強く希望しますか

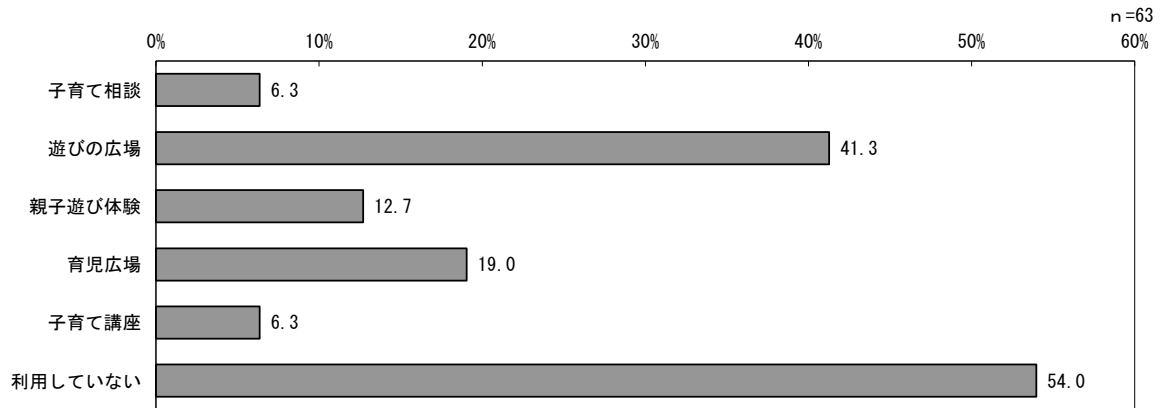
「はい」58.8%、「いいえ」41.2%となっています。



地域の子育て支援事業の利用状況について

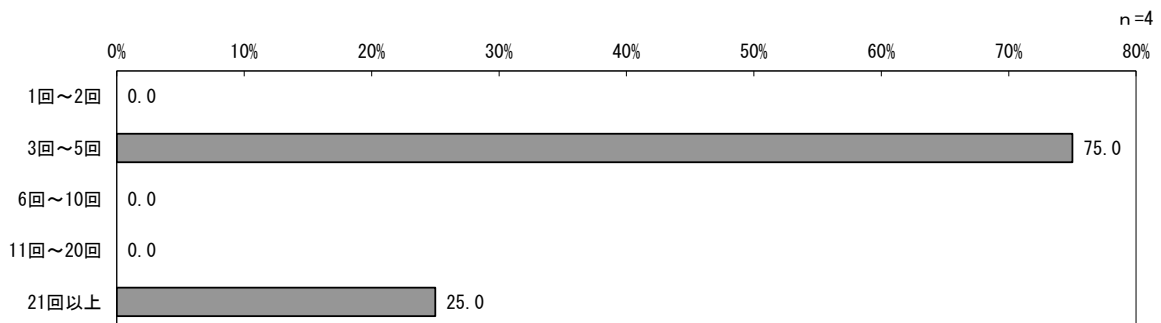
問 15 お子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか

「利用していない」54.0%で最も多く、次いで「遊びの広場」41.3%、「育児広場」19.0%、「親子遊び体験」12.7%、「子育て相談」、「子育て講座」6.3%と続いています。



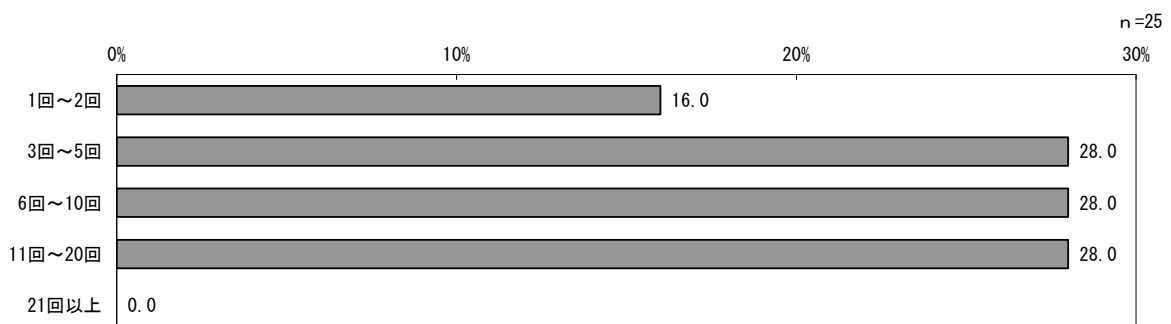
問 15 回数／1. 子育て相談

「3回～5回」75.0%、「21回以上」25.0%となっています。



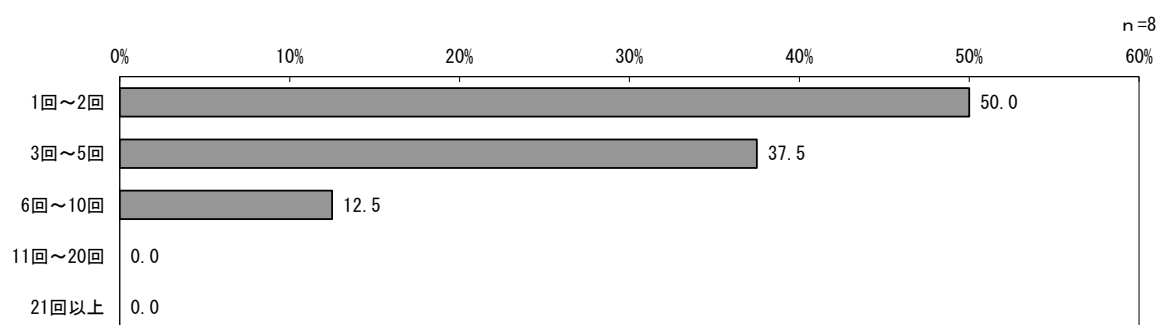
問 15 回数／2. 遊びの広場

「3回～5回」、「6回～10回」、「11回～20回」28.0%、「1回～2回」16.0%となっています。



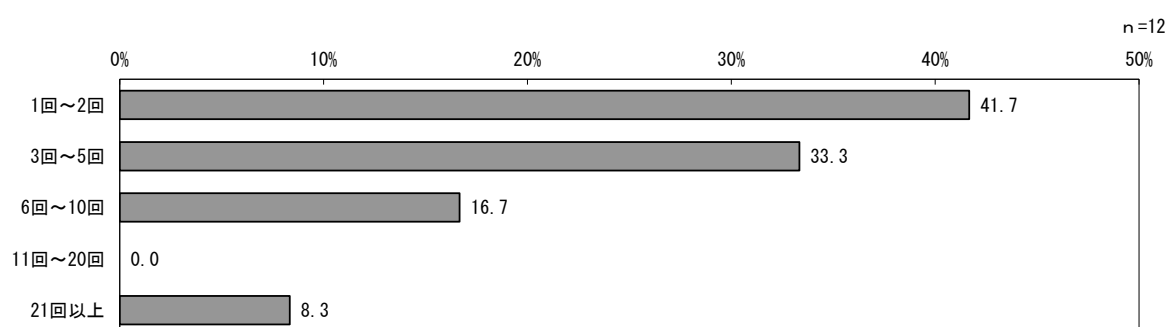
問 15 回数／3. 親子遊び体験

「1 回～2 回」50.0%で最も多く、次いで「3 回～5 回」37.5%、「6 回～10 回」12.5%と続いています。



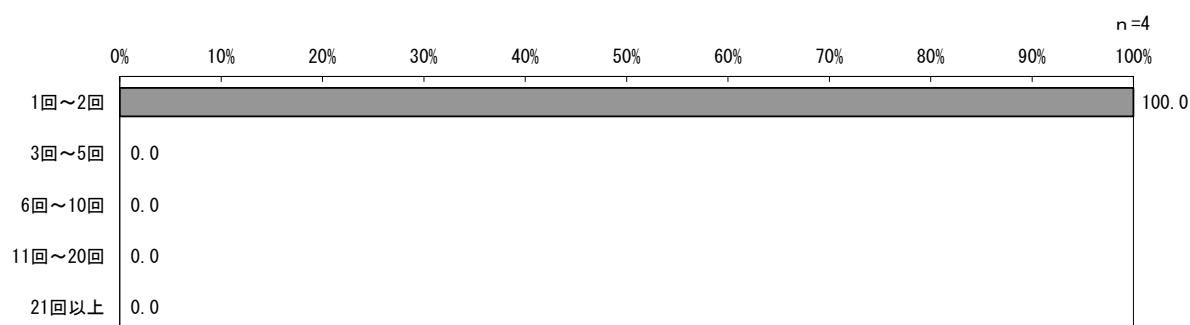
問 15 回数／4. 育児広場

「1 回～2 回」41.7%で最も多く、次いで「3 回～5 回」33.3%、「6 回～10 回」16.7%、「21 回以上」8.3%と続いています。



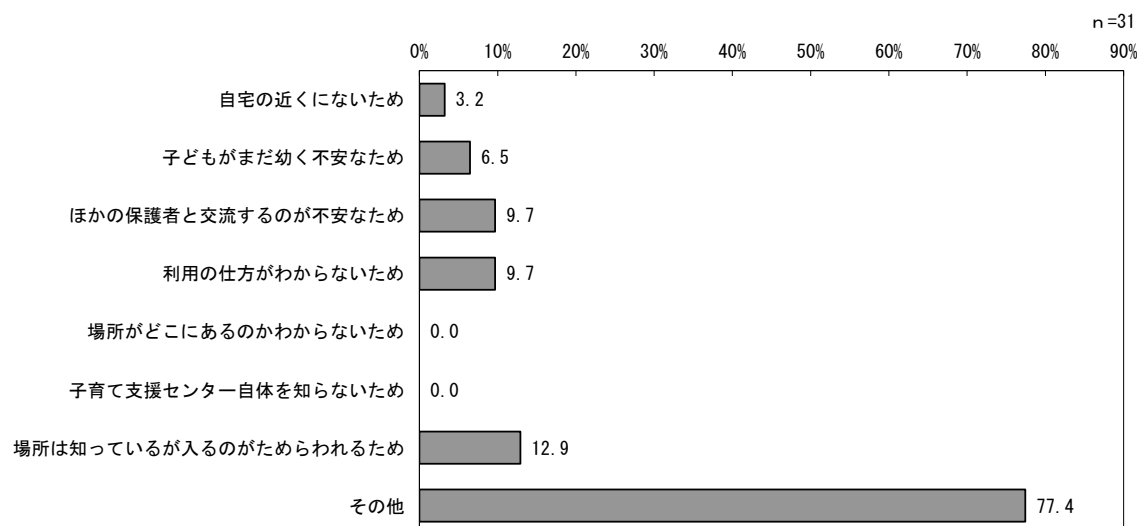
問 15 回数／5. 子育て講座

「1 回～2 回」100.0%となっています。



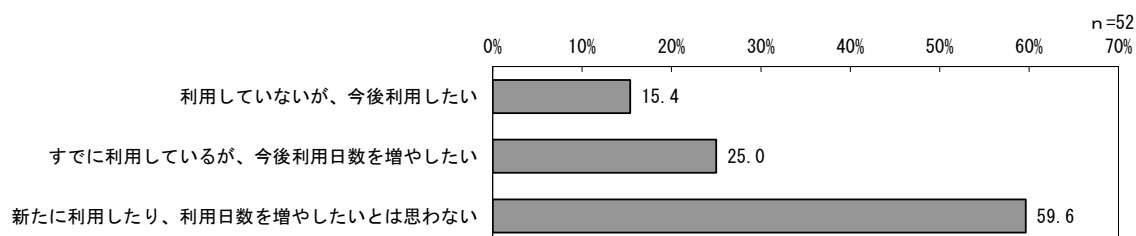
問 15-1 子育て支援センターを利用していない理由はおもに何ですか

「その他」77.4%で最も多く、次いで「場所は知っているが入るのがためられるため」12.9%、「ほかの保護者と交流するのが不安なため」、「利用の仕方がわからないため」9.7%、「子どもがまだ幼く不安なため」6.5%、「自宅の近くにないため」3.2%と続いています。



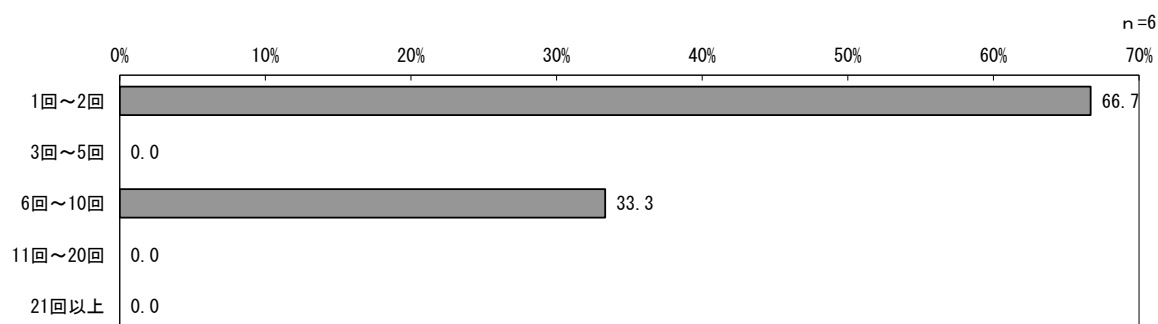
問 16 子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」59.6%で最も多く、次いで「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」25.0%、「利用していないが、今後利用したい」15.4%と続いています。



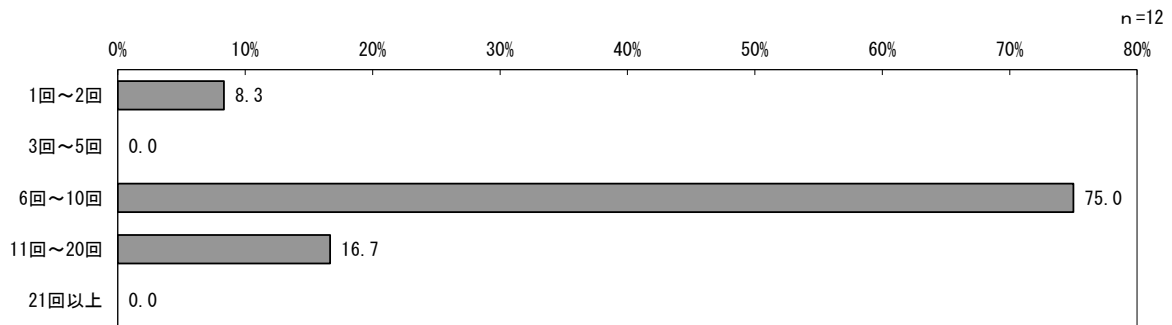
問 16 回数／1. 利用していないが、今後利用したい

「1回～2回」66.7%、「6回～10回」33.3%となっています。



問 16 回数／2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

「6 回～10 回」75.0%で最も多く、次いで「11 回～20 回」16.7%、「1 回～2 回」8.3%と続いています。



問 17 ①～⑤のサービスについて【A】知っている

①子育て相談

「はい」80.4%、「いいえ」19.6%となっています。

②遊びの広場

「はい」79.6%、「いいえ」20.4%となっています。

③子育て講座

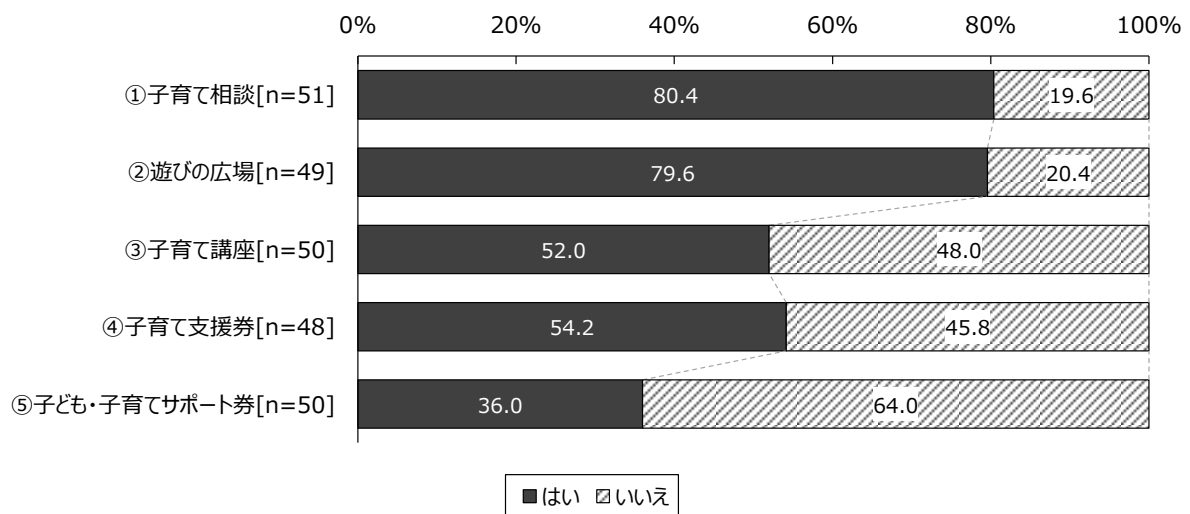
「はい」52.0%、「いいえ」48.0%となっています。

④子育て支援券

「はい」54.2%、「いいえ」45.8%となっています。

⑤子ども・子育てサポート券

「はい」36.0%、「いいえ」64.0%となっています。



問 17 ①～⑤のサービスについて【B】 これまでに利用したことがある

①子育て相談

「はい」 54.0%、「いいえ」 46.0%となっています。

②遊びの広場

「はい」 78.4%、「いいえ」 21.6%となっています。

③子育て講座

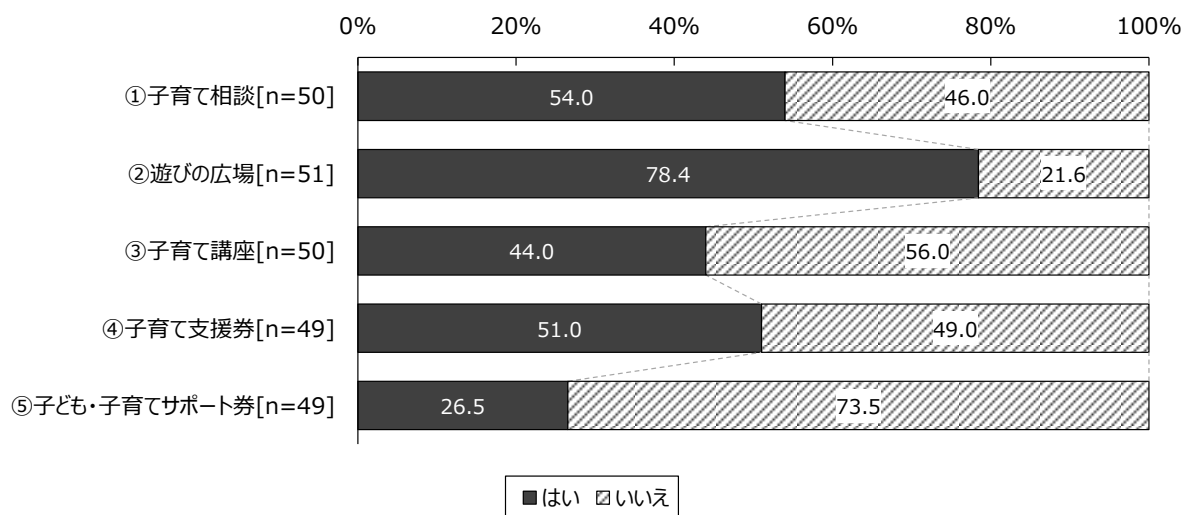
「いいえ」 56.0%、「はい」 44.0%となっています。

④子育て支援券

「はい」 51.0%、「いいえ」 49.0%となっています。

⑤子ども・子育てサポート券

「いいえ」 73.5%、「はい」 26.5%となっています。



問 17 ①～⑤のサービスについて【C】今後利用したい

①子育て相談

「はい」 62.2%、「いいえ」 37.8%となっています。

②遊びの広場

「はい」 79.5%、「いいえ」 20.5%となっています。

③子育て講座

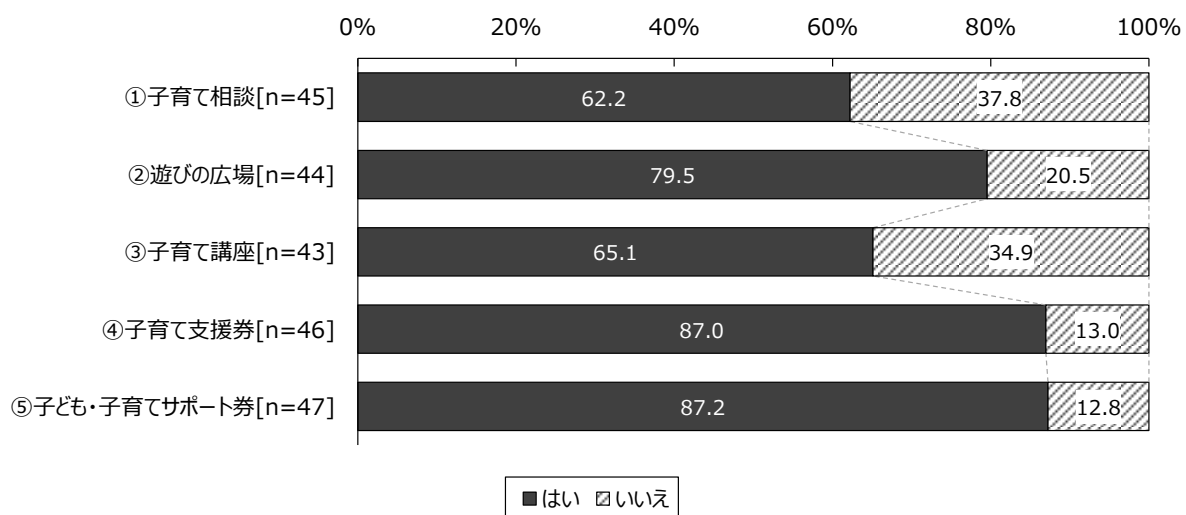
「はい」 65.1%、「いいえ」 34.9%となっています。

④子育て支援券

「はい」 87.0%、「いいえ」 13.0%となっています。

⑤子ども・子育てサポート券

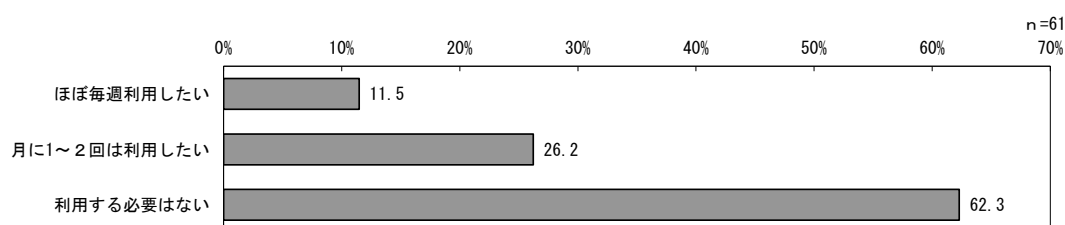
「はい」 87.2%、「いいえ」 12.8%となっています。



土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

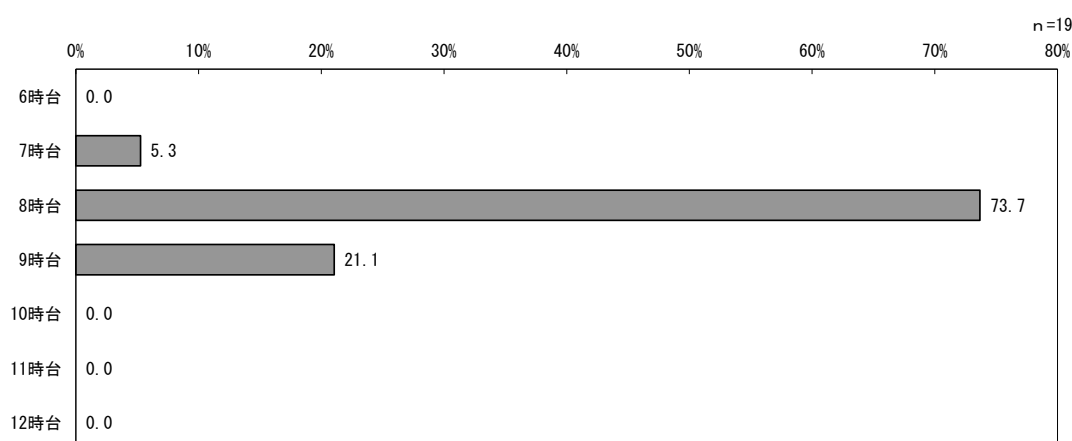
問 18 (1) 土曜日／利用希望

「利用する必要はない」62.3%で最も多く、次いで「月に2～2回は利用したい」26.2%、「ほぼ毎週利用したい」11.5%と続いています。



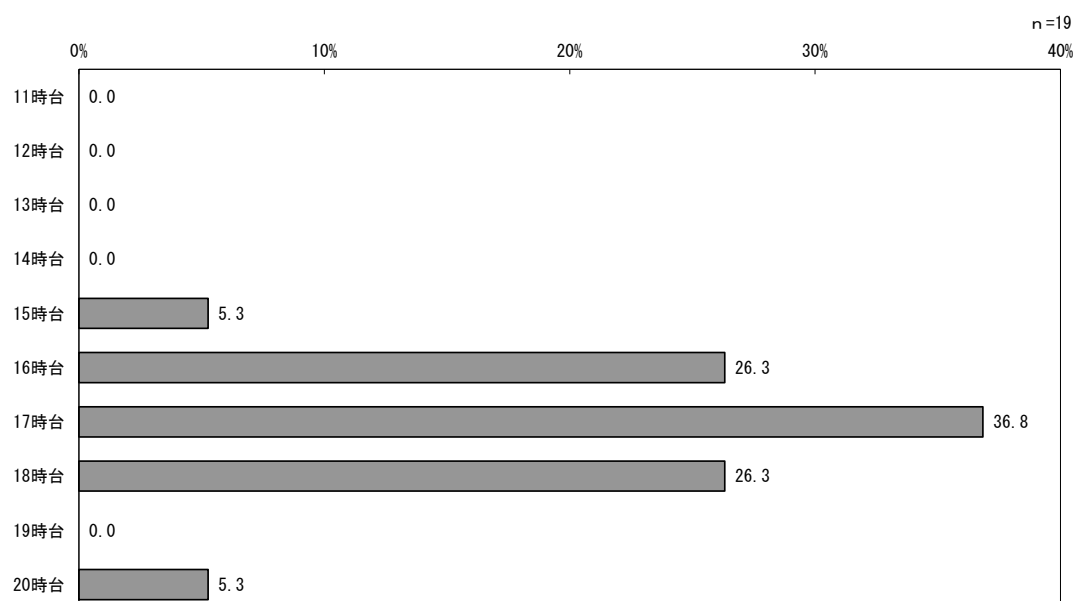
問 18 (1) 土曜日／利用したい時間帯 開始時間

「8 時台」73.7%で最も多く、次いで「9 時台」21.1%、「7 時台」5.3%と続いています。



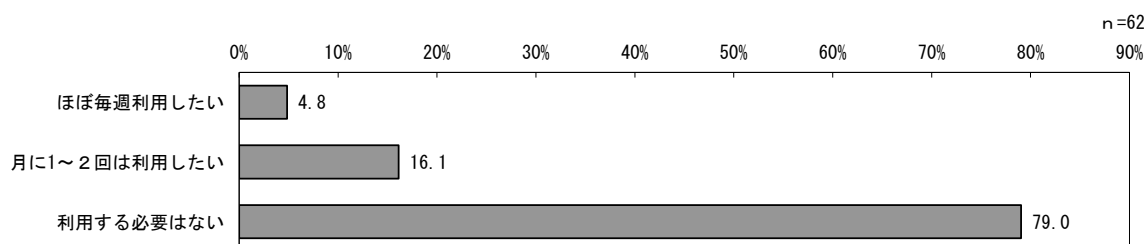
問 18 (1) 土曜日／利用したい時間帯 終了時間

「17 時台」36.8%で最も多く、次いで「16 時台」26.3%、「18 時台」26.3%、「15 時台」、「20 時台」5.3%と続いています。



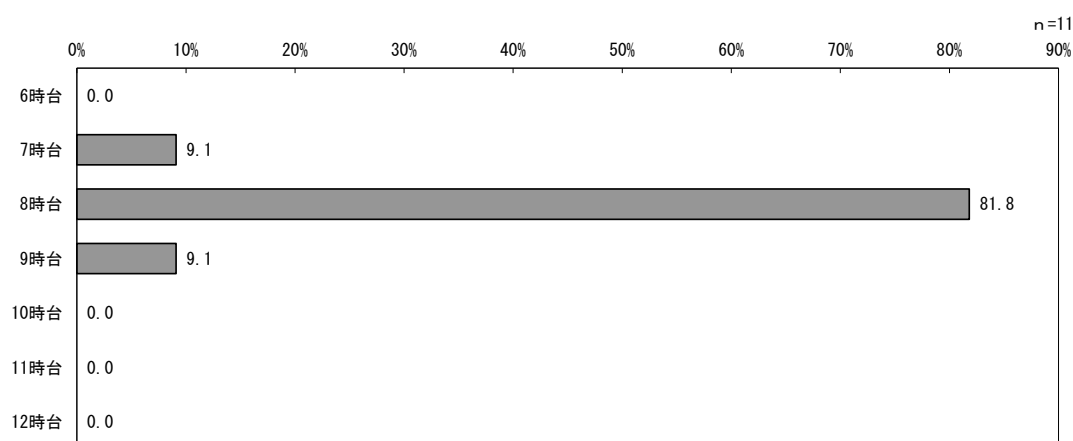
問 18 (2) 日曜日・祝日／利用希望

「利用する必要はない」79.0%で最も多く、次いで「月に2～2回は利用したい」16.1%、「ほぼ毎週利用したい」4.8%と続いています。



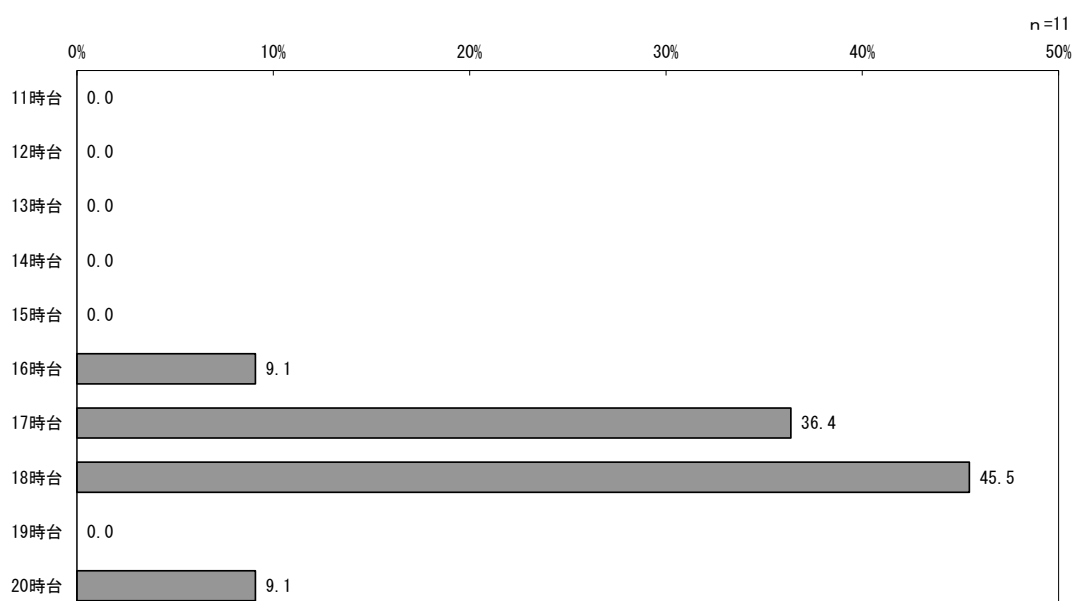
問 18 (2) 日曜日・祝日／利用したい時間帯 開始時間

「8 時台」81.8%、「7 時台」、「9 時台」9.1%となっています。



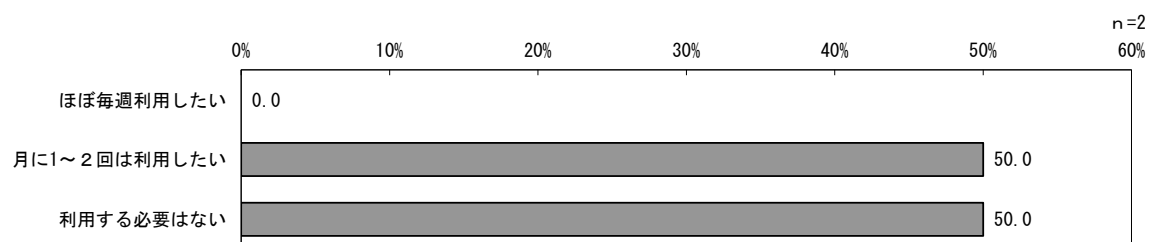
問 18 (2) 日曜日・祝日／利用したい時間帯 終了時間

「18 時台」45.5%で最も多く、次いで「17 時台」36.4%、「16 時台」、「20 時台」9.1%と続いています。



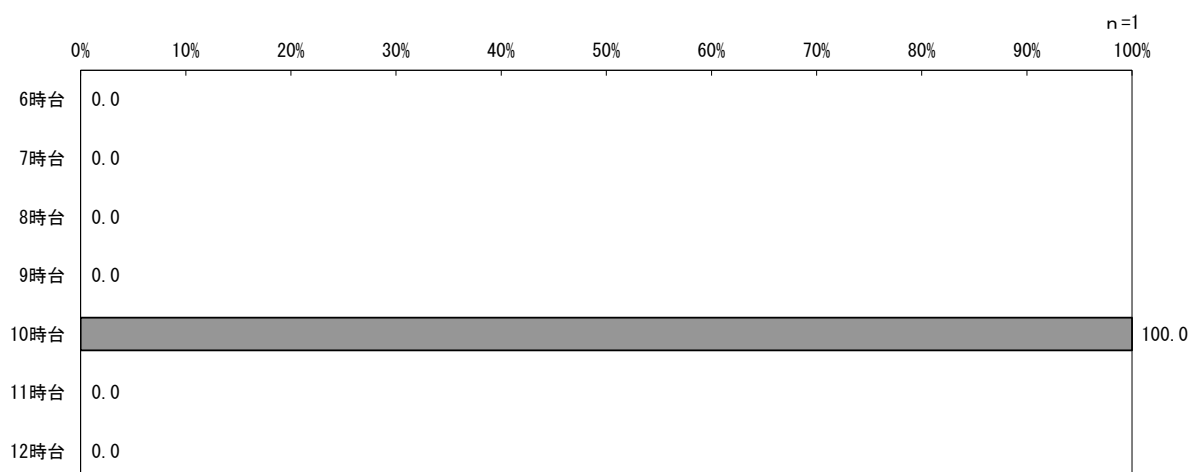
問 19 長期の休暇期間中の「幼稚園の預かり保育」の利用を希望しますか

「月に2～2回は利用したい」、「利用する必要はない」50.0%となっています。



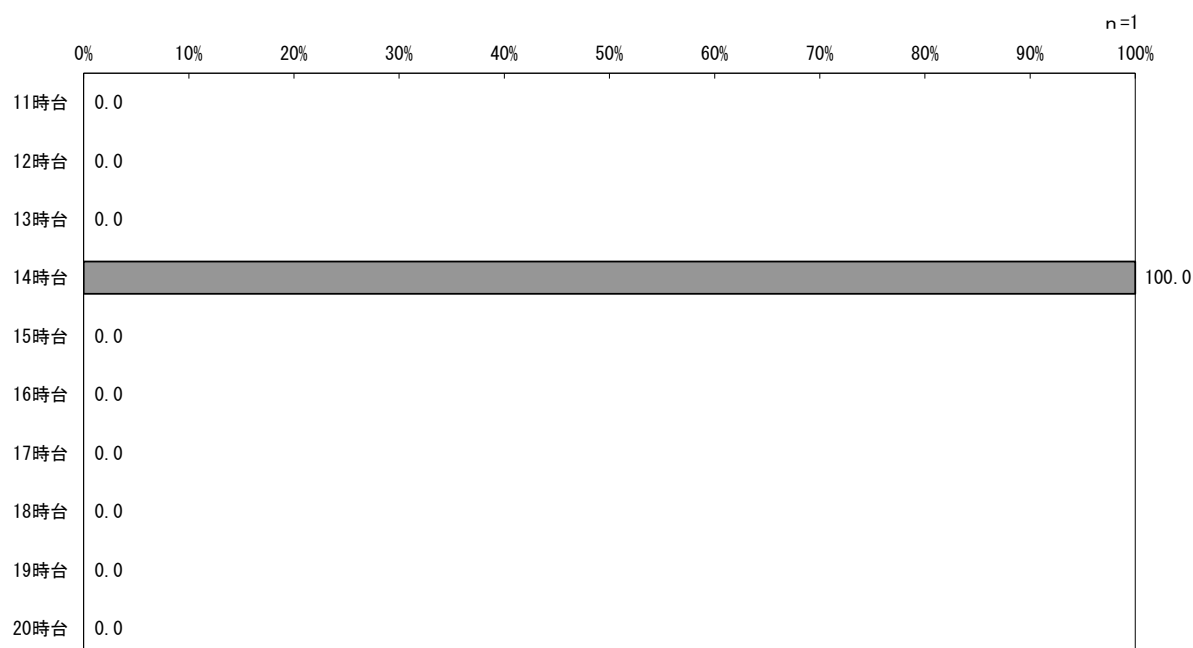
問 19 利用したい時間帯 開始時間

「10 時台」100.0%となっています。



問 19 利用したい時間帯 終了時間

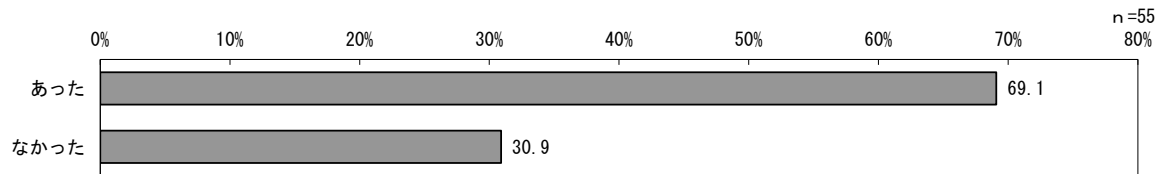
「14 時台」100.0%となっています。



病気やケガの際の対応について

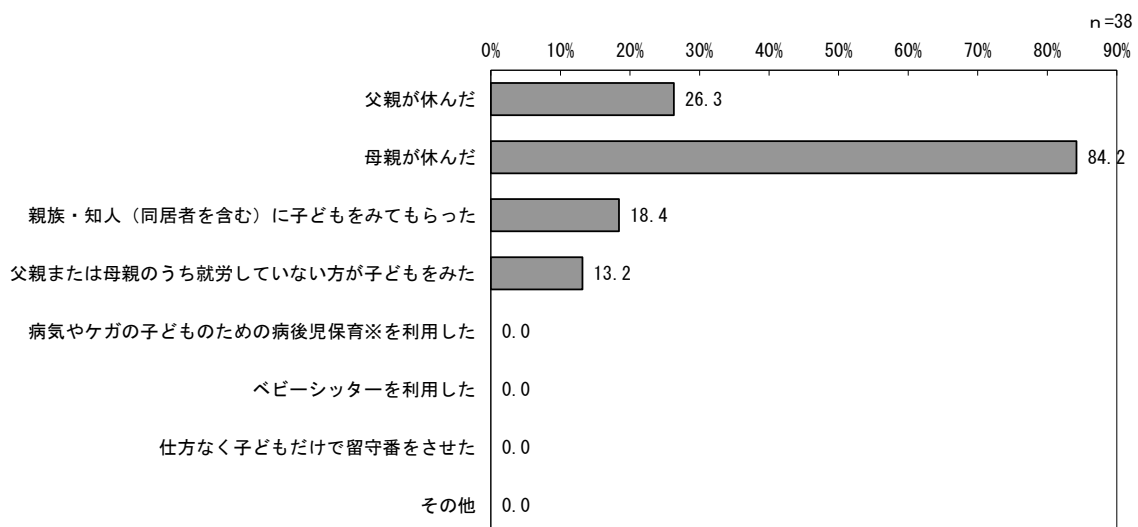
問 20 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園や保育所などの事業が利用できなかったことはありますか

「あった」 69.1%、「なかった」 30.9%となっています。



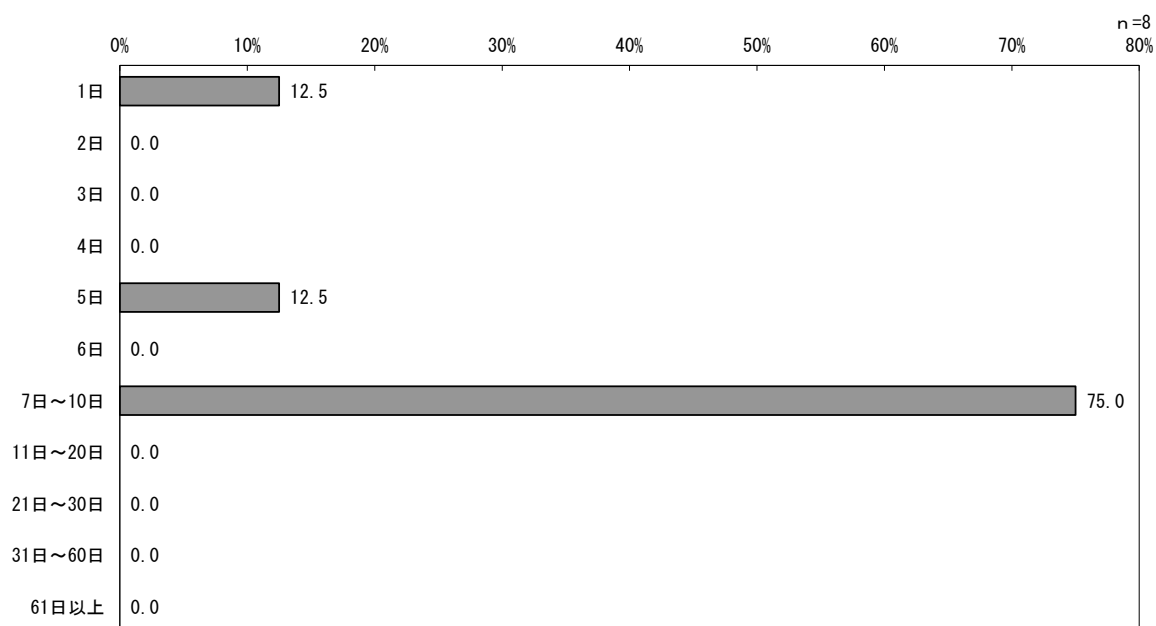
問 20-1 お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法

「母親が休んだ」 84.2%で最も多く、次いで「父親が休んだ」 26.3%、「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」 18.4%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」 13.2%と続いています。



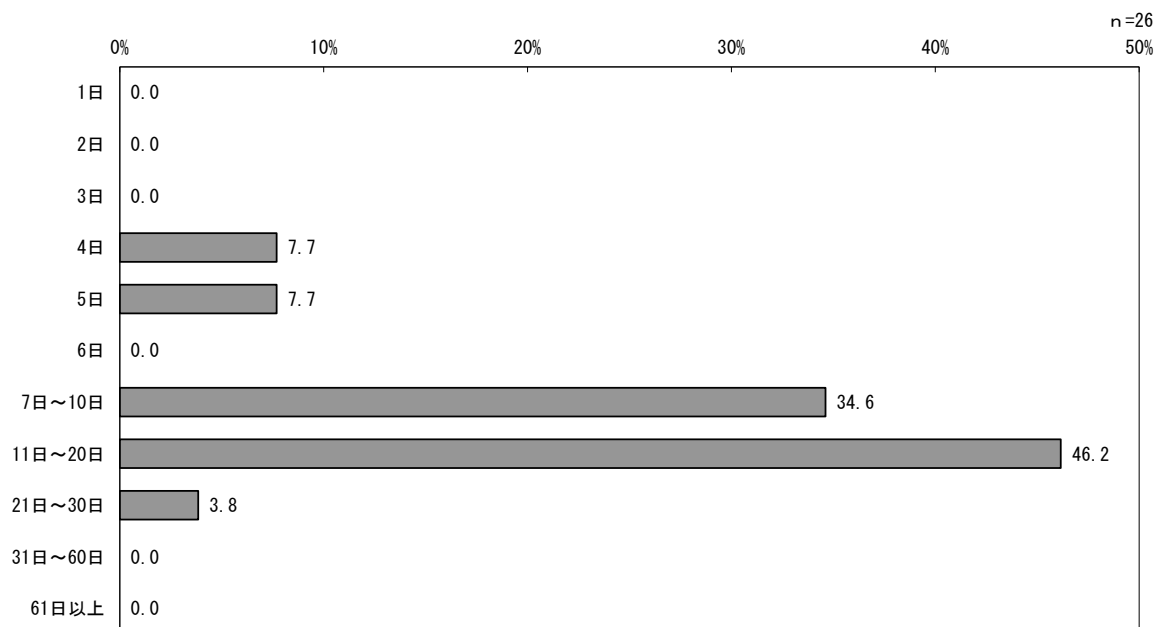
問 20-1 日数／1. 父親が休んだ

「7 日～10 日」75.0%、「1 日」、「5 日」12.5%となっています。



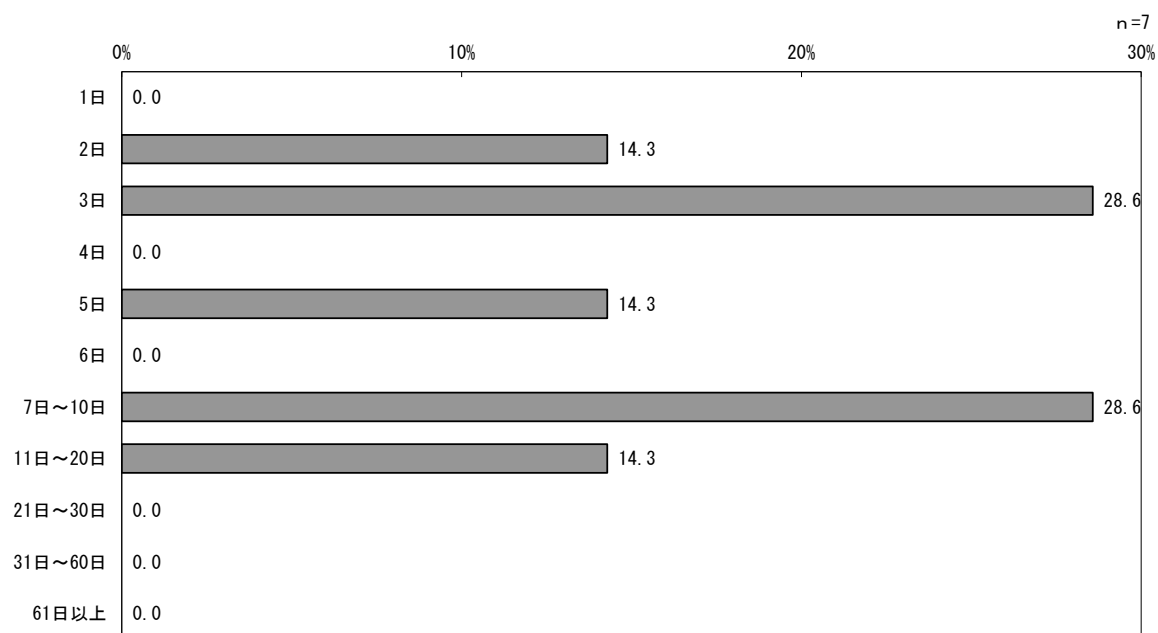
問 20-1 日数／2. 母親が休んだ

「11 日～20 日」46.2%で最も多く、次いで「7 日～10 日」34.6%、「4 日」、「5 日」7.7%、「21 日～30 日」3.8%と続いています。



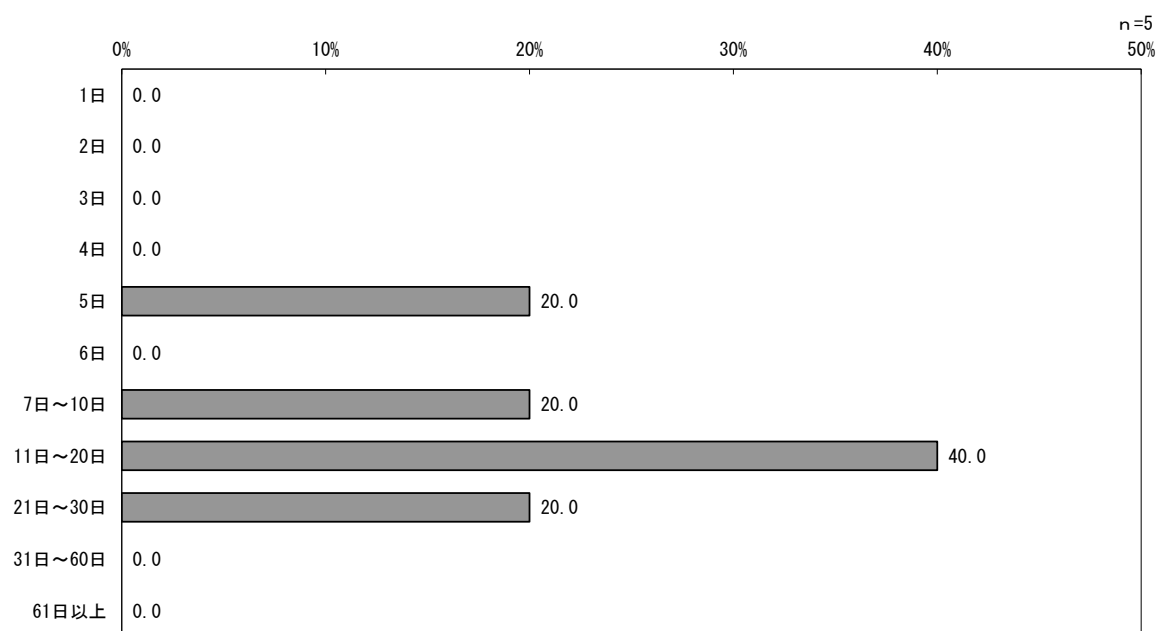
問 20-1 日数／3. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった

「3 日」、「7 日～10 日」28.6%、「2 日」、「5 日」、「11 日～20 日」14.3%となっています。



問 20-1 日数／4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた

「11 日～20 日」40.0%、「5 日」、「7 日～10 日」、「21 日～30 日」20.0%となっています。



問 20-1 日数／5. 病気やケガの子どものための病後児保育※を利用した

回答なしです。

問 20-1 日数／6. ベビーシッターを利用した

回答なしです。

問 20-1 日数／7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

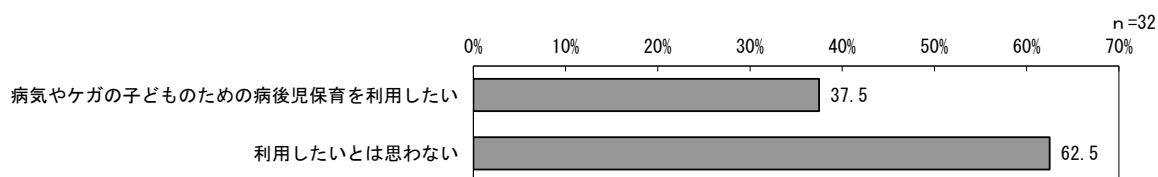
回答なしです。

問 20-1 日数／8. その他

回答なしです。

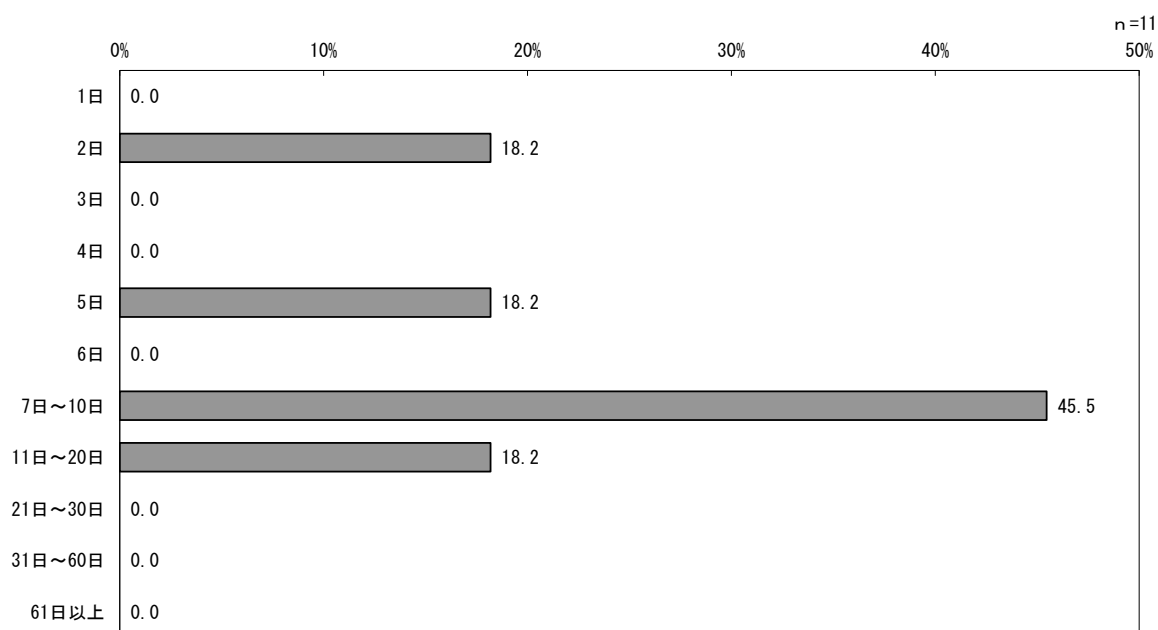
問 20-2 「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい」と思われましたか

「利用したいとは思わない」62.5%、「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい」37.5%となっています。



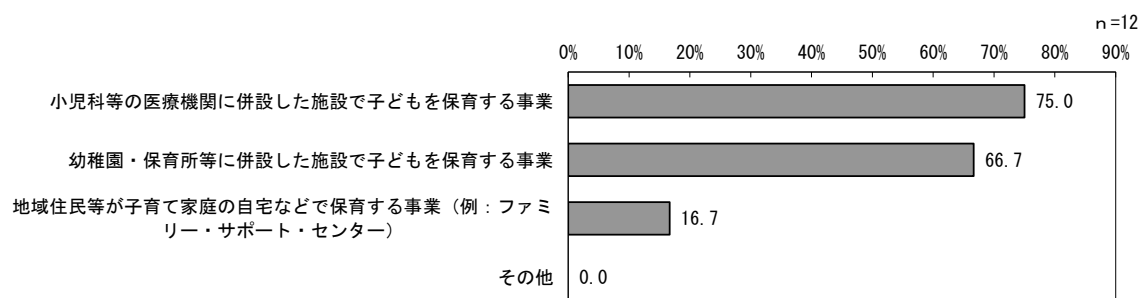
問 20-2 日数／1. 病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい

「7日～10日」45.5%、「2日」、「5日」、「11日～20日」18.2%となっています。



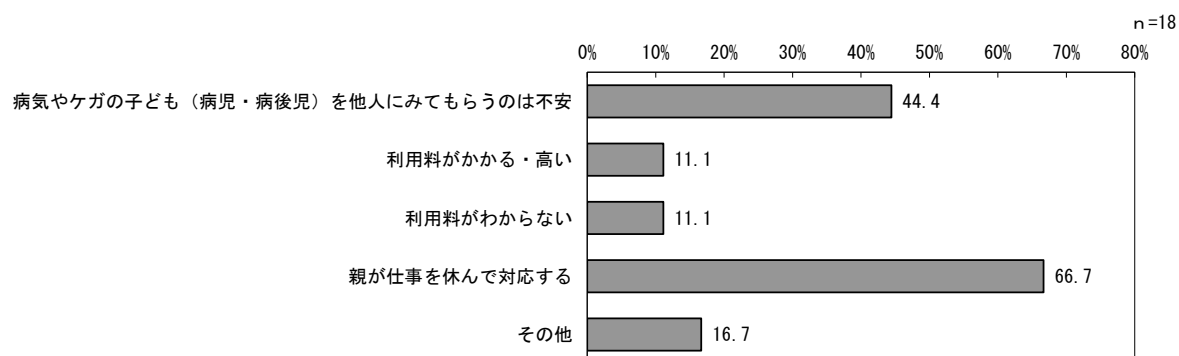
問 20-3 「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい」目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか

「小児科等の医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業」75.0%で最も多く、次いで「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」66.7%、「地域住民等が子育て家庭の自宅などで保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター）」16.7%と続いています。



問 20-4 「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したいと思わない」理由

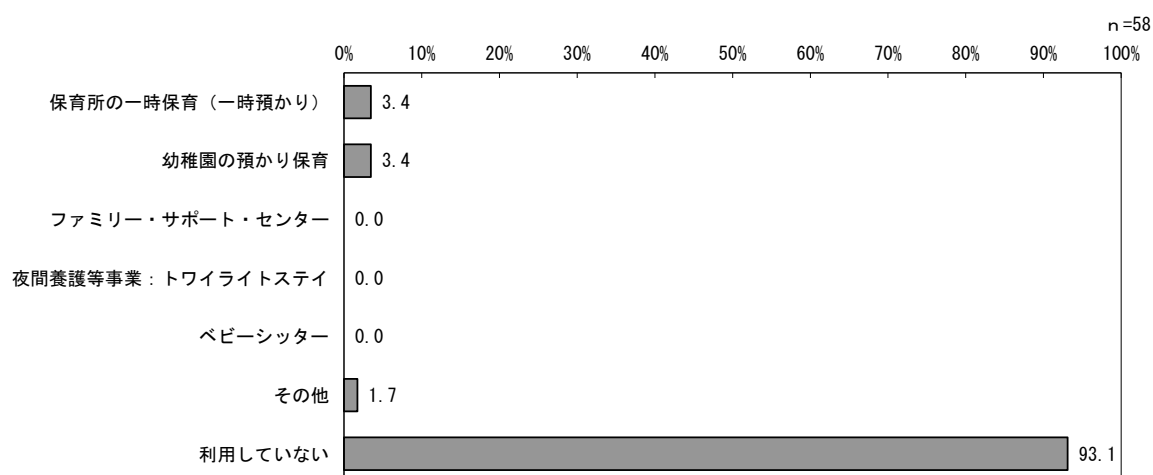
「親が仕事を休んで対応する」66.7%で最も多く、次いで「病気やケガの子ども（病児・病後児）を他人にみてもらうのは不安」44.4%、「その他」16.7%、「利用料がかかる・高い」、
「利用料がわからない」11.1%と続いています。



不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

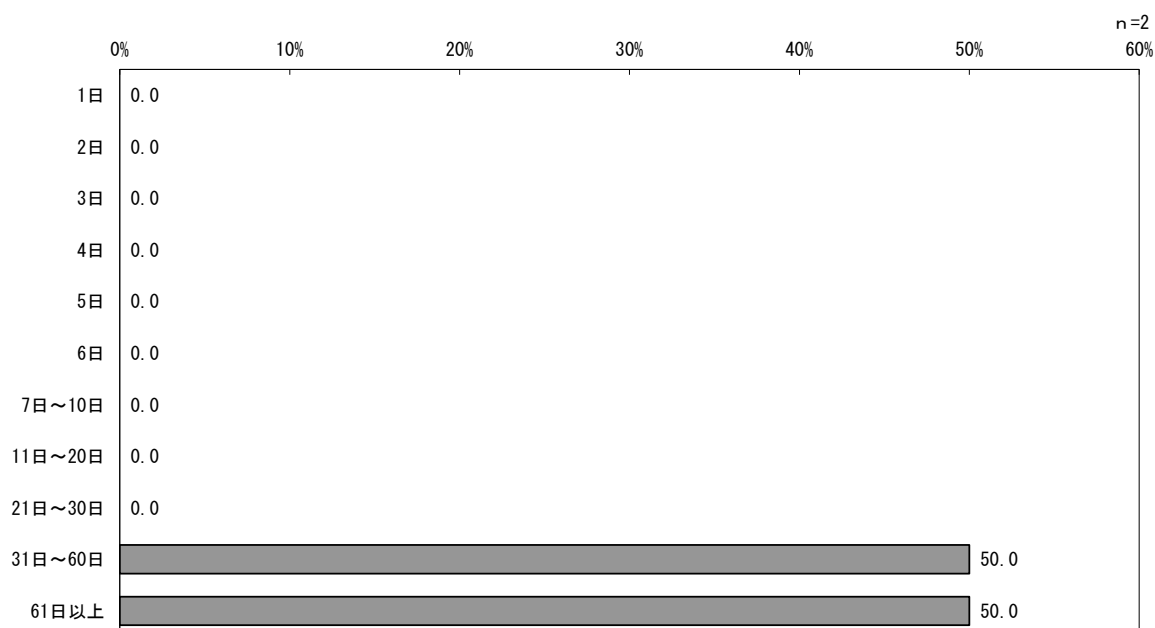
問 21 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、保護者の私用（冠婚葬祭、リフレッシュ）、通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか

「利用していない」93.1%で最も多く、次いで「保育所の一時保育（一時預かり）」、「幼稚園の預かり保育」3.4%、「その他」1.7%と続いています。



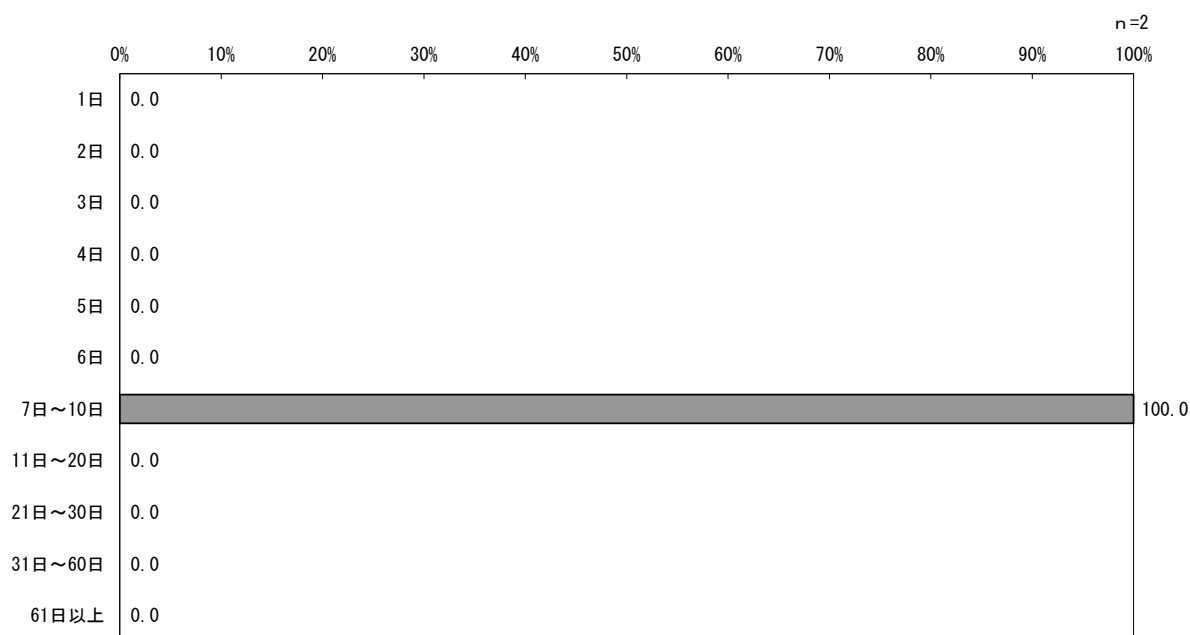
問 21 日数／1. 保育所の一時保育（一時預かり）

「31日～60日」、「61日以上」50.0%となっています。



問 21 日数／2. 幼稚園の預かり保育

「7 日～10 日」 100.0%となっています。



問 21 日数／3. ファミリー・サポート・センター

回答なしです。

問 21 日数／4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ

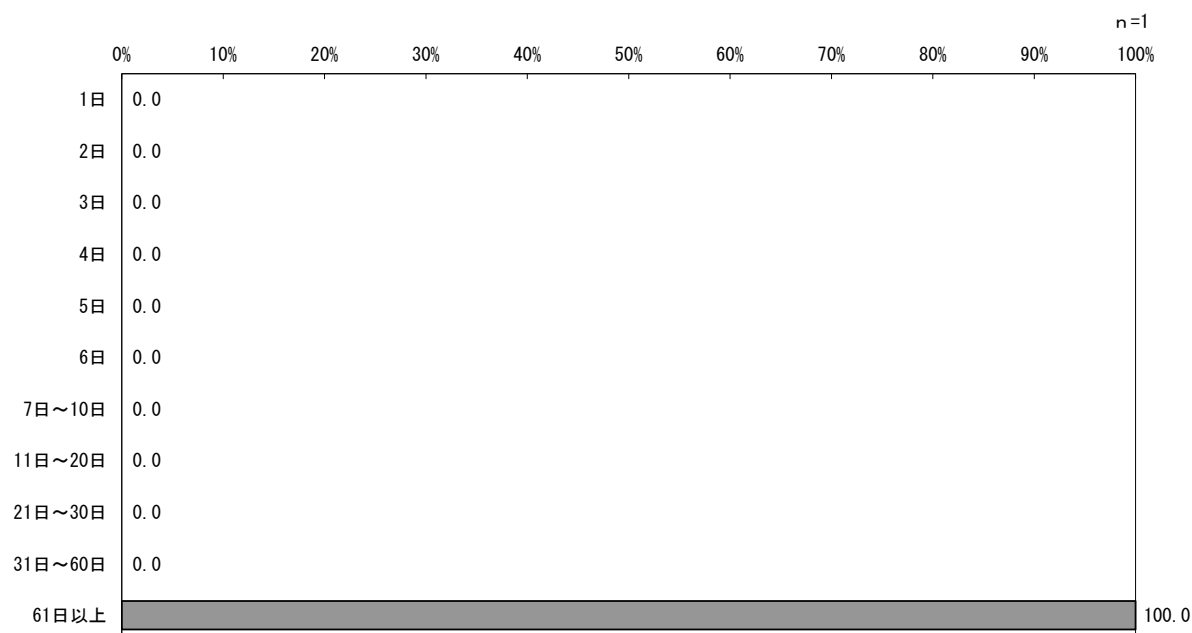
回答なしです。

問 21 日数／5. ベビーシッター

回答なしです。

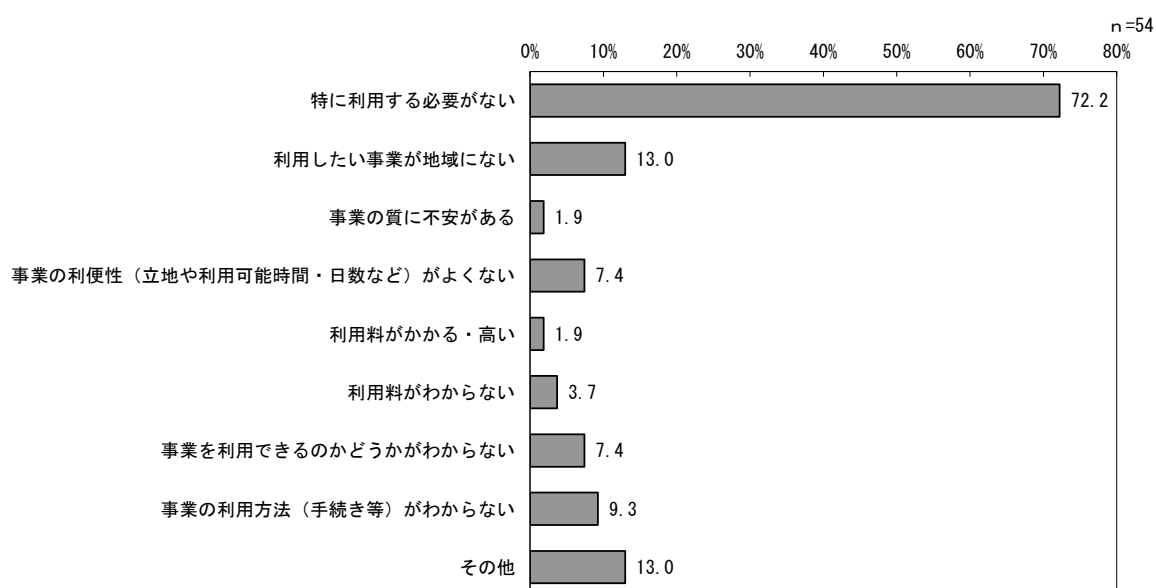
問 21 日数／6. その他

「61 日以上」 100.0%となっています。



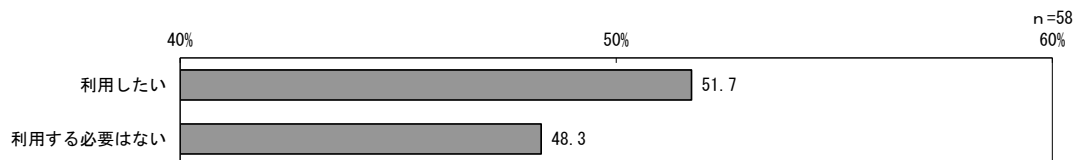
問 21-1 保護者の私用（冠婚葬祭、リフレッシュ）、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業を現在利用していない理由は何ですか

「特に利用する必要がない」 72.2%で最も多く、次いで「利用したい事業が地域にない」 13.0%、「その他」 13.0%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」 9.3%、「事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない」、「事業を利用できるのかどうかかわからない」 7.4%と続いています。



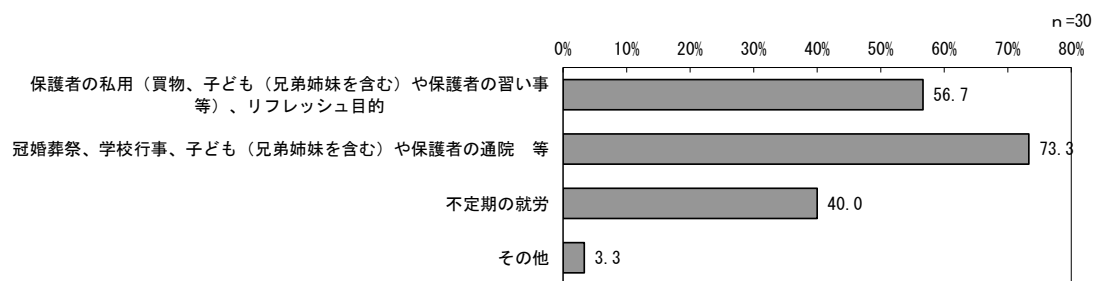
問 22 お子さんについて、保護者の私用（冠婚葬祭、リフレッシュ）、通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか

「利用したい」51.7%、「利用する必要はない」48.3%となっています。



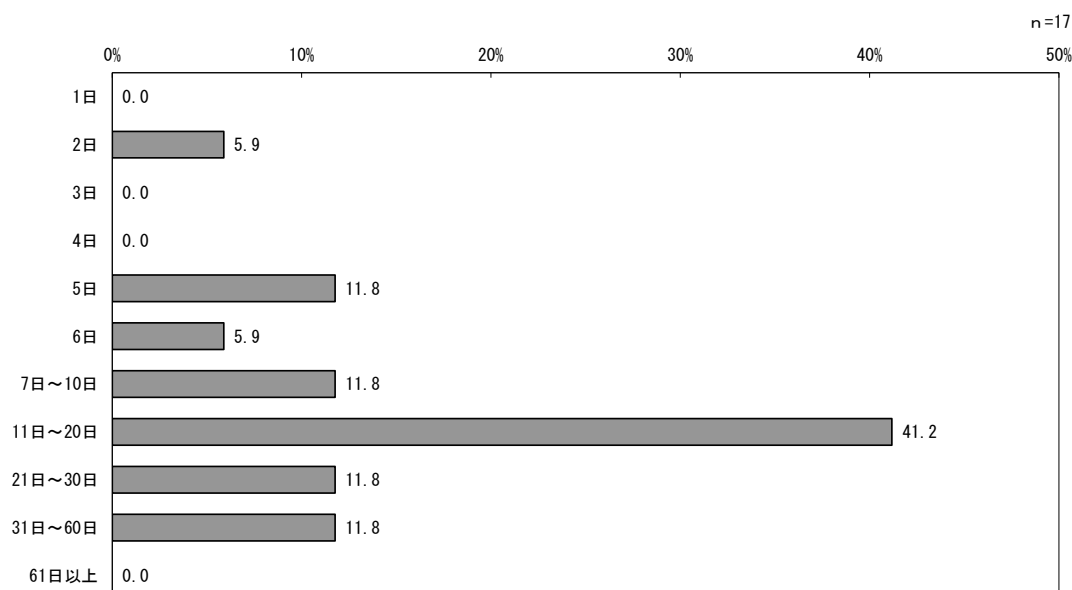
問 22 利用したい目的

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院 等」73.3%で最も多く、次いで「保護者の私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」56.7%、「不定期の就労」40.0%、「その他」3.3%と続いています。



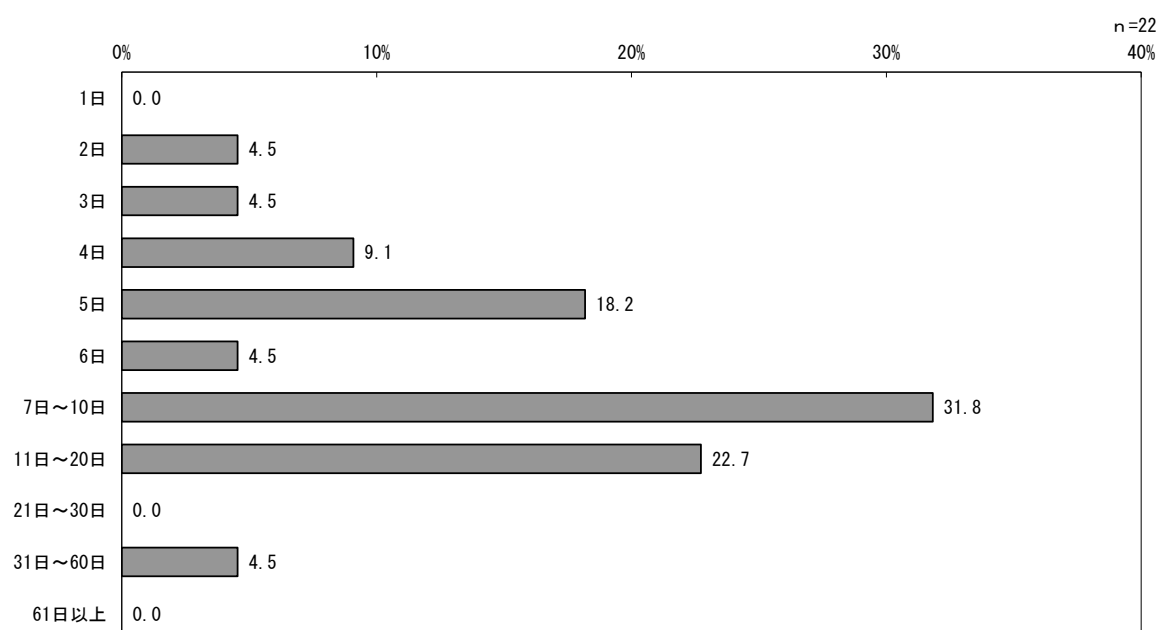
問 22 日数／1. 保護者の私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的

「11 日～20 日」41.2%で最も多く、次いで「5 日」、「7 日～10 日」、「21 日～30 日」、「31 日～60 日」11.8%、「2 日」、「6 日」5.9%と続いています。



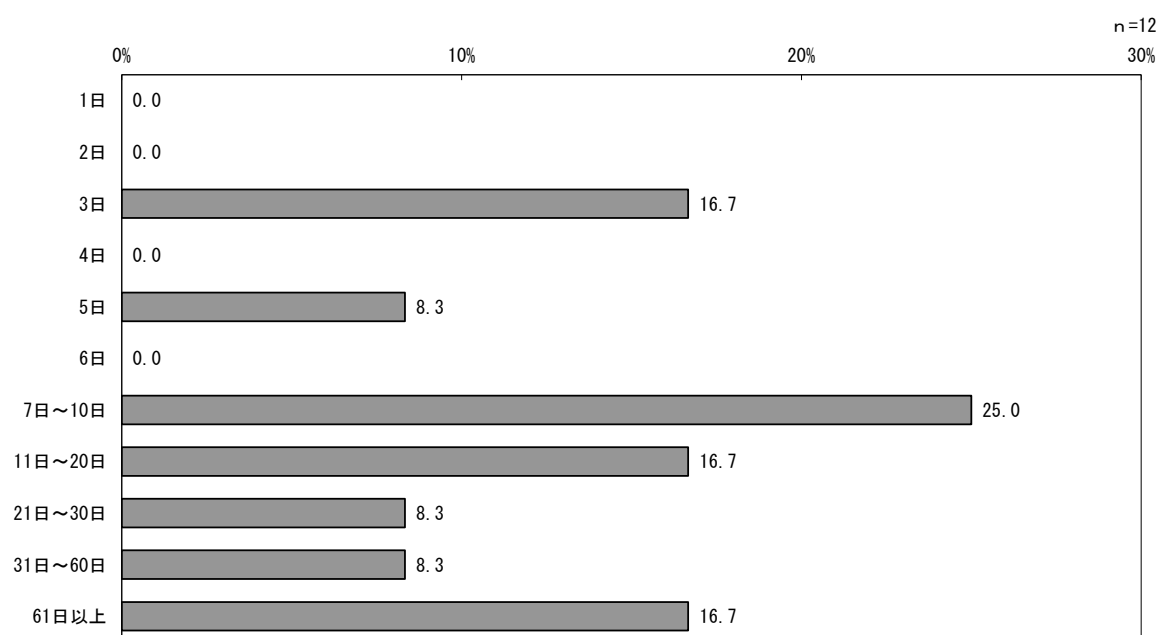
問 22 日数／2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院 等

「7 日～10 日」31.8%で最も多く、次いで「11 日～20 日」22.7%、「5 日」18.2%、「4 日」9.1%、「2 日」、「3 日」、「6 日」、「31 日～60 日」4.5%と続いています。



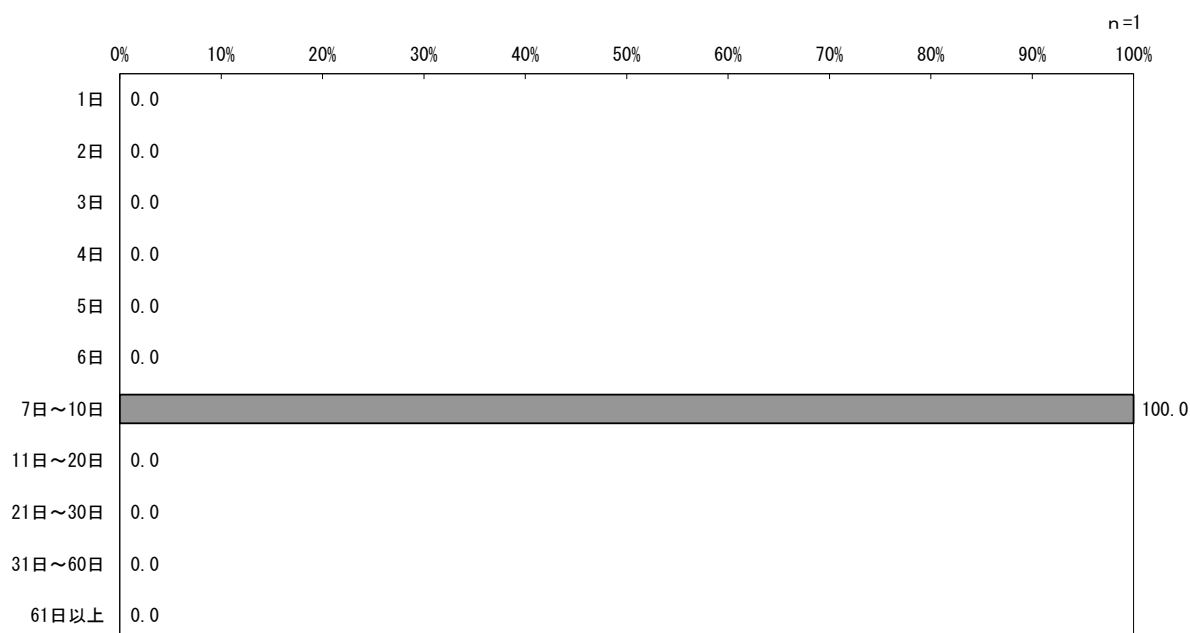
問 22 日数／3. 不定期の就労

「7 日～10 日」25.0%で最も多く、次いで「3 日」、「11 日～20 日」、「61 日以上」16.7%、「5 日」、「21 日～30 日」、「31 日～60 日」8.3%と続いています。



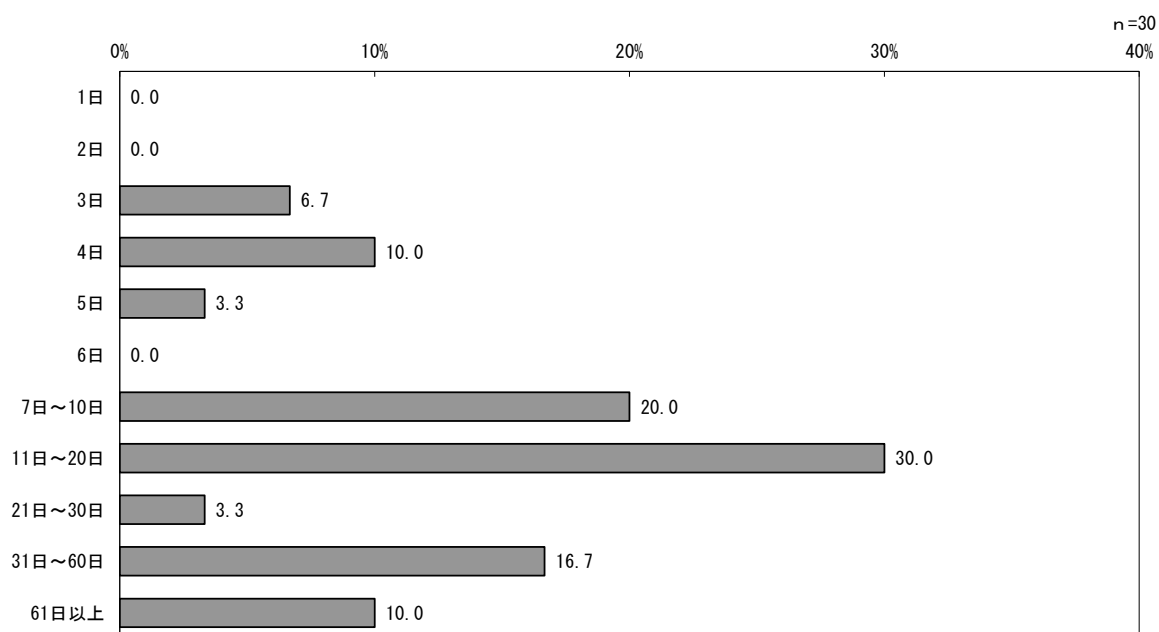
問 22 日数／4. その他

「7 日～10 日」 100.0%となっています。



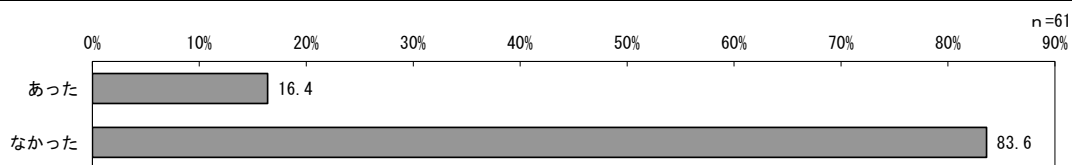
問 22 日数／合計

「11 日～20 日」 30.0%で最も多く、次いで「7 日～10 日」 20.0%、「31 日～60 日」 16.7%、「4 日」、「61 日以上」 10.0%、「3 日」 6.7%と続いています。



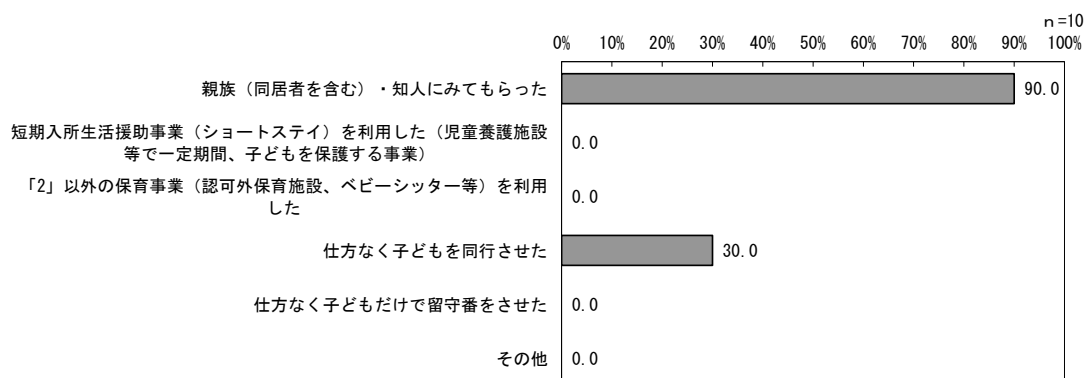
問 23 この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか

「なかった」83.6%、「あった」16.4%となっています。



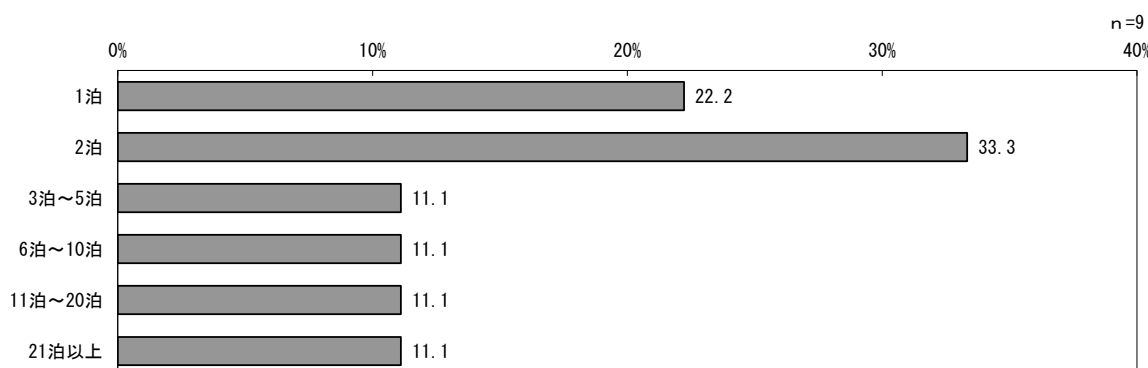
問 23 １年間の対処方法

「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」90.0%、「仕方なく子どもを同行させた」30.0%となっています。



問 23 日数／1. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった

「2泊」33.3%で最も多く、次いで「1泊」22.2%、「3泊～5泊」、「6泊～10泊」、「11泊～20泊」、「21泊以上」11.1%と続いています。



問 23 日数／2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）

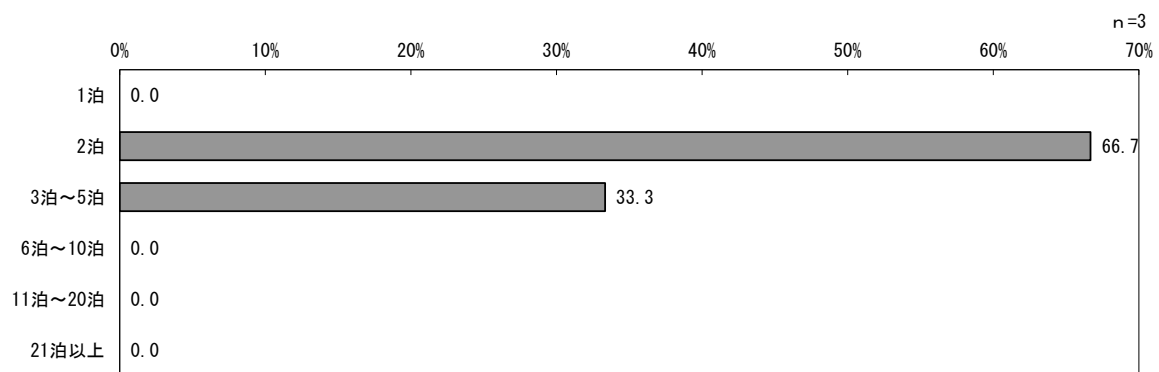
回答なしです。

問 23 日数／3. 「2」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

回答なしです。

問 23 日数／4. 仕方なく子どもを同行させた

「2泊」66.7%、「3泊～5泊」33.3%となっています。



問 23 日数／5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

回答なしです。

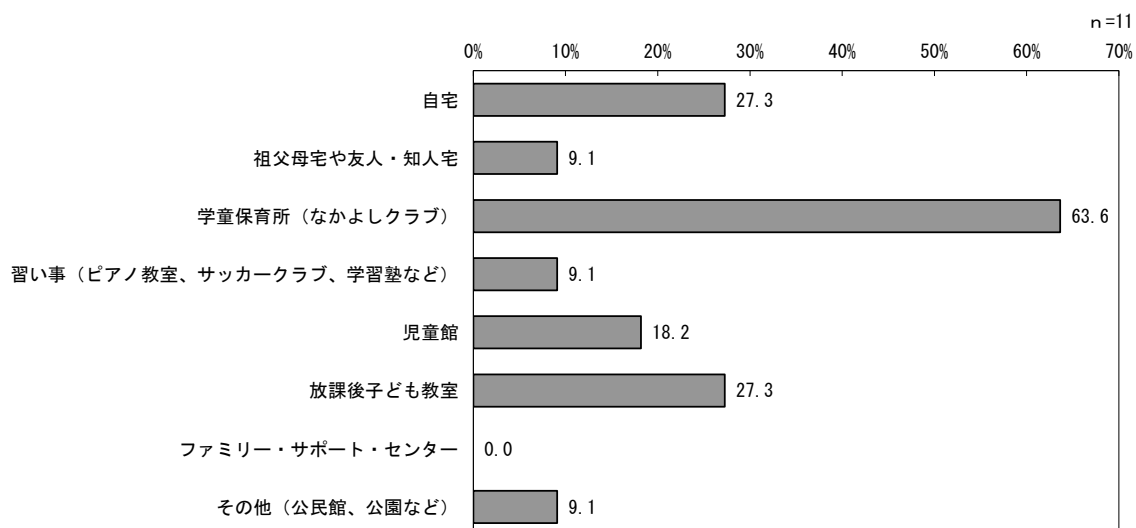
問 23 日数／6. その他

回答なしです。

小学校入学後の放課後の過ごし方について

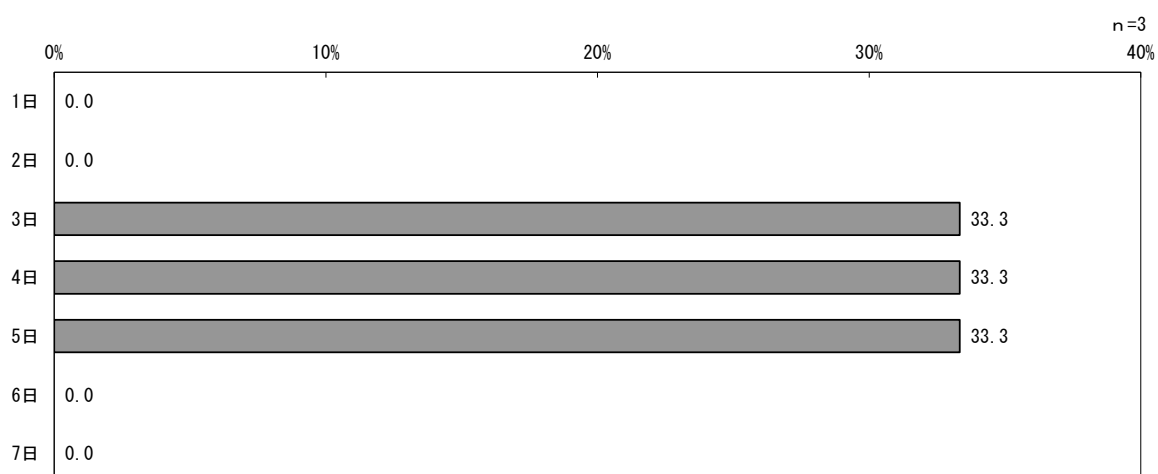
問 24 放課後の時間を過ごさせたい場所／低学年

「学童保育所（なかよしクラブ）」63.6%で最も多く、次いで「自宅」27.3%、「放課後子ども教室」27.3%、「児童館」18.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」9.1%と続いています。



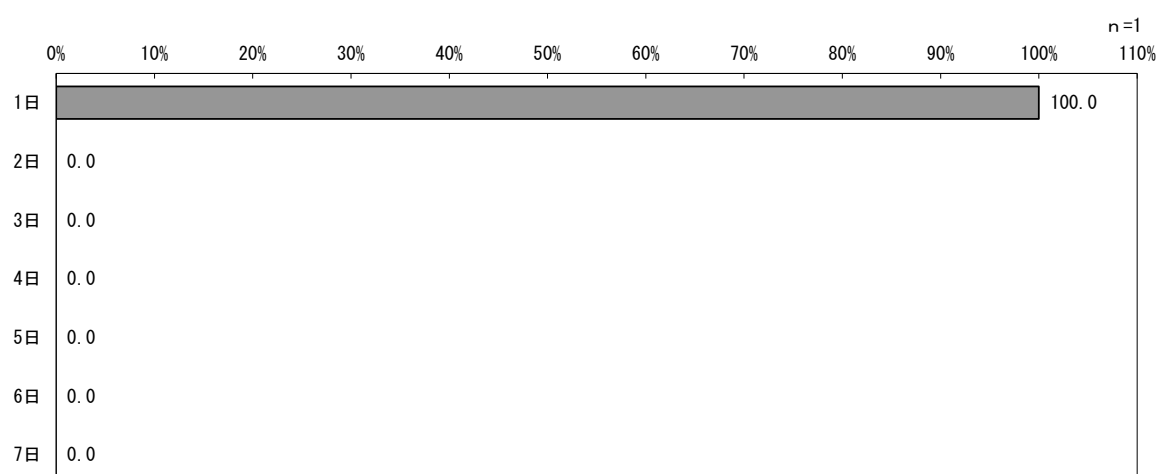
問 24 日数（低学年）／1. 自宅

「3日」、「4日」、「5日」33.3%となっています。



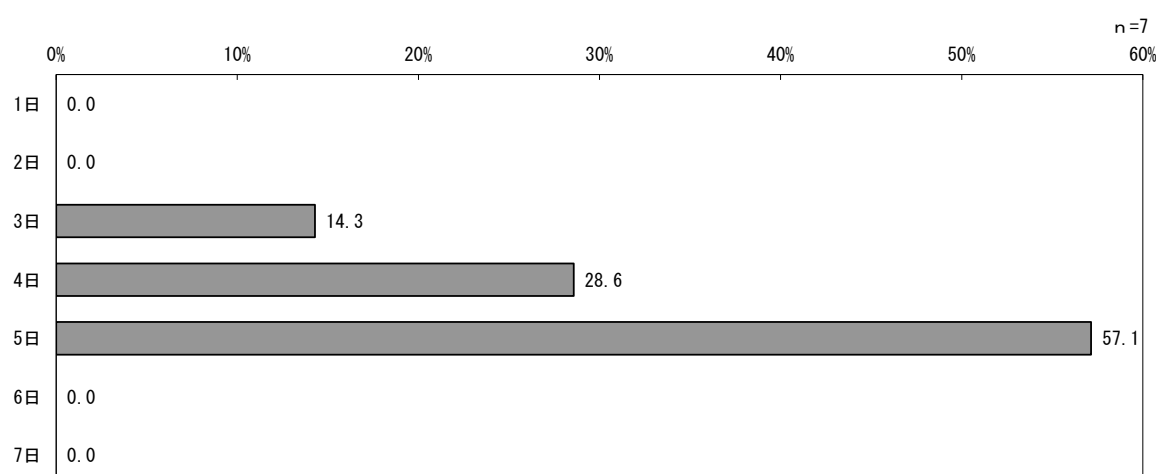
問 24 日数（低学年）／2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1 日」 100.0%となっています。



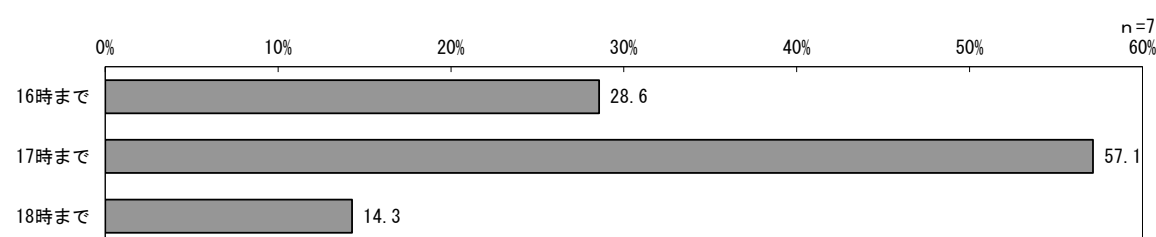
問 24 日数（低学年）／3. 学童保育所（なかよしクラブ）

「5 日」 57.1%で最も多く、次いで「4 日」 28.6%、「3 日」 14.3%と続いています。



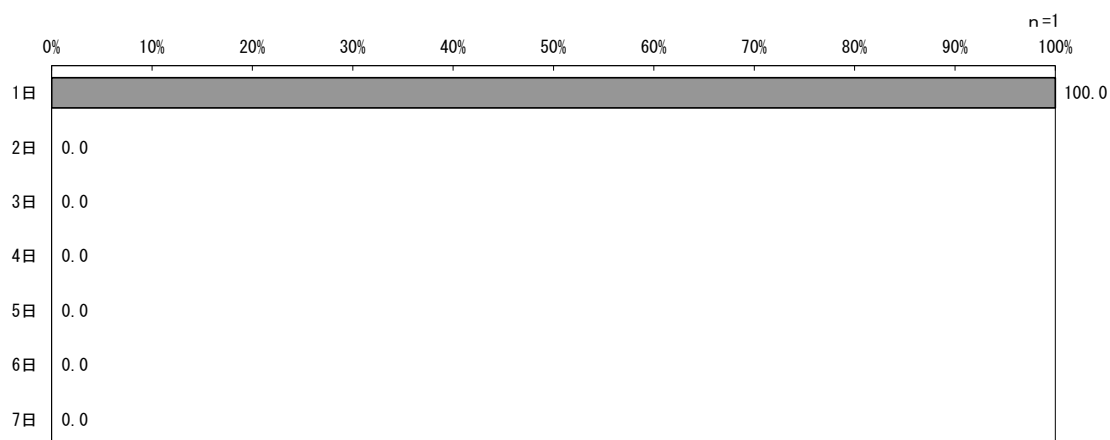
問 24 ★時間（低学年）／3. 学童保育所（なかよしクラブ）

「17 時まで」 57.1%で最も多く、次いで「16 時まで」 28.6%、「18 時まで」 14.3%と続いています。



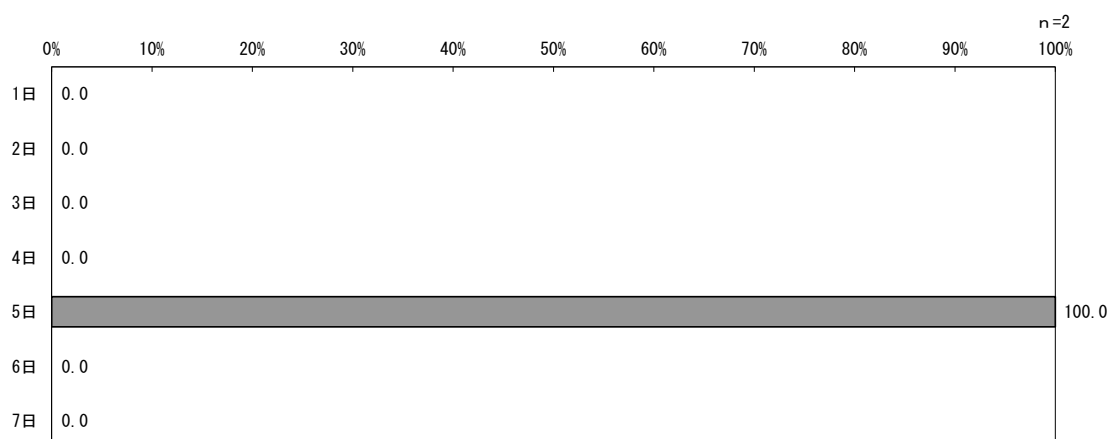
問 24 日数（低学年）／4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「1 日」 100.0%となっています。



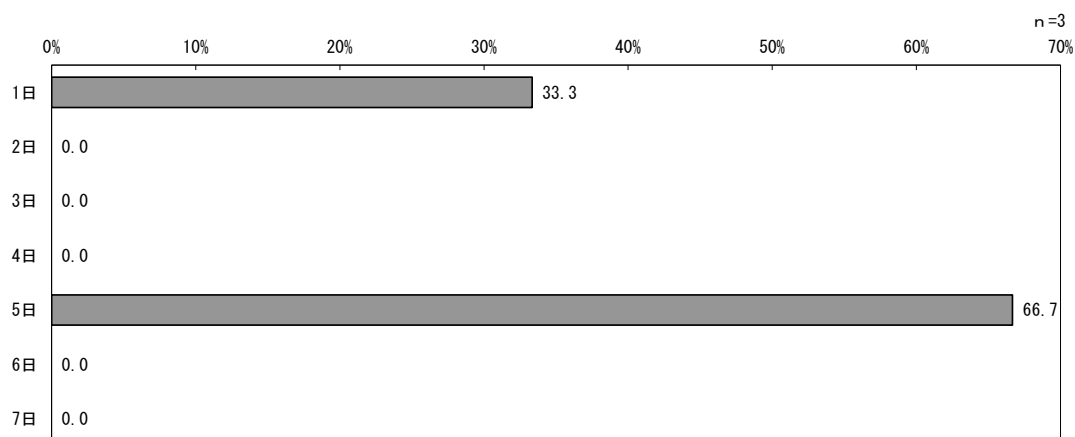
問 24 日数（低学年）／5. 児童館

「5 日」 100.0%となっています。



問 24 日数（低学年）／6. 放課後子ども教室

「5 日」 66.7%、「1 日」 33.3%となっています。

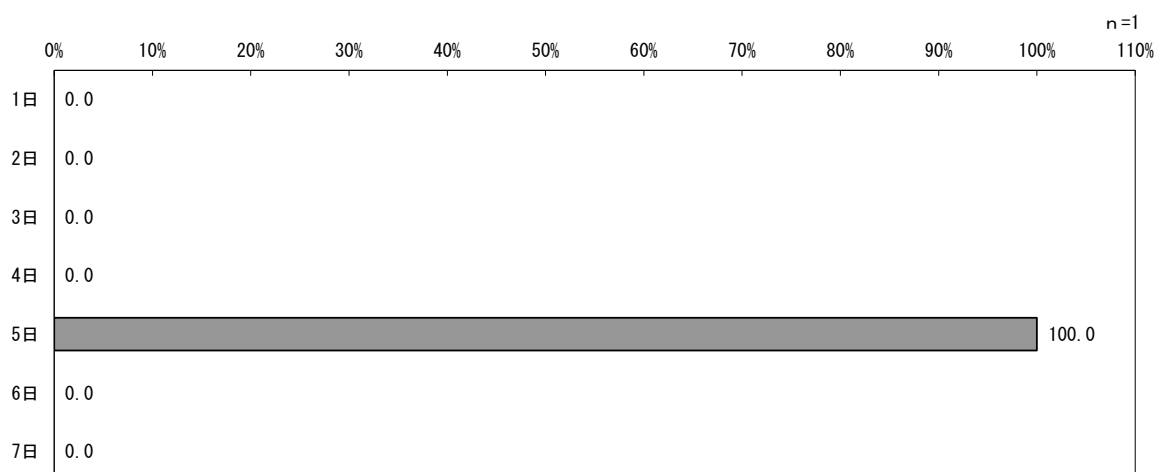


問 24 日数（低学年）／7. ファミリー・サポート・センター

回答なしです。

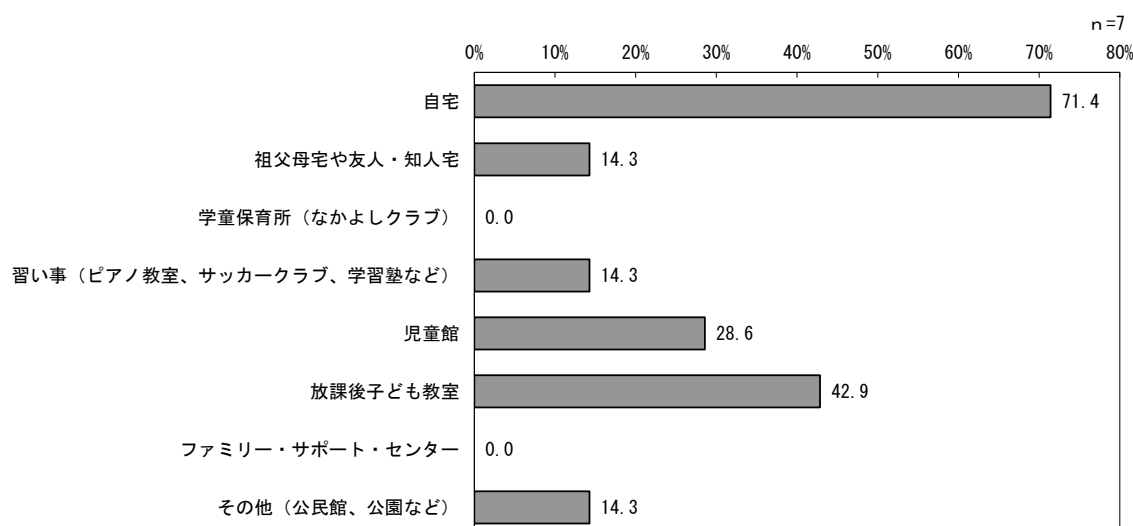
問 24 日数（低学年）／8. その他（公民館、公園など）

「5 日」 100.0%となっています。



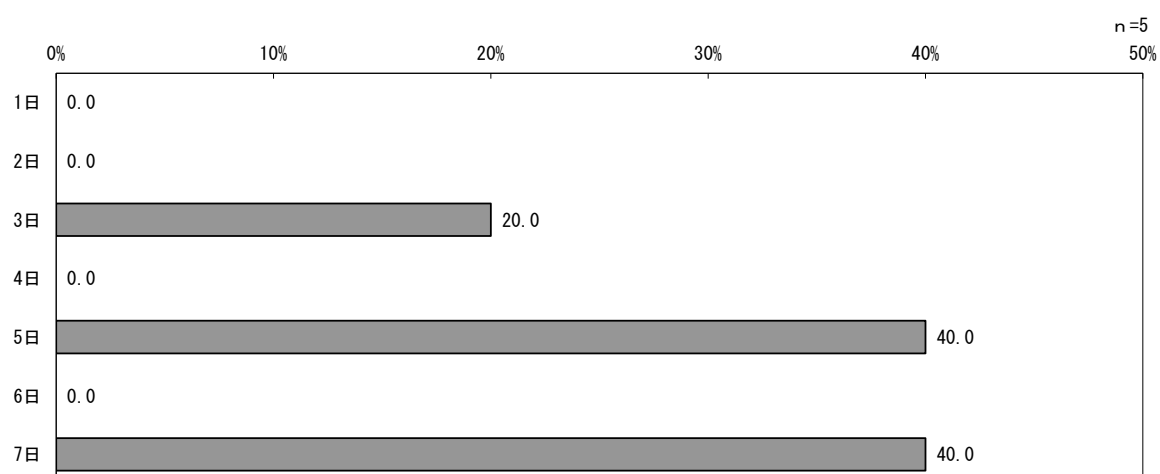
問 24 放課後の時間を過ごさせたい場所／高学年

「自宅」71.4%で最も多く、次いで「放課後子ども教室」42.9%、「児童館」28.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」、「その他（公民館、公園など）」14.3%と続いています。



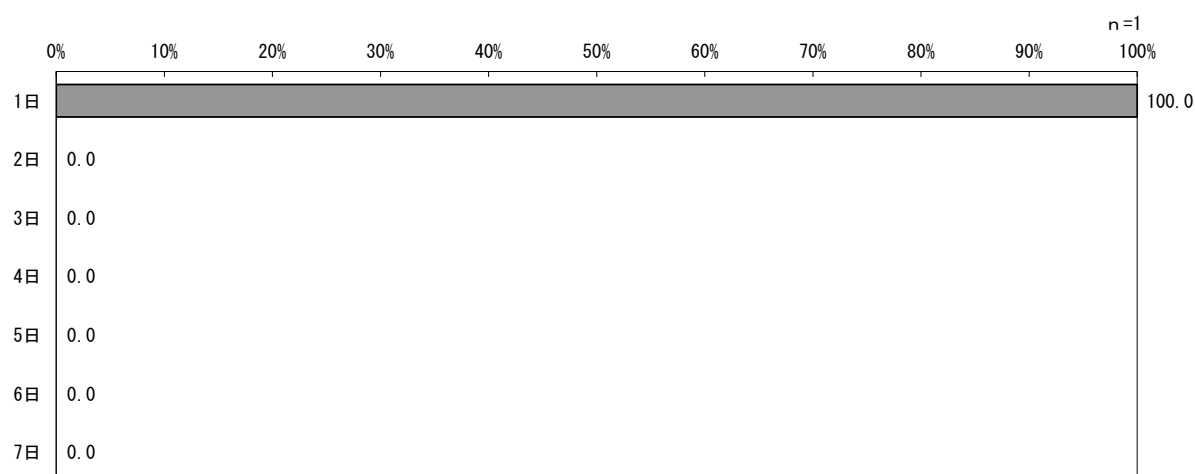
問 24 日数（高学年）／1. 自宅

「5 日」、「7 日」40.0%、「3 日」20.0%となっています。



問 24 日数（高学年）／2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1 日」100.0%となっています。



問 24 日数（高学年）／3. 学童保育所（なかよしクラブ）

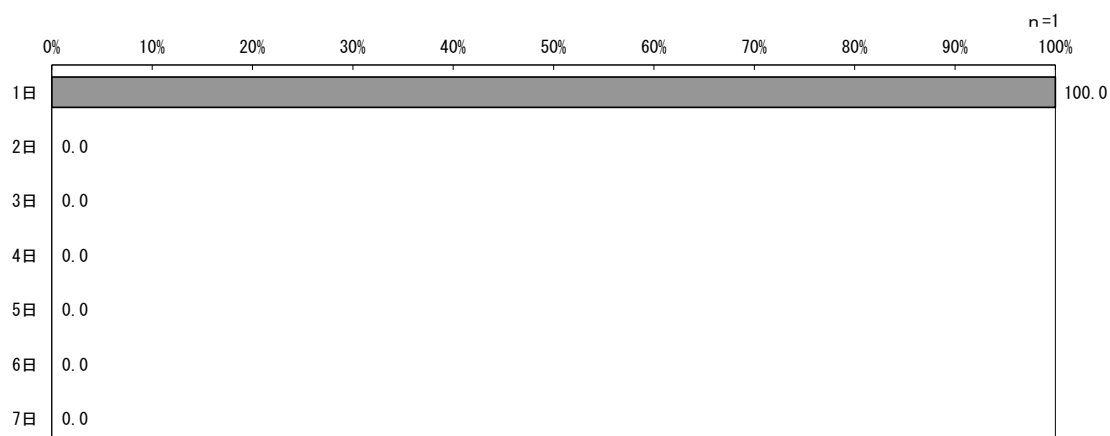
回答なしです。

問 24 ★時間（高学年）／3. 学童保育所（なかよしクラブ）

回答なしです。

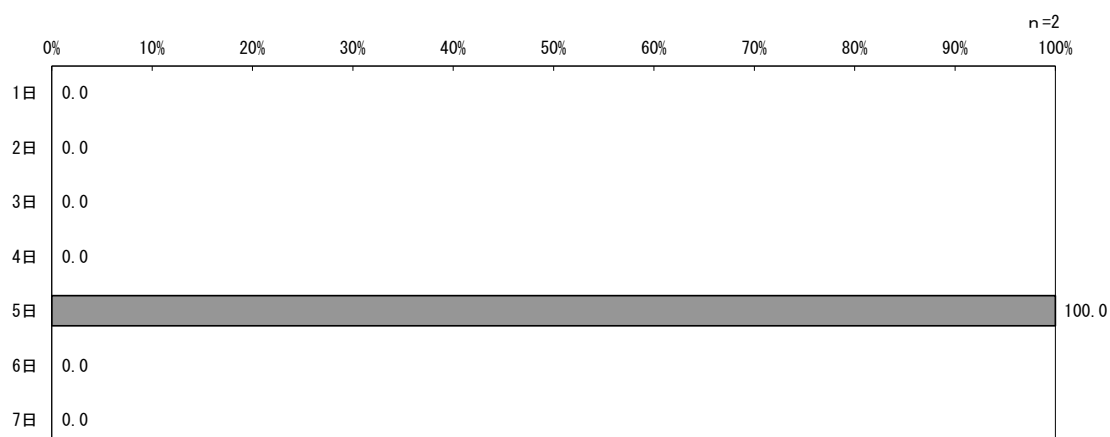
問 24 日数（高学年）／4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「1 日」 100.0%となっています。



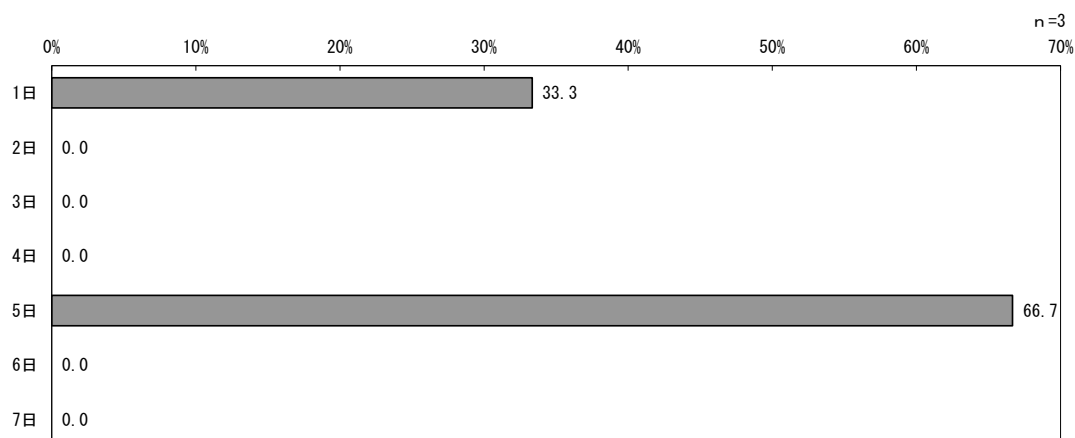
問 24 日数（高学年）／5. 児童館

「5 日」 100.0%となっています。



問 24 日数（高学年）／6. 放課後子ども教室 ※1

「5 日」 66.7%、「1 日」 33.3%となっています。

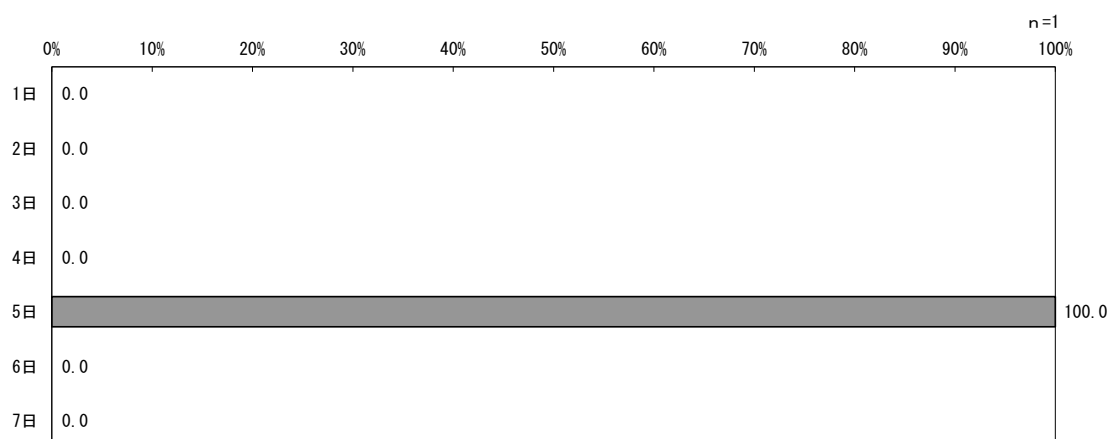


問 24 日数（高学年）／7. ファミリー・サポート・センター

回答なしです。

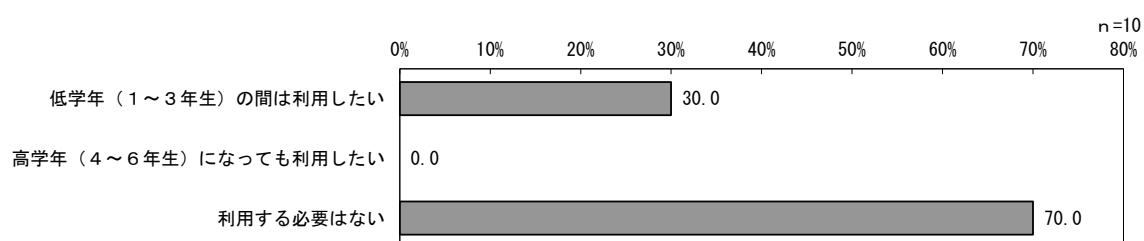
問 24 日数（高学年）／8. その他（公民館、公園など）

「5 日」 100.0%となっています。



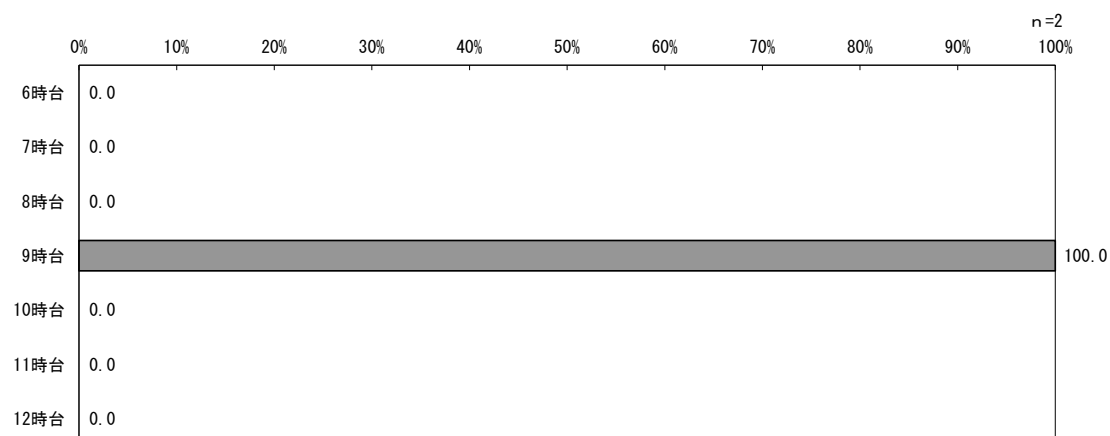
問 25 （1）土曜日／学童保育所の利用希望

「利用する必要はない」 70.0%、「低学 1（3～3 年生）の間は利用したい」 30.0%となっています。



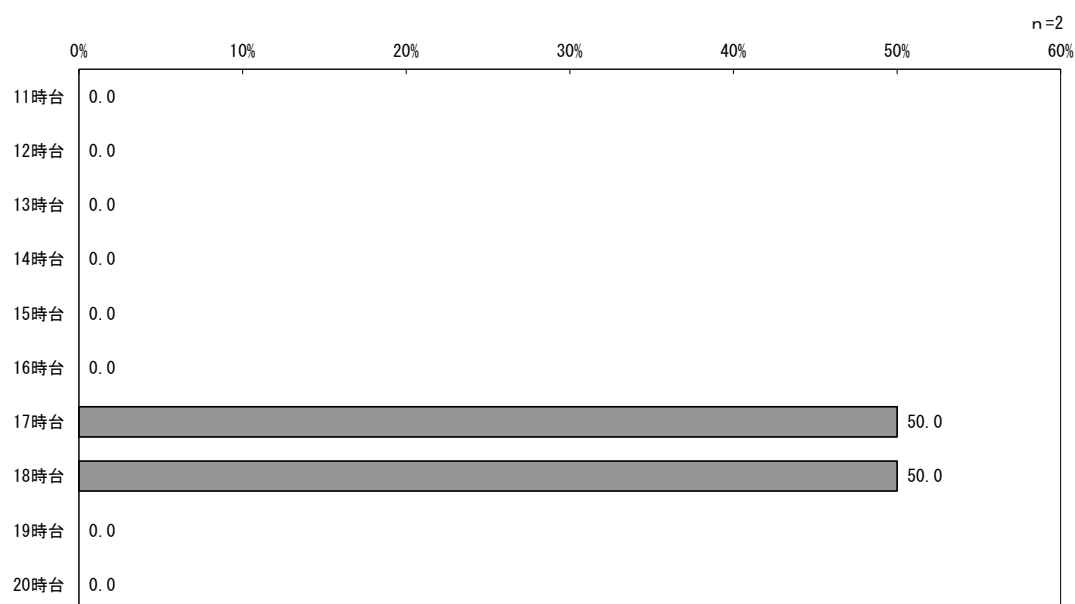
問 25 （1）土曜日／利用したい時間帯 開始時間

「9 時台」 100.0%となっています。



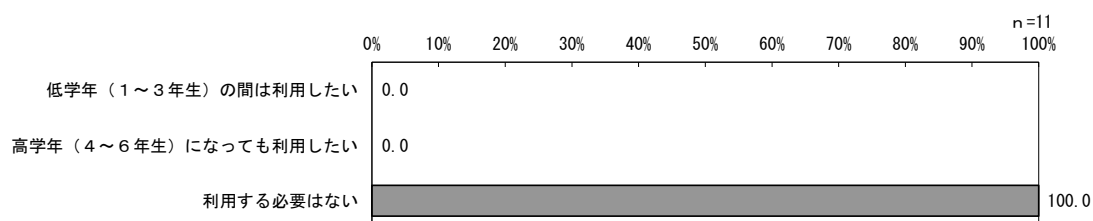
問 25 (1) 土曜日／利用したい時間帯 終了時間

「17 時台」、「18 時台」 50.0%となっています。



問 25 (2) 日曜日・祝日／学童保育所の利用希望

「利用する必要はない」 100.0%となっています。



問 25 (2) 日曜日・祝日／利用したい時間帯 開始時間

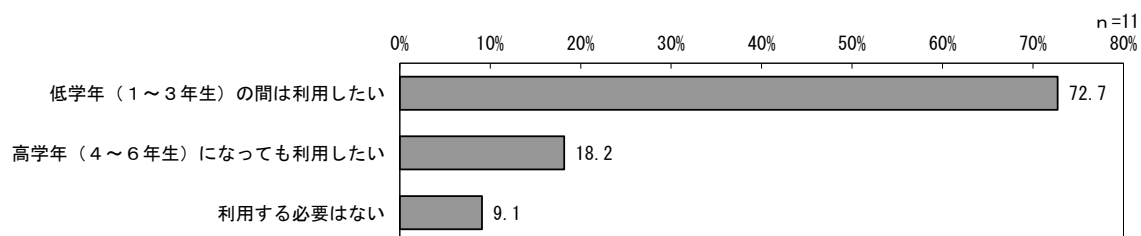
回答なしです。

問 25 (2) 日曜日・祝日／利用したい時間帯 終了時間

回答なしです。

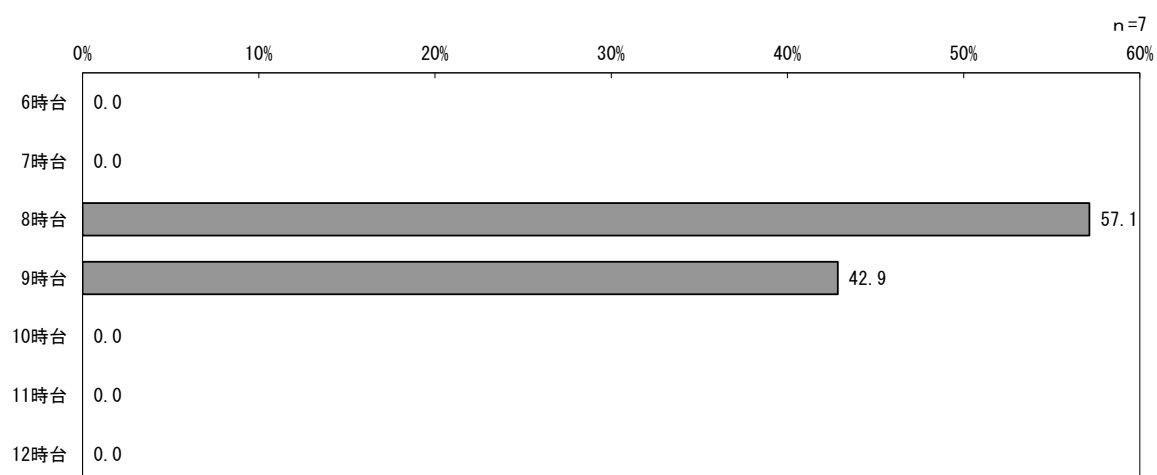
問 26 お子さんについて、夏休み・冬休み・春休みなど長期の休暇期間中、学童保育所の利用希望はありますか

「低学 1（3～3年生）の間は利用したい」72.7%で最も多く、次いで「高学 4（6～6年生）になっても利用したい」18.2%、「利用する必要はない」9.1%と続いています。



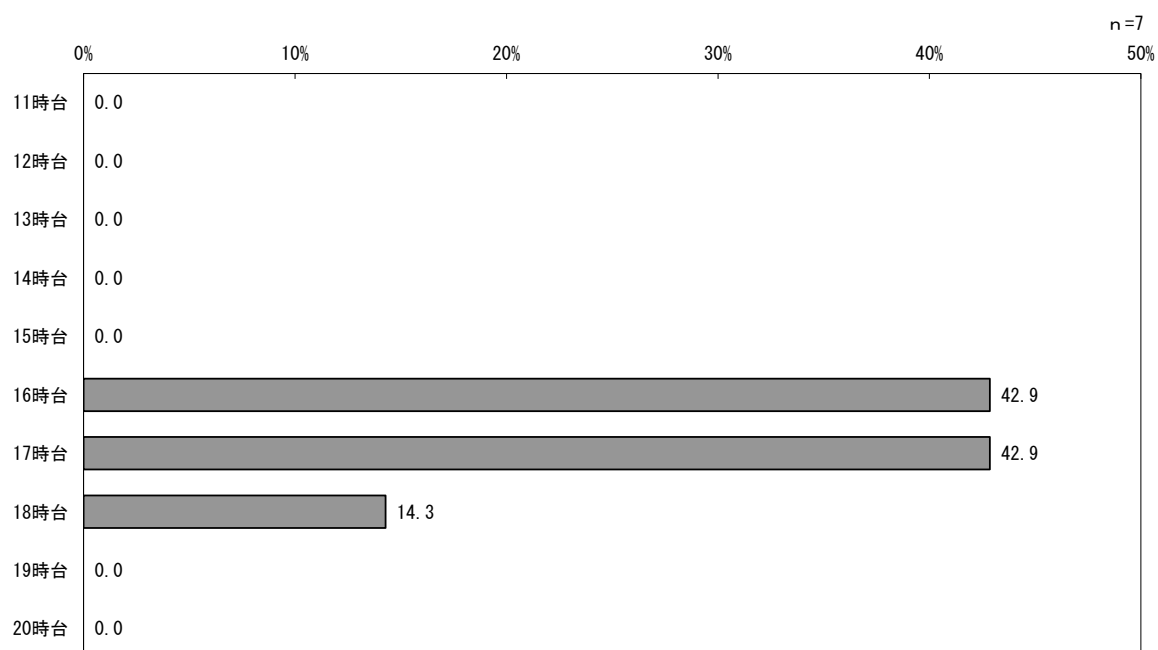
問 26 利用したい時間帯 開始時間

「8 時台」57.1%、「9 時台」42.9%となっています。



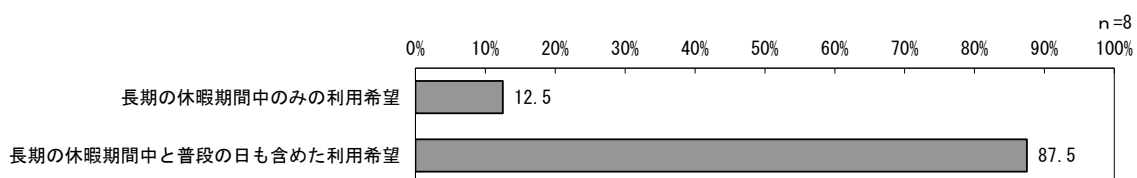
問 26 利用したい時間帯 終了時間

「16 時台」、「17 時台」42.9%、「18 時台」14.3%となっています。



問 26-1 学童保育所の利用希望については、長期の休暇期間中のみの利用希望なのかどうか

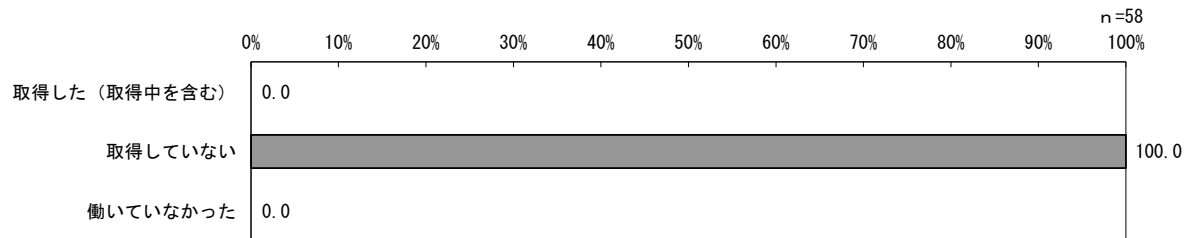
「長期の休暇期間中と普段の日も含めた利用希望」87.5%、「長期の休暇期間中のみの利用希望」12.5%となっています。



育児休業や職場の両立支援制度について

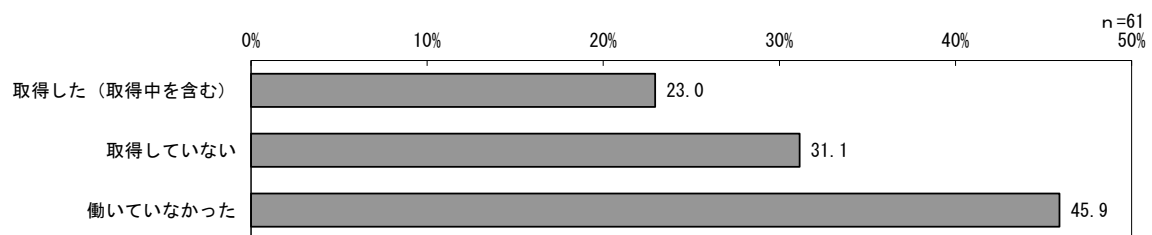
問 27 育児休業の取得状況／1. 父親

「取得していない」100.0%となっています。



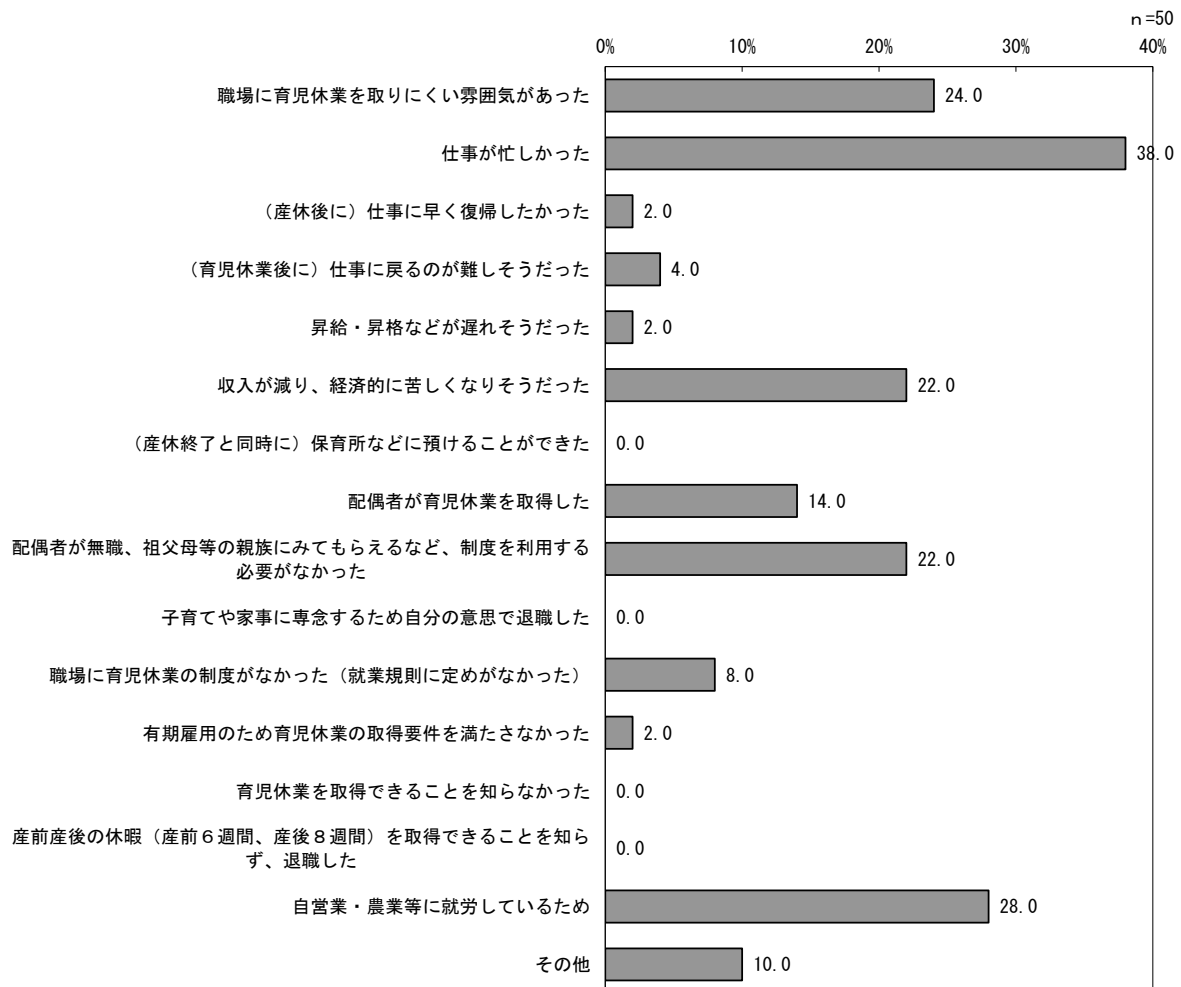
問 27 育児休業の取得状況／2. 母親

「働いていなかった」45.9%で最も多く、次いで「取得していない」31.1%、「取得した（取得中を含む）」23.0%と続いています。



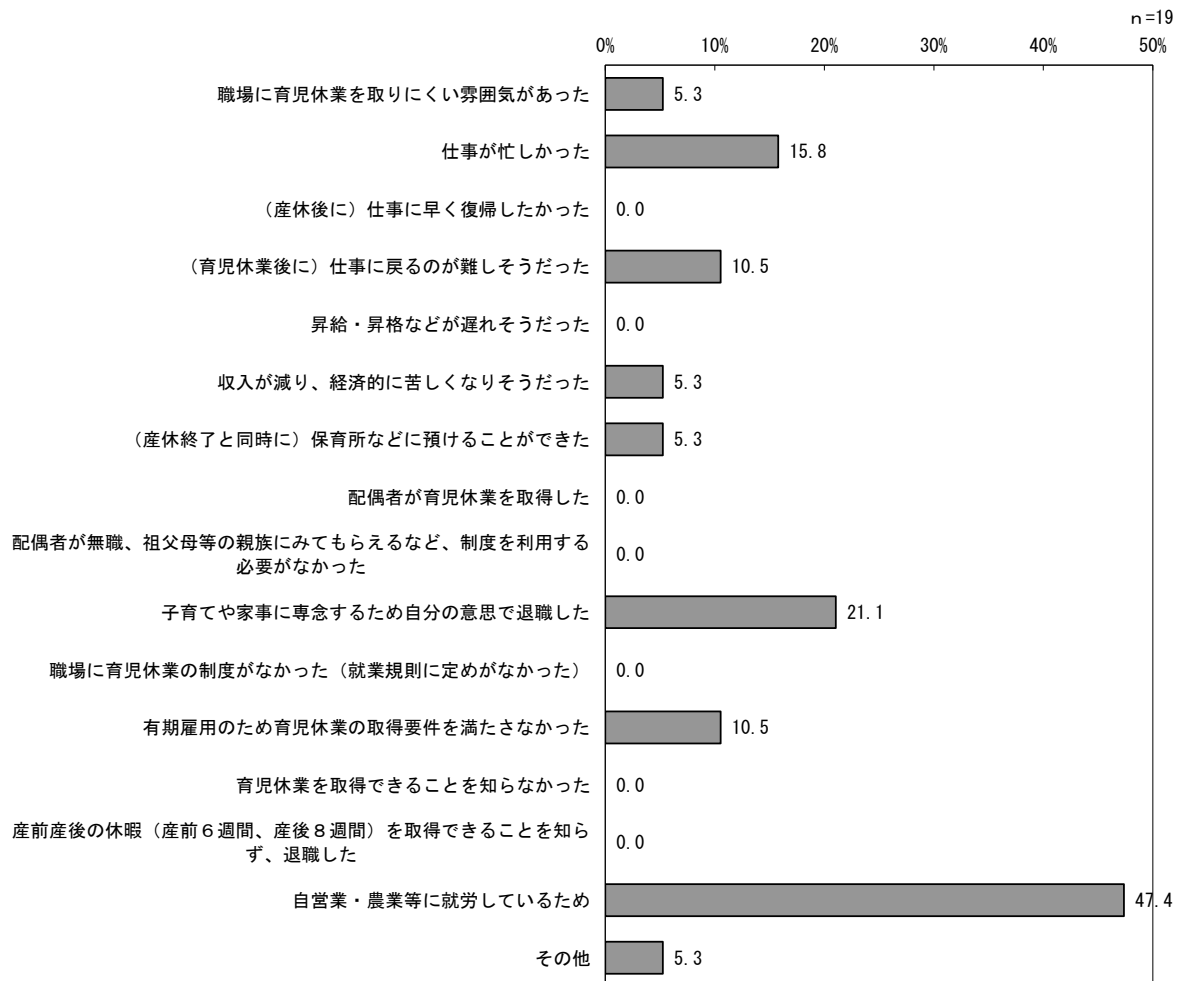
問 28 育児休業を取得していない理由／父親

「仕事が忙しかった」38.0%で最も多く、次いで「自営業・農業等に就労しているため」28.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」24.0%、「収入が減り、経済的に苦しくなりそうだった」22.0%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」22.0%、「配偶者が育児休業を取得した」14.0%と続いています。



問 28 育児休業を取得していない理由／母親

「自営業・農業等に就労しているため」47.4%で最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため自分の意思で退職した」21.1%、「仕事が忙しかった」15.8%、「(育児休業後に)仕事に戻るのが難しそうだった」、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」10.5%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「収入が減り、経済的に苦しくなりそうだった」、「(産休終了と同時に)保育所などに預けることができた」、「その他」5.3%と続いています。

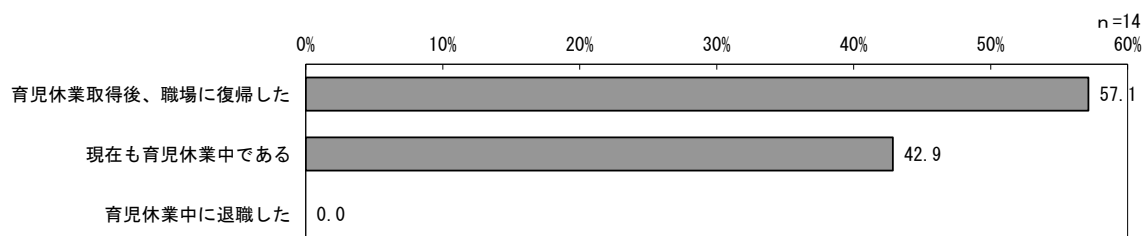


問 29 職場の復帰状況／父親

回答なしです。

問 29 職場の復帰状況／母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」57.1%、「現在も育児休業中である」42.9%となっています。

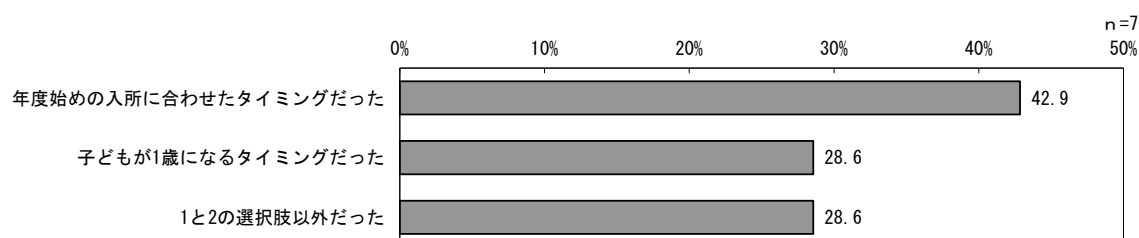


問 29-1 職場復帰のタイミング／父親

回答なしです。

問 29-1 職場復帰のタイミング／母親

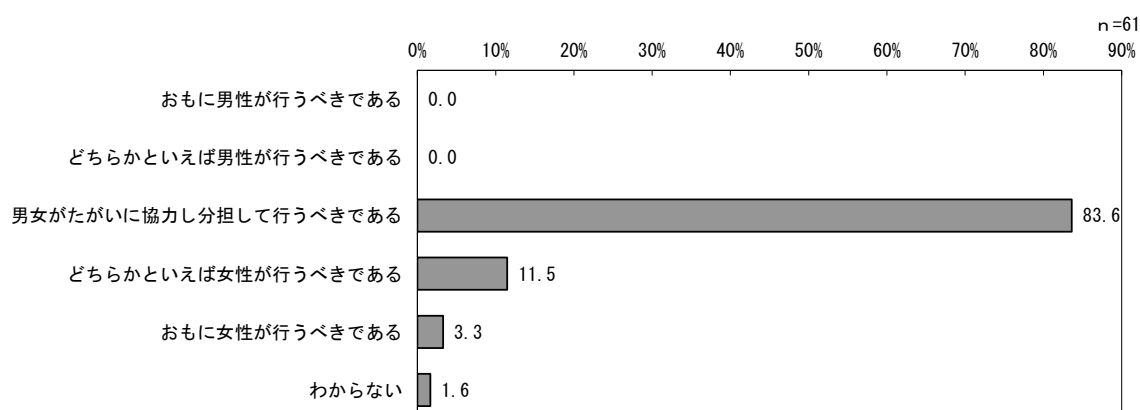
「年度始めの入所に合わせたタイミングだった」42.9%、「子どもが1歳になるタイミングだった」、「1と2の選択肢以外だった」28.6%となっています。



ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般について

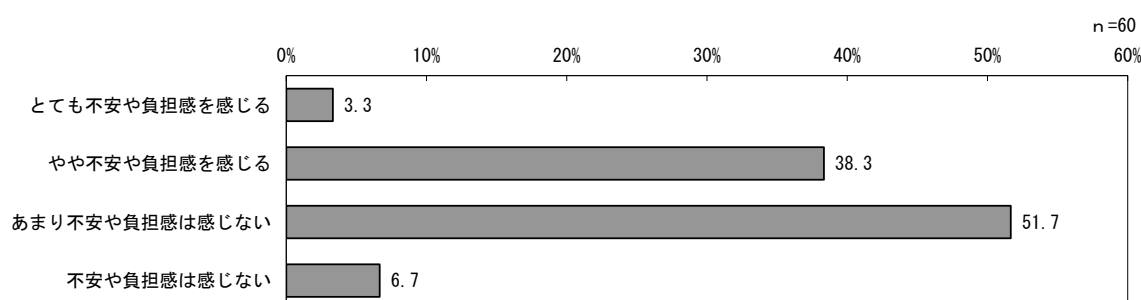
問 30 一般的に、家庭での家事分担はどのようにするのがよいと思いますか

「男女がたがいに協力し分担して行うべきである」83.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば女性が行うべきである」11.5%、「おもに女性が行うべきである」3.3%、「わからない」1.6%と続いています。



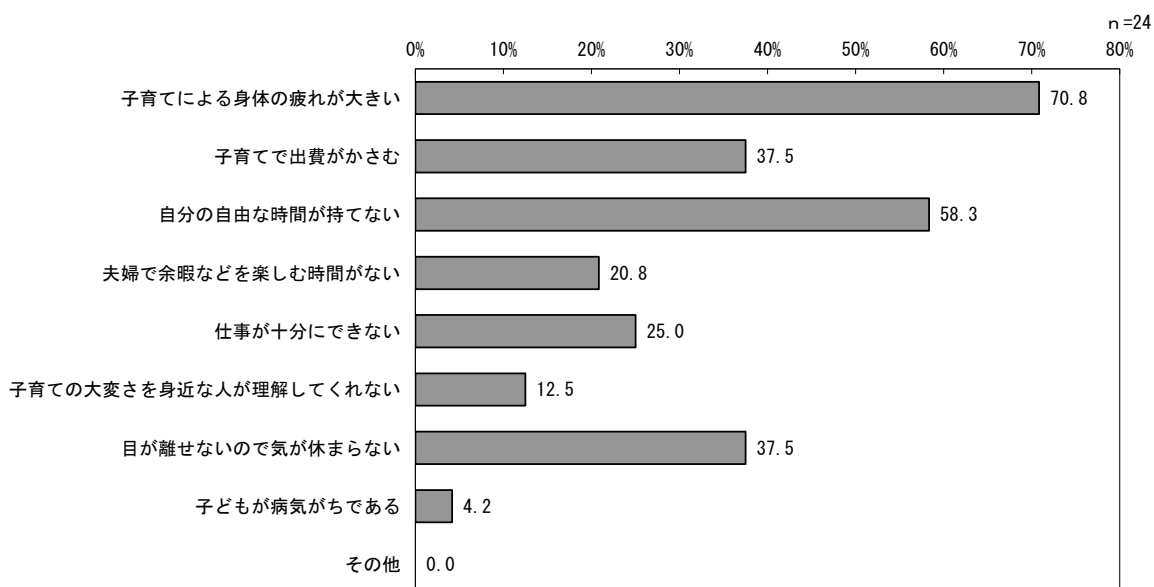
問 31 あなたは、子育てに関して不安や負担感を感じますか

「あまり不安や負担感を感じない」51.7%で最も多く、次いで「やや不安や負担感を感じる」38.3%、「不安や負担感を感じない」6.7%、「とても不安や負担感を感じる」3.3%と続いています。



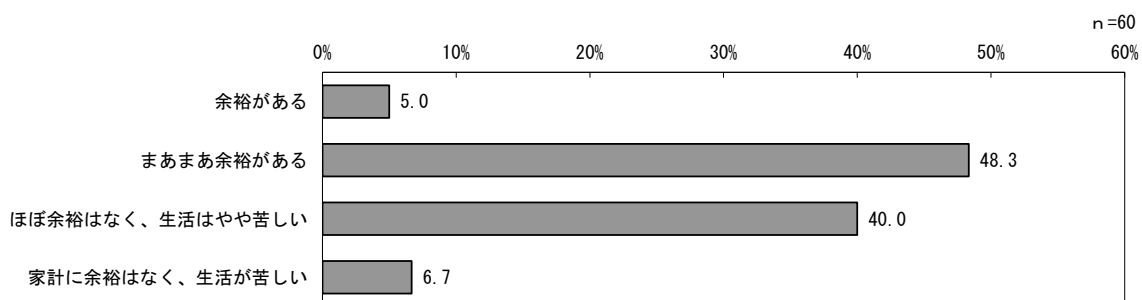
問 31-1 子育てをする上で、特に負担に思っていることはどのようなことですか

「子育てによる身体の疲れが大きい」70.8%で最も多く、次いで「自分の自由な時間が持てない」58.3%、「子育てで出費がかさむ」、「目が離せないので気が休まらない」37.5%、「仕事が十分にできない」25.0%、「夫婦で余暇などを楽しむ時間がない」20.8%と続いています。



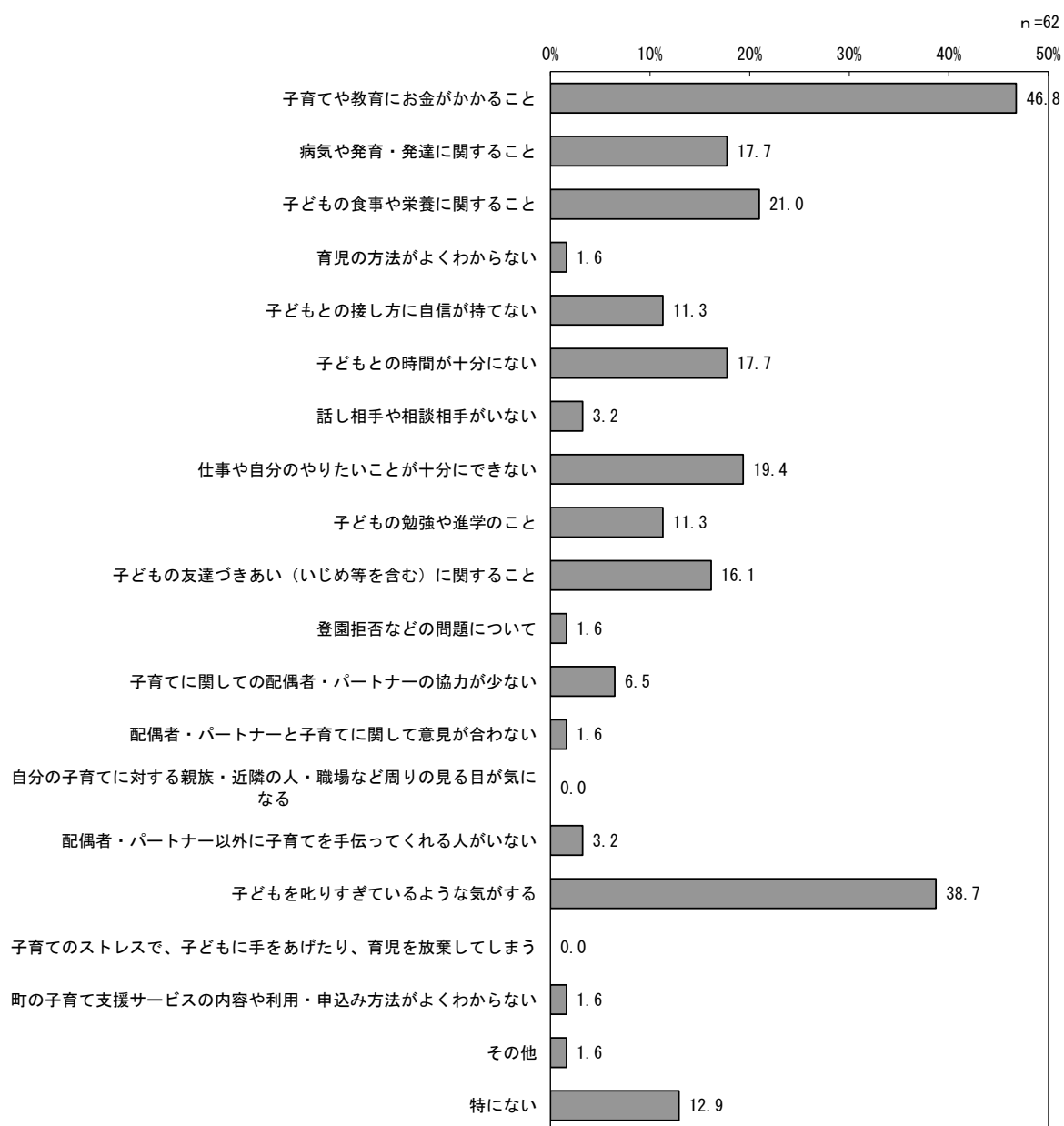
問 32 家族全体の家計状況について、どのように感じていますか

「まあまあ余裕がある」48.3%で最も多く、次いで「ほぼ余裕はなく、生活はやや苦しい」40.0%、「家計に余裕はなく、生活が苦しい」6.7%、「余裕がある」5.0%と続いています。



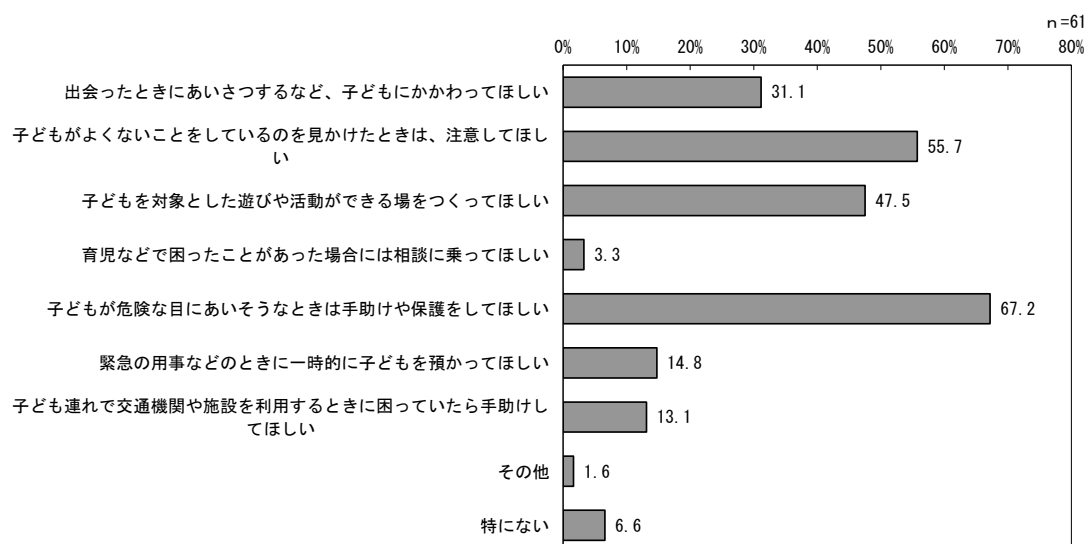
問 33 あなたは、日常子育てで悩んでいること、また、気になることはありますか

「子育てや教育にお金がかかること」46.8%で最も多く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」38.7%、「子どもの食事や栄養に関すること」21.0%、「仕事や自分のやりたいことが十分にできない」19.4%、「病気や発育・発達に関すること」、「子どもとの時間が十分でない」17.7%と続いています。



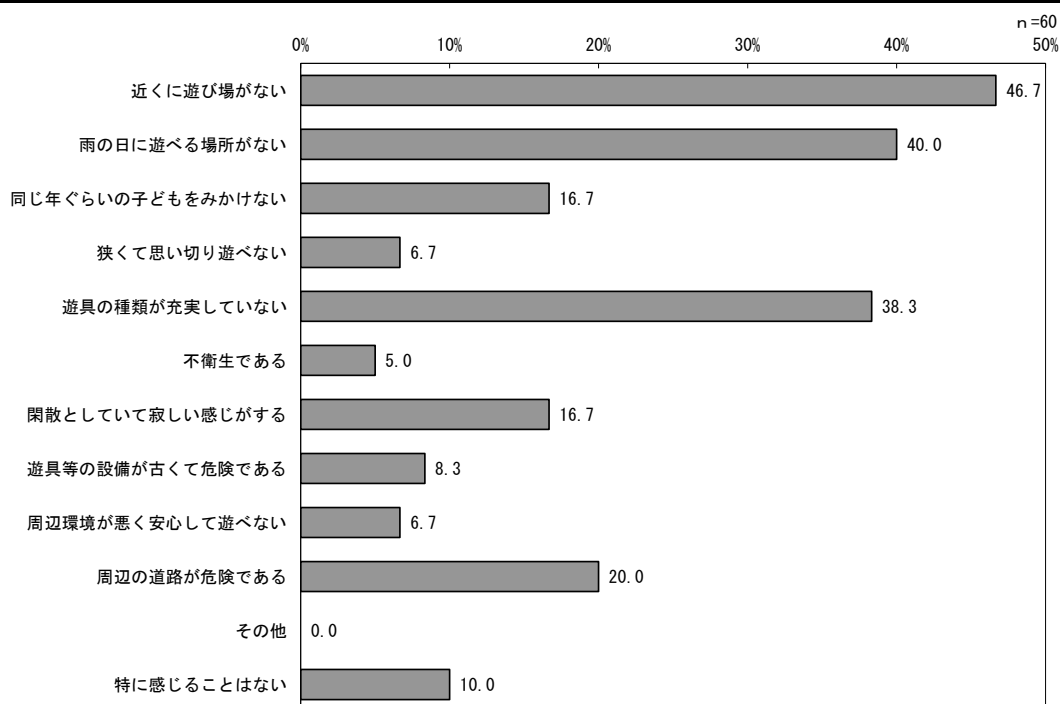
問 34 子育てをする上で、近所や地域に望むことはありますか

「子どもが危険な目にあいそうなときは手助けや保護をしてほしい」67.2%で最も多く、次いで「子どもがよくないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」55.7%、「子どもを対象とした遊びや活動ができる場をつくってほしい」47.5%、「出会ったときにあいさつするなど、子どもにかかわってほしい」31.1%、「緊急の用事などのときに一時的に子どもを預かってほしい」14.8%と続いています。



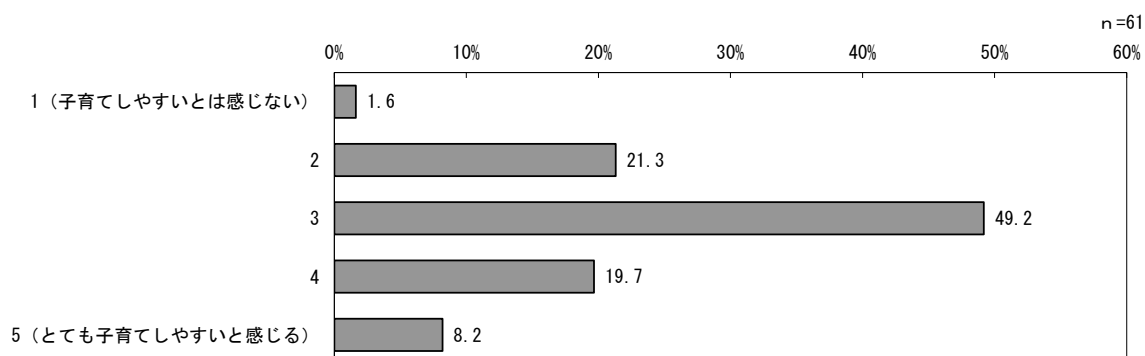
問 35 家の近くの子どもの遊び場について、日頃、感じていることがありますか

「近くに遊び場がない」46.7%で最も多く、次いで「雨の日に遊べる場所がない」40.0%、「遊具の種類が充実していない」38.3%、「周辺の道路が危険である」20.0%、「同じ年ぐらいの子どもをみかけない」16.7%と続いています。



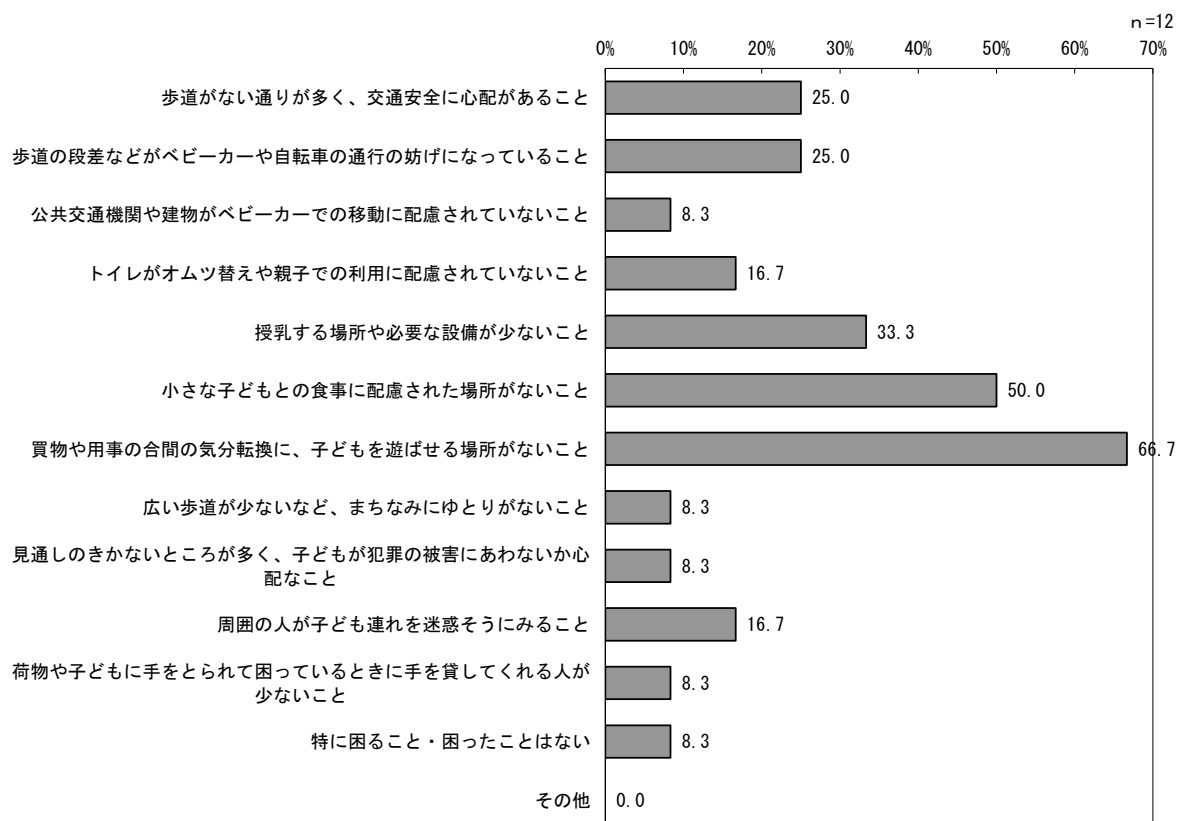
問 36 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか

「3」49.2%で最も多く、次いで「2」21.3%、「4」19.7%、「5（とても子育てしやすいと感じる）」8.2%、「1（子育てしやすいとは感じない）」1.6%と続いています。



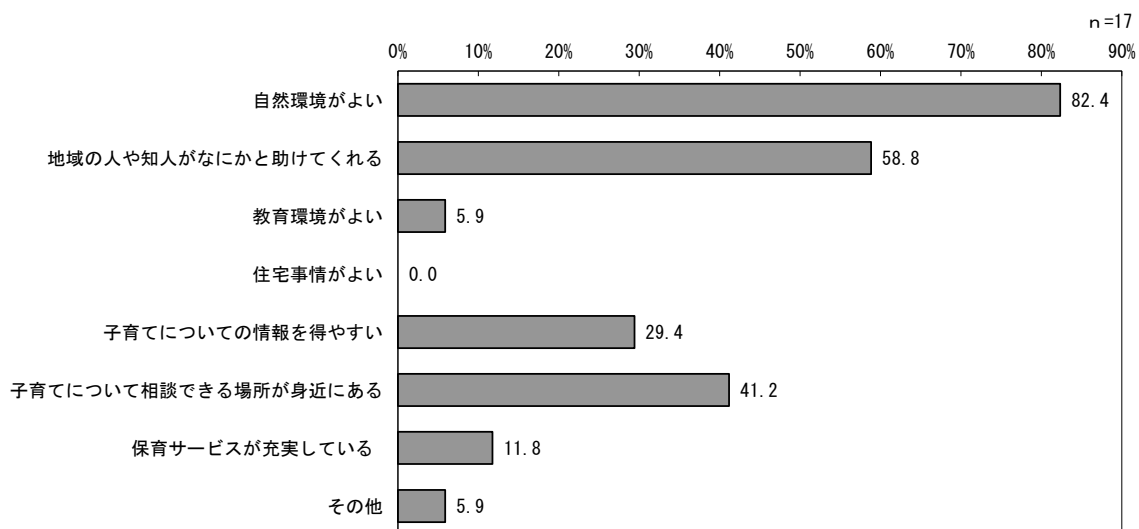
問 36-1 お子さんとの外出の際、困ることや困ったことは何ですか

「買物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」66.7%で最も多く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」50.0%、「授乳する場所や必要な設備が少ないこと」33.3%、「歩道がない通りが多く、交通安全に心配があること」、「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」25.0%、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」、「周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること」16.7%と続いています。



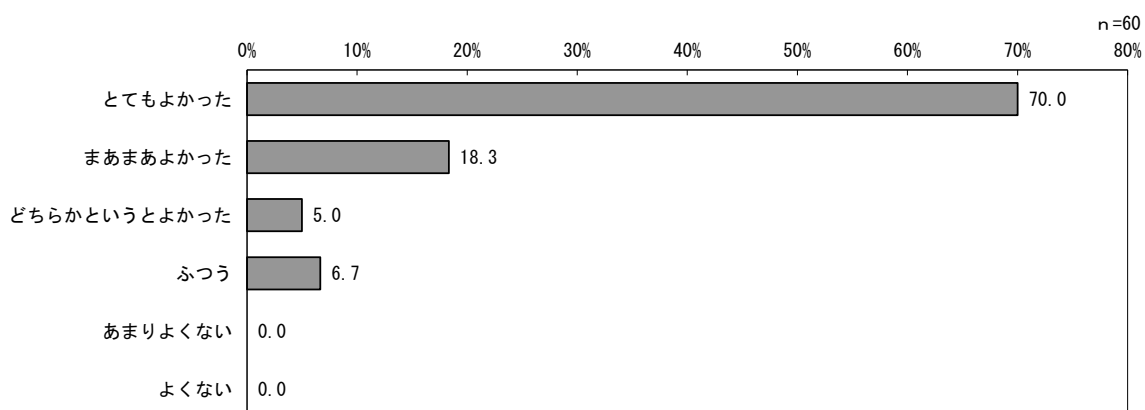
問 36-2 京極町が子育てしやすいと感じるのは、どんなところですか

「自然環境がよい」82.4%で最も多く、次いで「地域の人や知人がなにかと助けてくれる」58.8%、「子育てについて相談できる場所が身近にある」41.2%、「子育てについての情報を得やすい」29.4%、「保育サービスが充実している」11.8%と続いています。



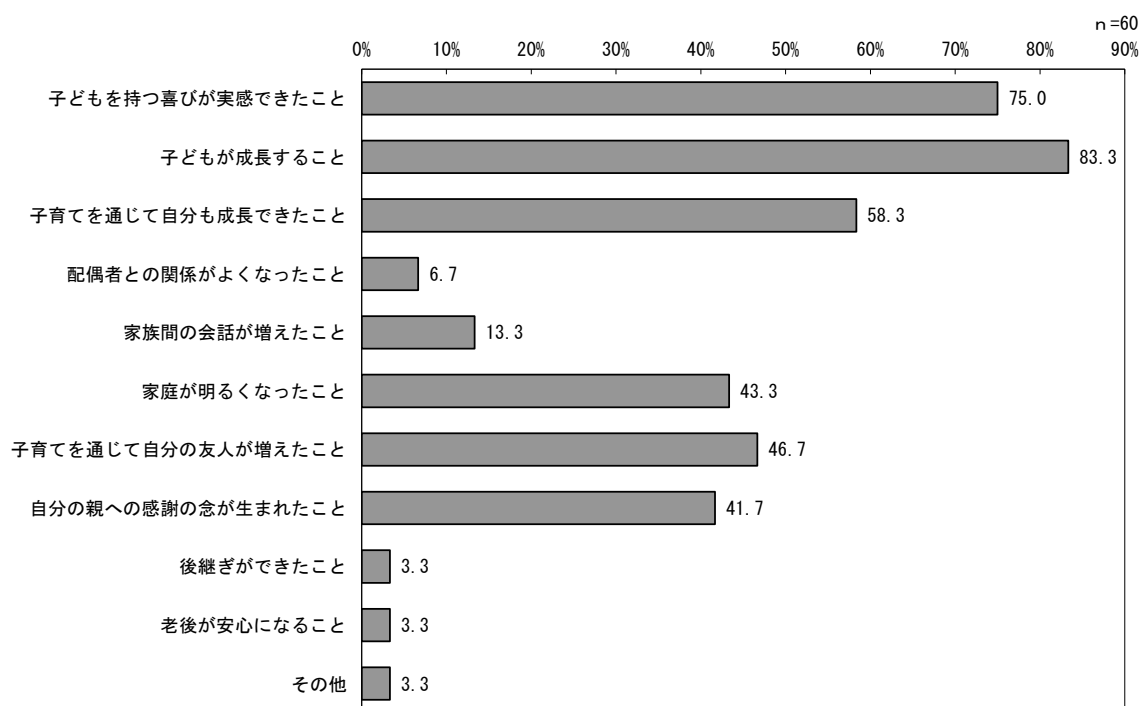
問 37 あなたは子育てをされていてよかったと思いますか

「とてもよかった」70.0%で最も多く、次いで「まあまあよかった」18.3%、「ふつう」6.7%、「どちらかというよかった」5.0%と続いています。



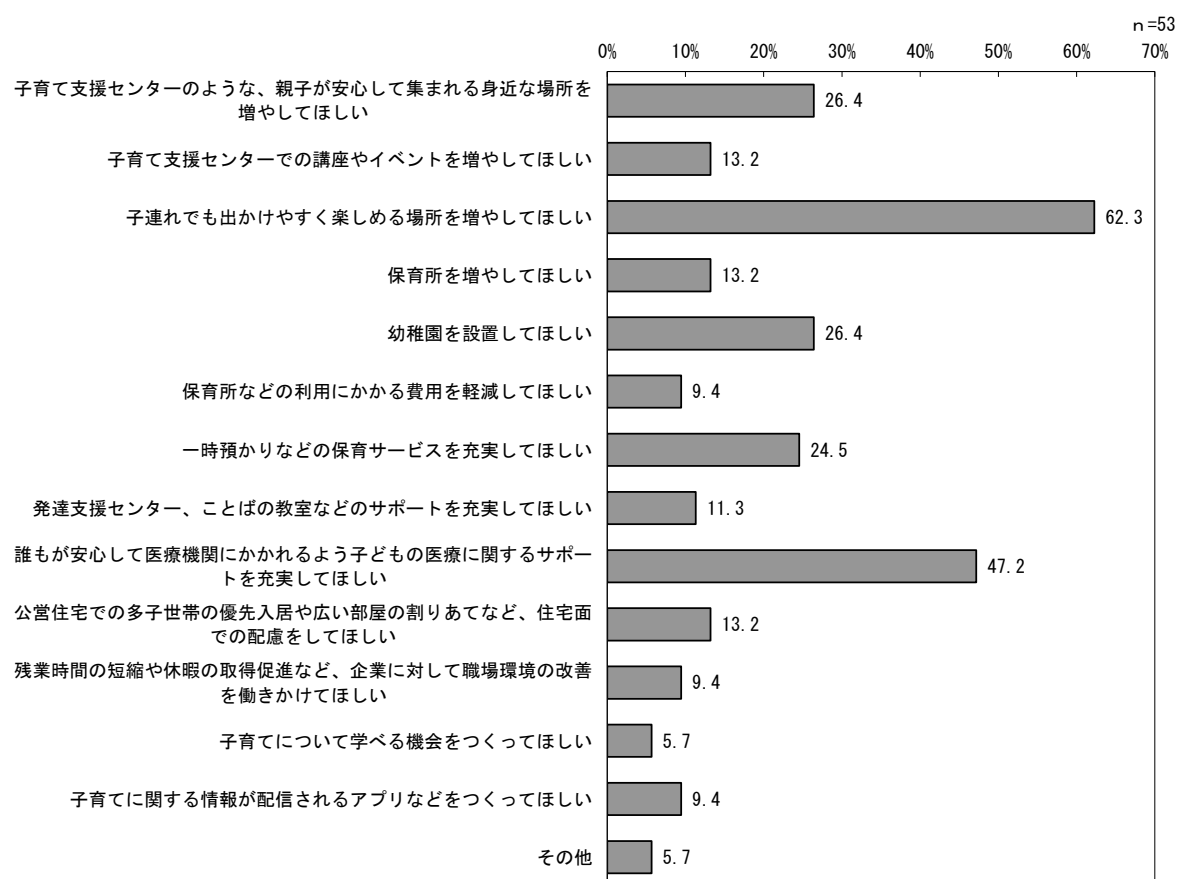
問 38 あなたは子育てをされていて、どのようなことがよかったですか

「子どもが成長すること」83.3%で最も多く、次いで「子どもを持つ喜びが実感できたこと」75.0%、「子育てを通じて自分も成長できたこと」58.3%、「子育てを通じて自分の友人が増えたこと」46.7%、「家庭が明るくなったこと」43.3%と続いています。



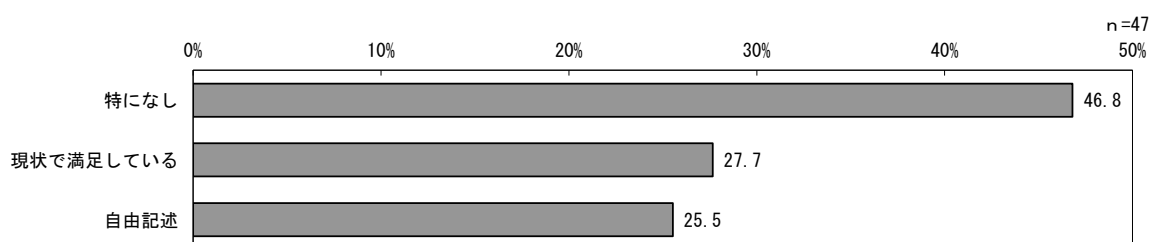
問 39 本町の子育て支援について希望することはありますか

「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」62.3%で最も多く、次いで「誰もが安心して医療機関にかかれるよう子どもの医療に関するサポートを充実してほしい」47.2%、「子育て支援センターのような、親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい」、「幼稚園を設置してほしい」26.4%、「一時預かりなどの保育サービスを充実してほしい」24.5%、「子育て支援センターでの講座やイベントを増やしてほしい」、「保育所を増やしてほしい」、「公営住宅での多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面での配慮をしてほしい」13.2%と続いています。



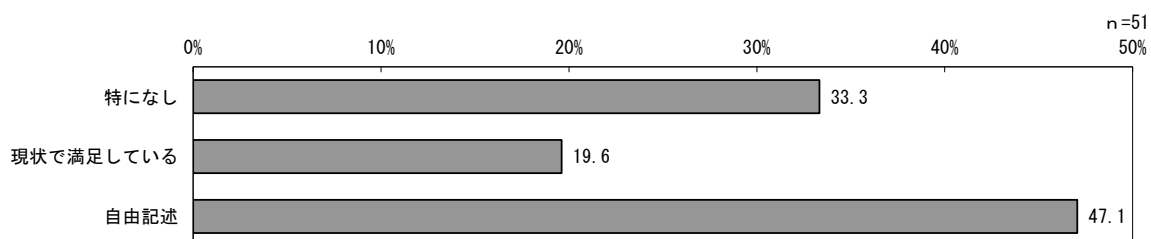
問 40 ①「あったらいいな」と思う子育て世代の交流・イベントなど

「特になし」46.8%で最も多く、次いで「現状で満足している」27.7%、「自由記述」25.5%と続いています。



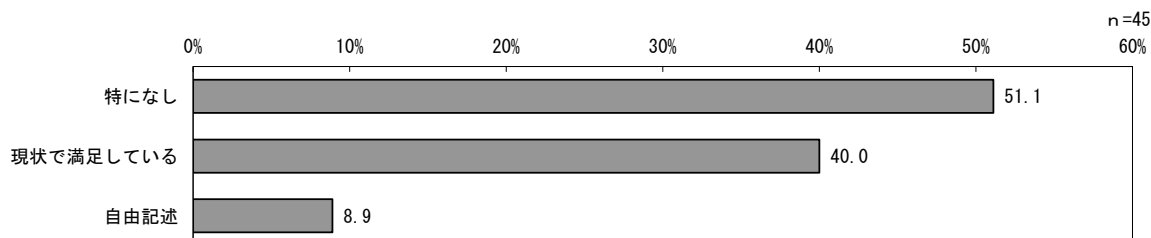
問 40 ②町の子育て支援対策について

「自由記述」47.1%で最も多く、次いで「特になし」33.3%、「現状で満足している」19.6%と続いています。



問 40 ③町の子育て情報の提供方法について

「特になし」51.1%で最も多く、次いで「現状で満足している」40.0%、「自由記述」8.9%と続いています。

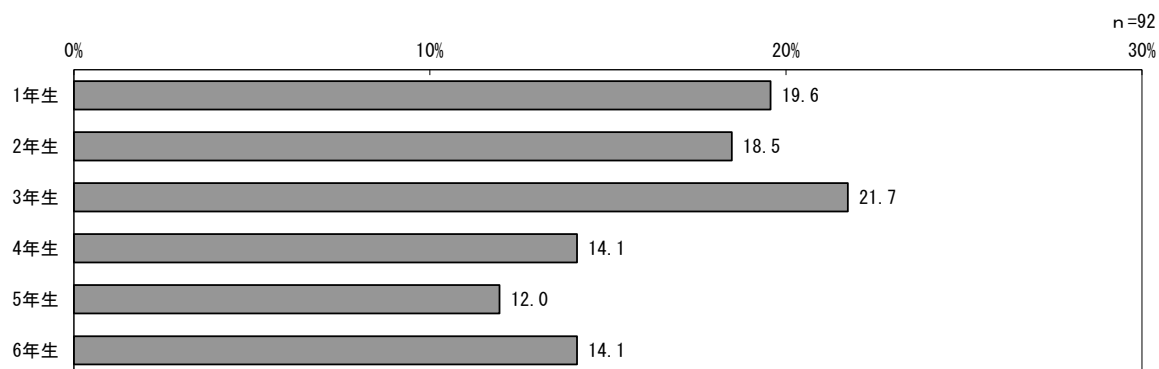


小学生児童のいる世帯 集計結果

回答者属性

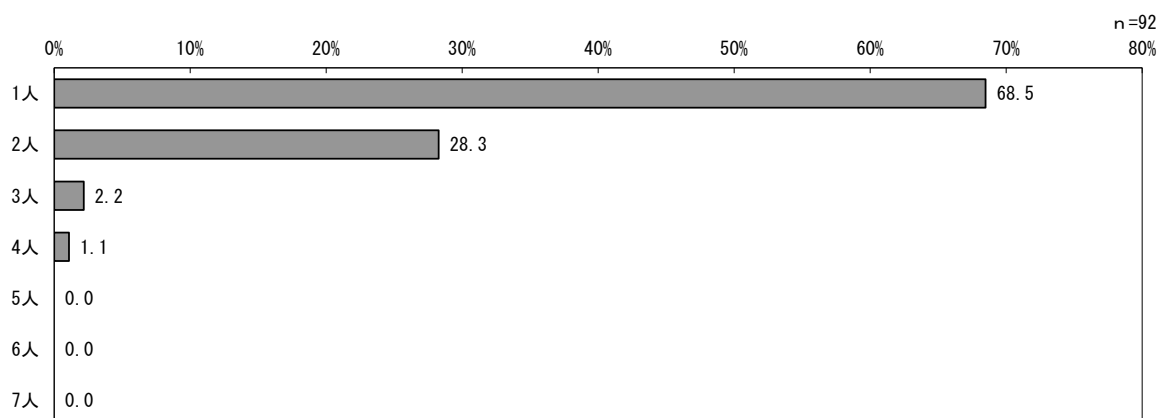
問1 小学生のお子さんのうち、一番低学年のお子さん

「3年生」21.7%で最も多く、次いで「1年生」19.6%、「2年生」18.5%、「4年生」、「6年生」14.1%と続いています。



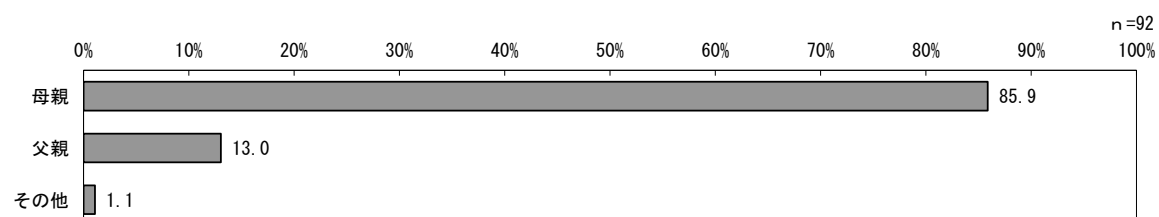
問2 小学生のお子さん全員の人数

「1人」68.5%で最も多く、次いで「2人」28.3%、「3人」2.2%、「4人」1.1%と続いています。



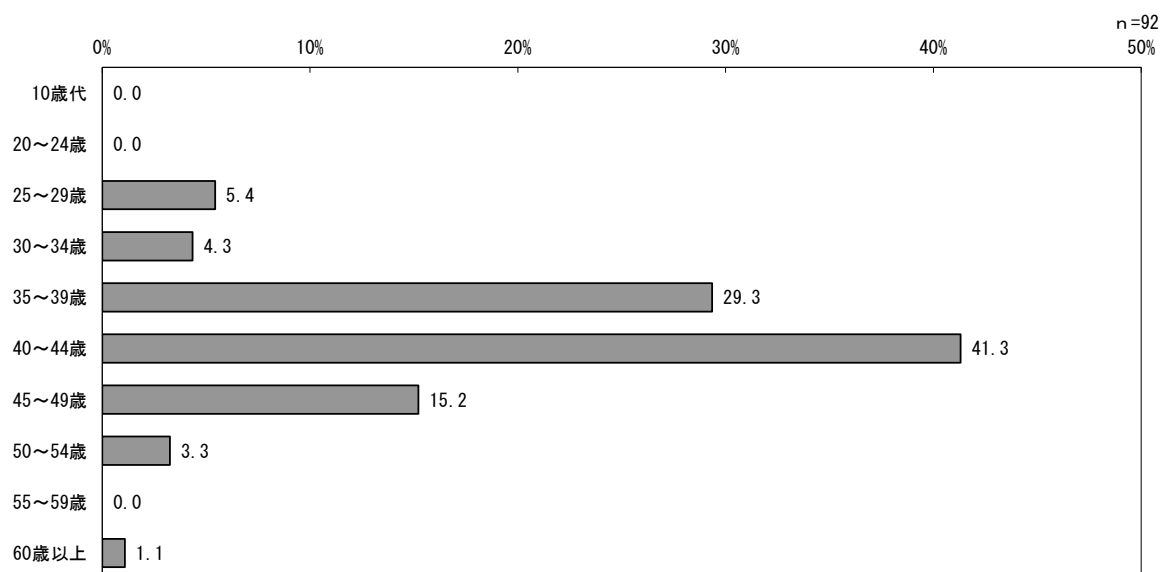
問3 この調査票にお答えいただく方はどなたですか

「母親」85.9%で最も多く、次いで「父親」13.0%、「その他」1.1%と続いています。



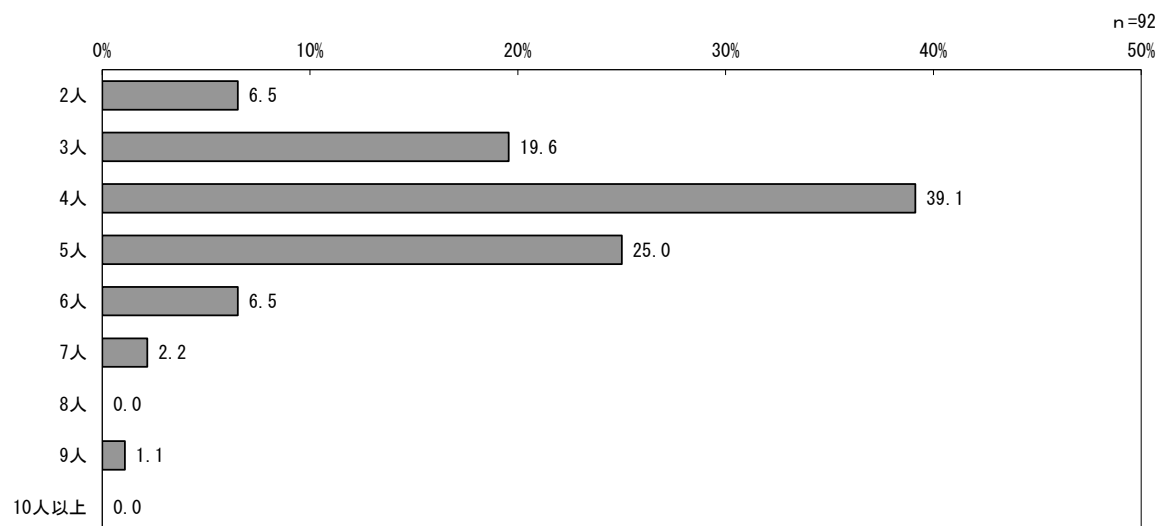
問 4 この調査票にお答えいただく方は何歳代ですか

「40～44 歳」41.3%で最も多く、次いで「35～39 歳」29.3%、「45～49 歳」15.2%、「25～29 歳」5.4%、「30～34 歳」4.3%と続いています。



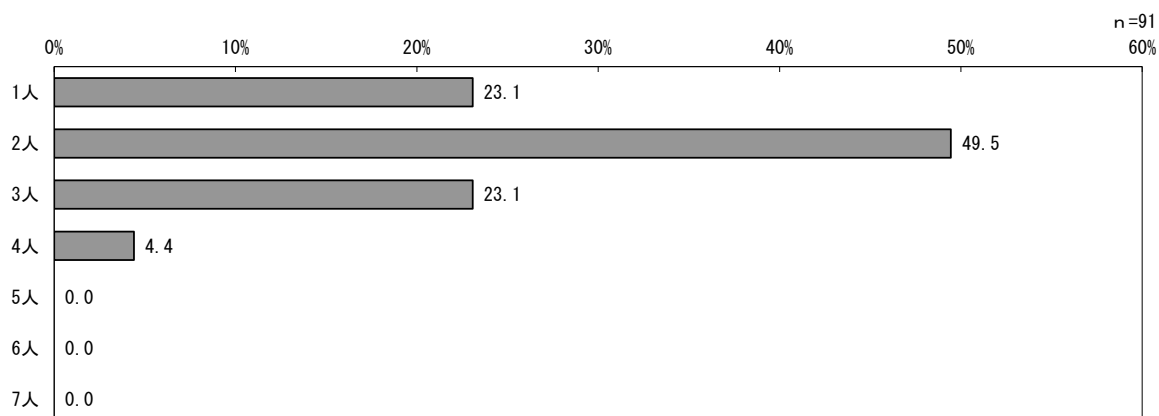
問 5 同居の家族全員

「4 人」39.1%で最も多く、次いで「5 人」25.0%、「3 人」19.6%、「2 人」、「6 人」6.5%、「7 人」2.2%と続いています。



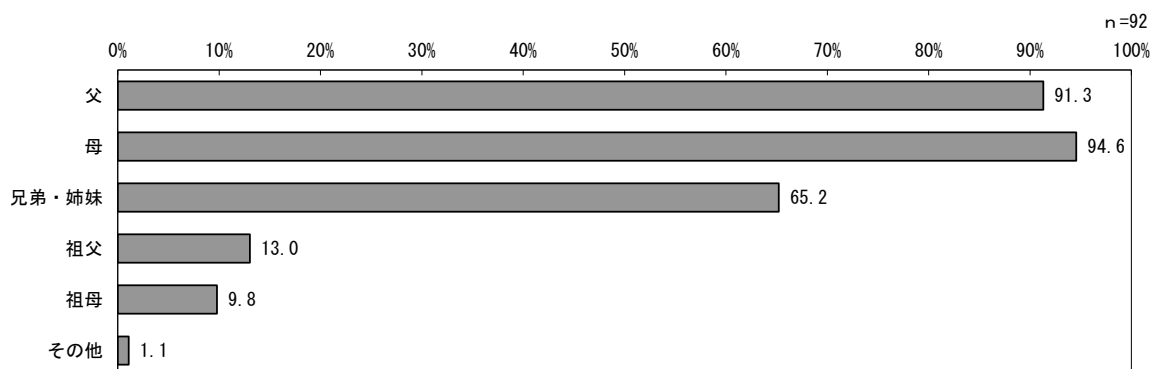
問5 お子さんのみの人数

「2人」49.5%で最も多く、次いで「1人」、「3人」23.1%、「4人」4.4%と続いています。



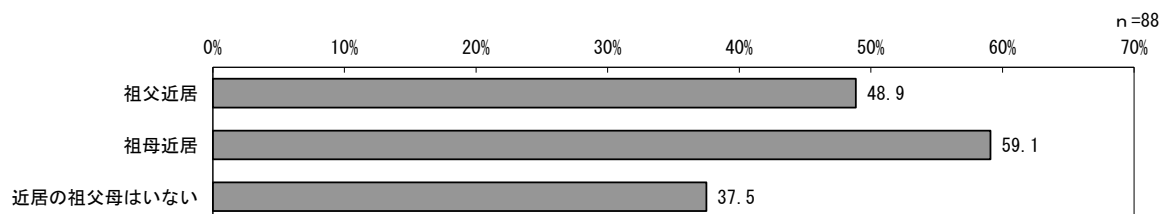
問6 お子さんと一緒に住んでいる同居家族の構成員

「母」94.6%で最も多く、次いで「父」91.3%、「兄弟・姉妹」65.2%、「祖父」13.0%、「祖母」9.8%と続いています。



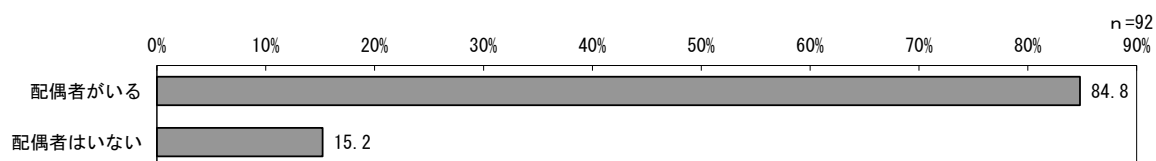
問7 お子さんの祖父母との近居の状況

「祖母近居」59.1%で最も多く、次いで「祖父近居」48.9%、「近居の祖父母はいない」37.5%と続いています。



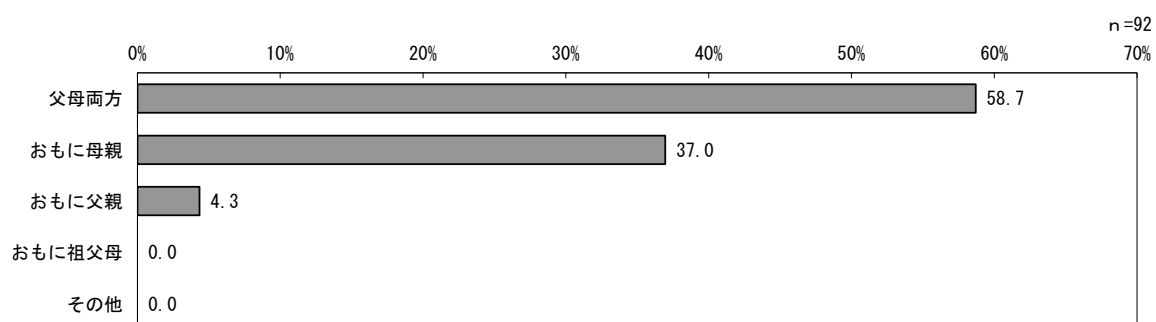
問 8 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係

「配偶者がいる」84.8%、「配偶者はいない」15.2%となっています。



問 9 お子さんの子育て（教育を含む）をおもに行っているのはどなたですか

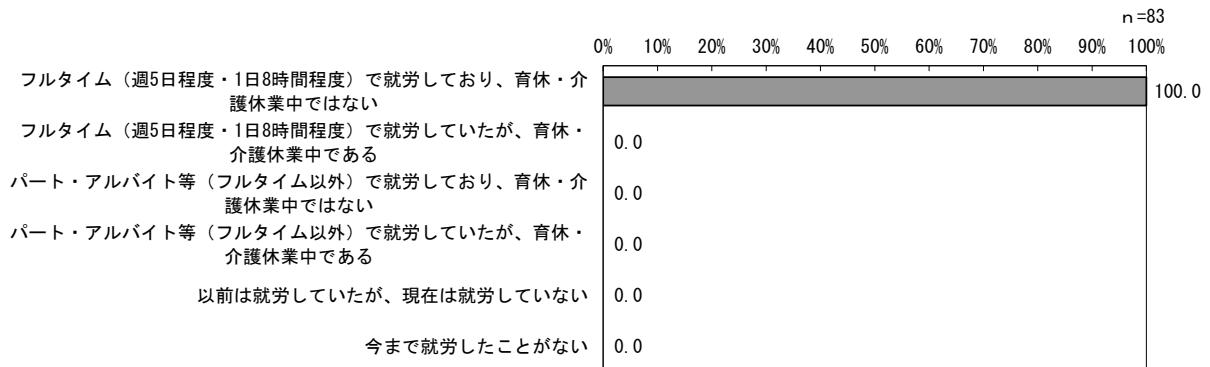
「父母両方」58.7%で最も多く、次いで「おもに母親」37.0%、「おもに父親」4.3%と続いています。



保護者の就労状況等について

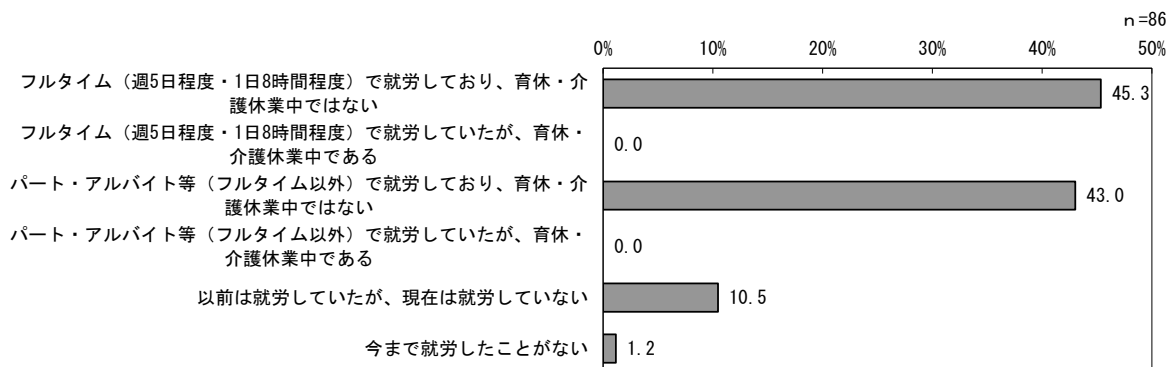
問 10 保護者の就労状況／1. 父親

「フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」100.0%となっています。



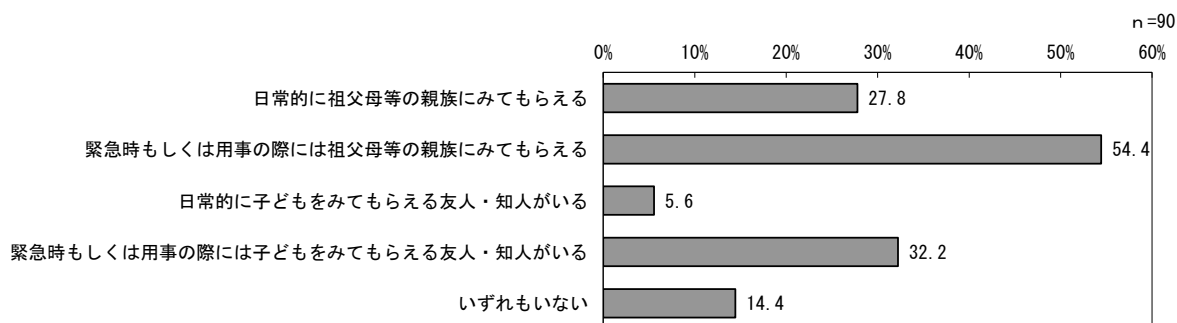
問 10 保護者の就労状況／2. 母親

「フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」45.3%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない」43.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」10.5%、「今まで就労したことがない」1.2%と続いています。



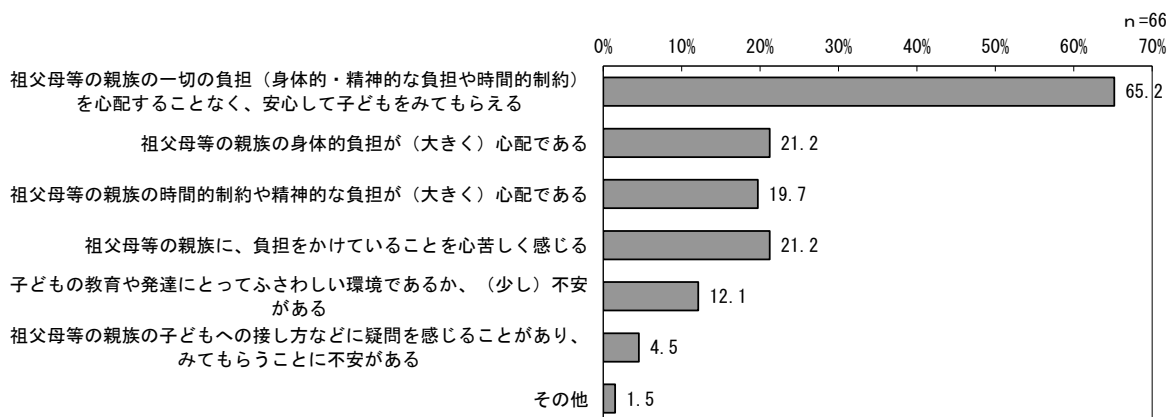
問 11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」54.4%で最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」32.2%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」27.8%、「いずれもない」14.4%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」5.6%と続いています。



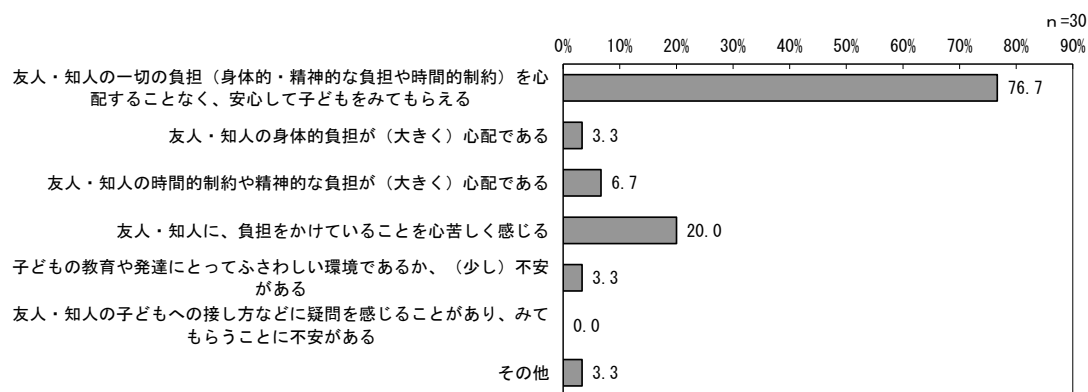
問 11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください

「祖父母等の親族の一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」65.2%で最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が（大きく）心配である」、
「祖父母等の親族に、負担をかけていることを心苦しく感じる」21.2%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である」19.7%、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、（少し）不安がある」12.1%、「祖父母等の親族の子どもへの接し方などに疑問を感じることもあり、みてもらうことに不安がある」4.5%と続いています。



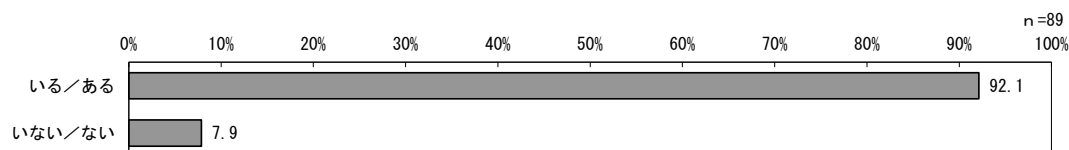
問 11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください

「友人・知人の一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」76.7%で最も多く、次いで「友人・知人に、負担をかけていることを心苦しく感じる」20.0%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である」6.7%、「友人・知人の身体的負担が（大きく）心配である」、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、（少し）不安がある」3.3%、「友人・知人の子どもへの接し方などに疑問を感じることがあり、みてもらうことに不安がある」0.0%と続いています。



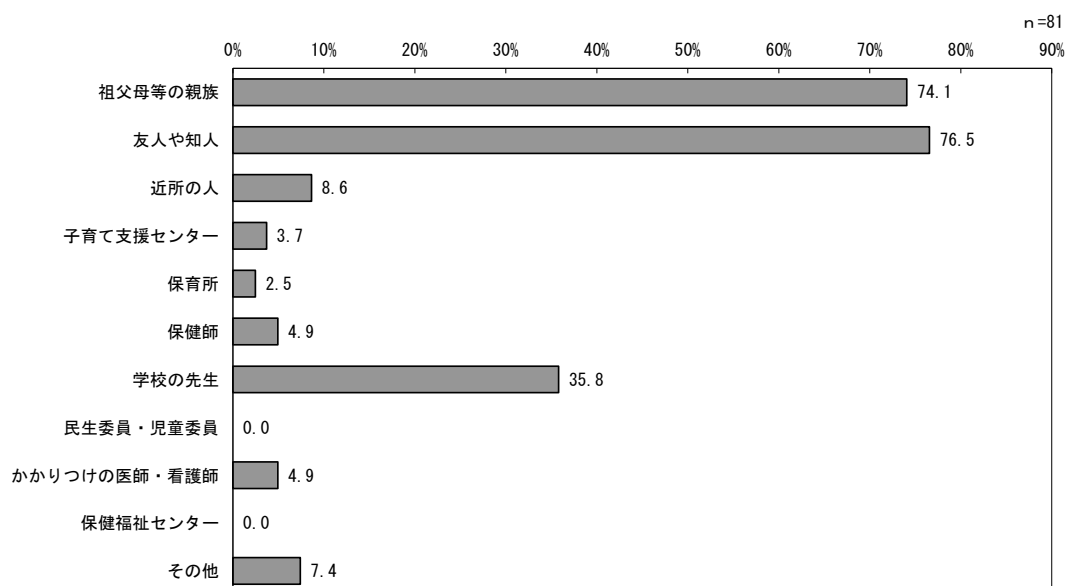
問 12 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか

「いる／ある」92.1%、「いない／ない」7.9%となっています。



問 12-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰、または、どこですか

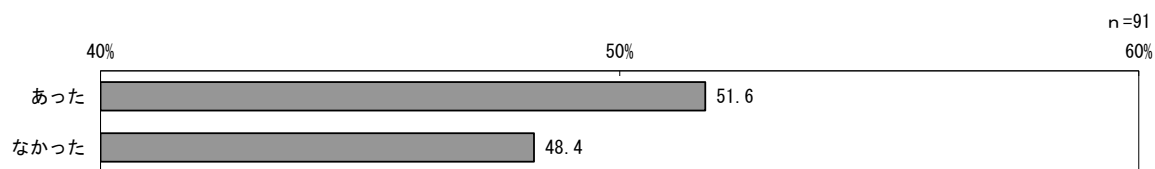
「友人や知人」76.5%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」74.1%、「学校の先生」35.8%、「近所の人」8.6%、「その他」7.4%と続いています。



お子さんが病気やケガの際の対応について

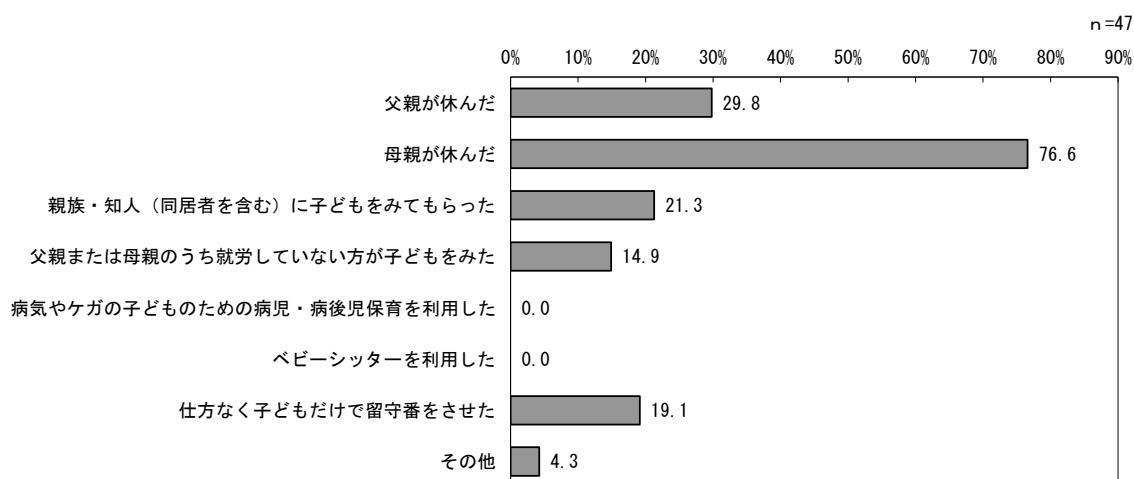
問 13 1の1年間に、お子さんが病気やケガで小学校へ行けなかったことはありますか

「あった」51.6%、「なかった」48.4%となっています。



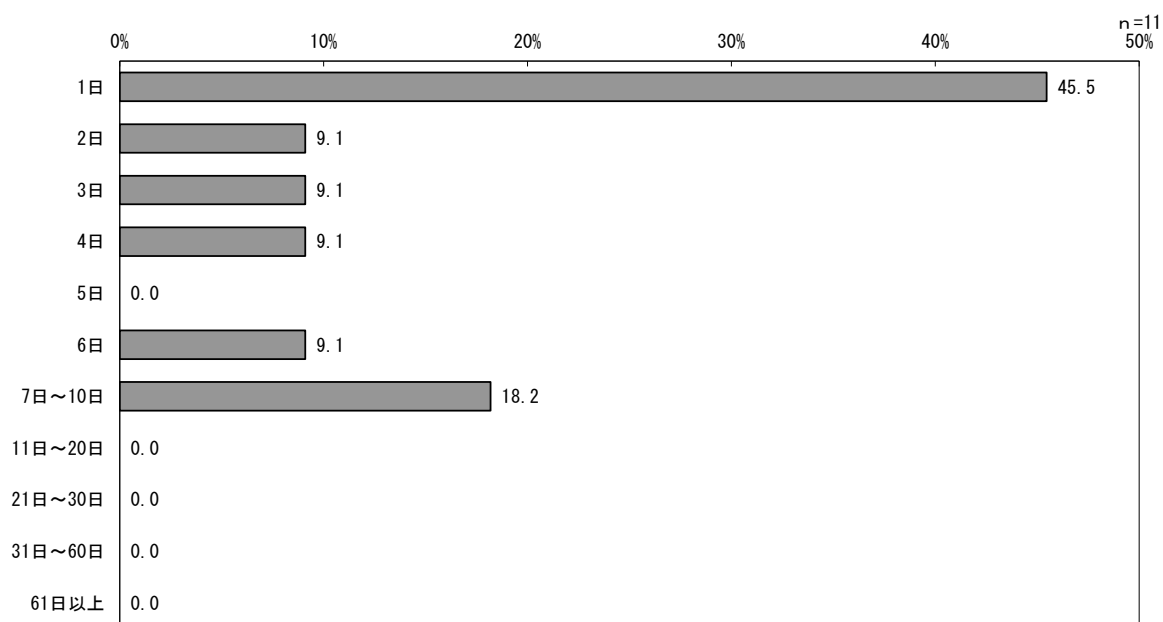
問 13-1 お子さんが病気やケガで小学校へ行けなかった場合に、1の1年間に行った対処方法

「母親が休んだ」76.6%で最も多く、次いで「父親が休んだ」29.8%、「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」21.3%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」19.1%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」14.9%と続いています。



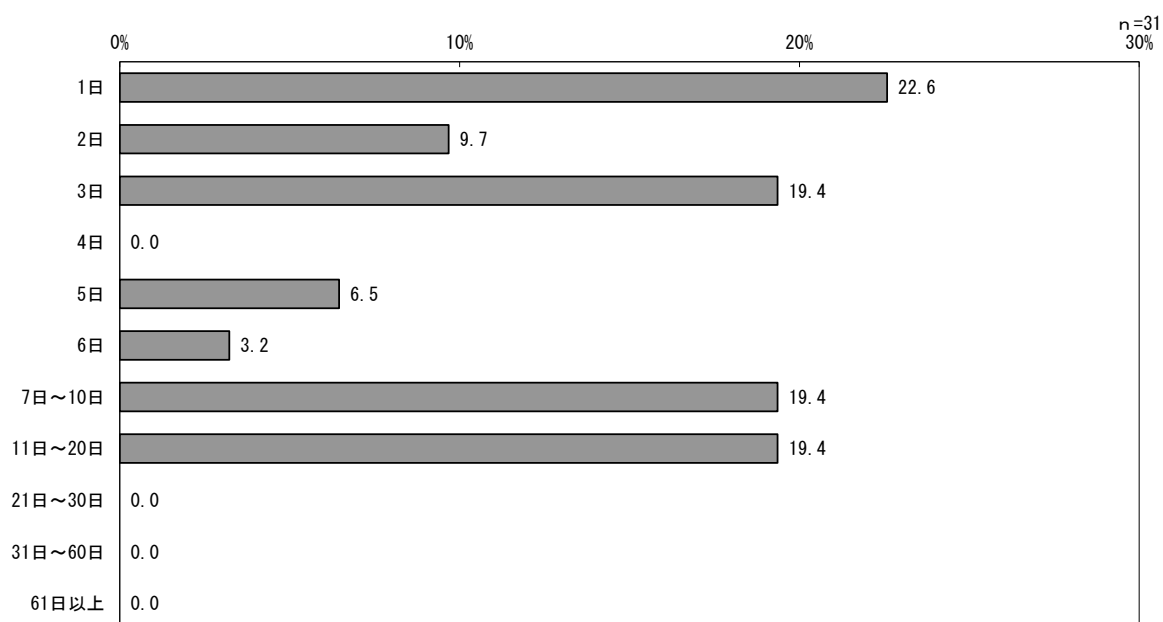
問 13-1 日数／1. 父親が休んだ

「1 日」45.5%で最も多く、次いで「7 日～10 日」18.2%、「2 日」、「3 日」、「4 日」、「6 日」9.1%と続いています。



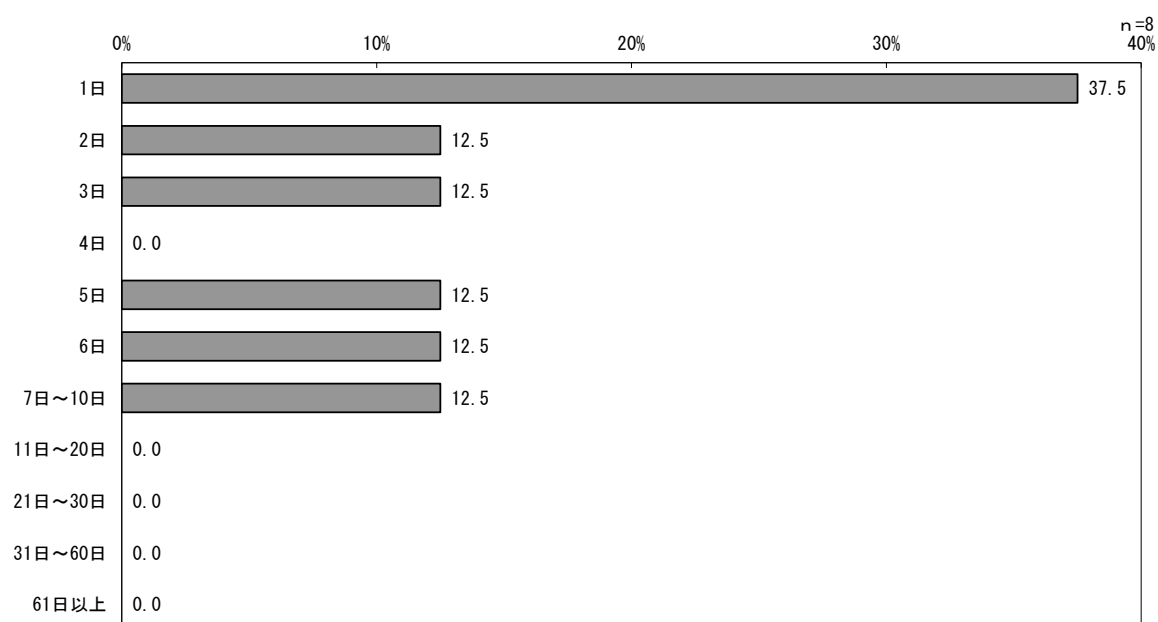
問 13-1 日数／2. 母親が休んだ

「1 日」22.6%で最も多く、次いで「3 日」、「7 日～10 日」、「11 日～20 日」19.4%、「2 日」9.7%、「5 日」6.5%、「6 日」3.2%と続いています。



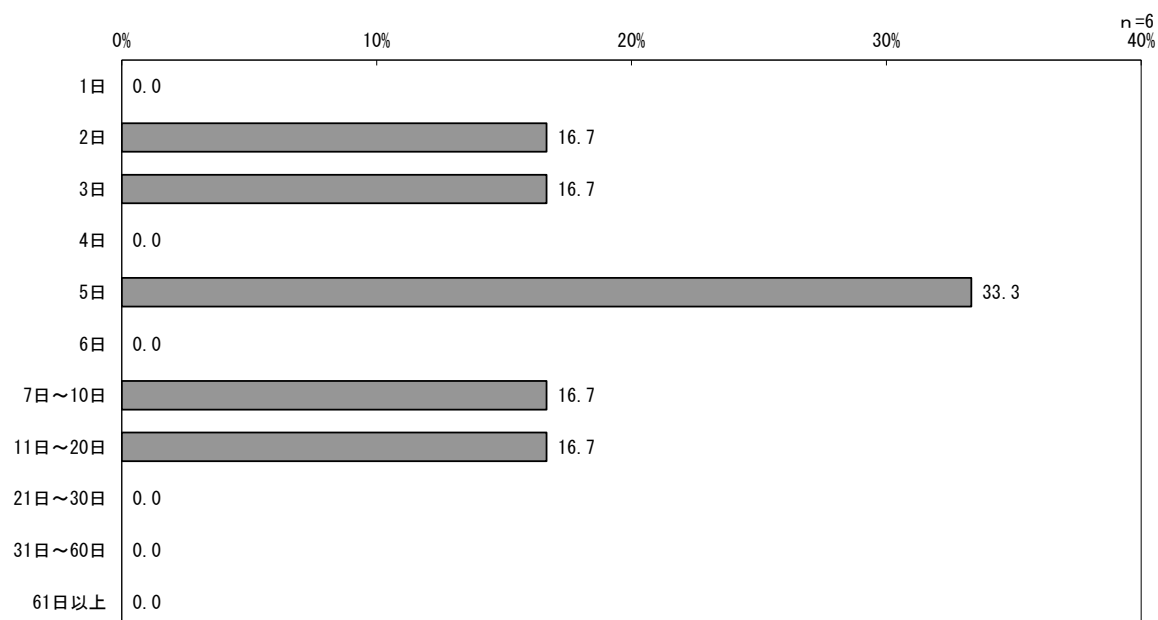
問 13-1 日数／3. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった

「1 日」 37.5%、「2 日」、「3 日」、「5 日」、「6 日」、「7 日～10 日」 12.5%となっています。



問 13-1 日数／4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた

「5 日」 33.3%で、「2 日」、「3 日」、「7 日～10 日」、「11 日～20 日」 16.7%となっています。



問 13-1 日数／5. 病気やケガの子どものための病児・病後児保育を利用した

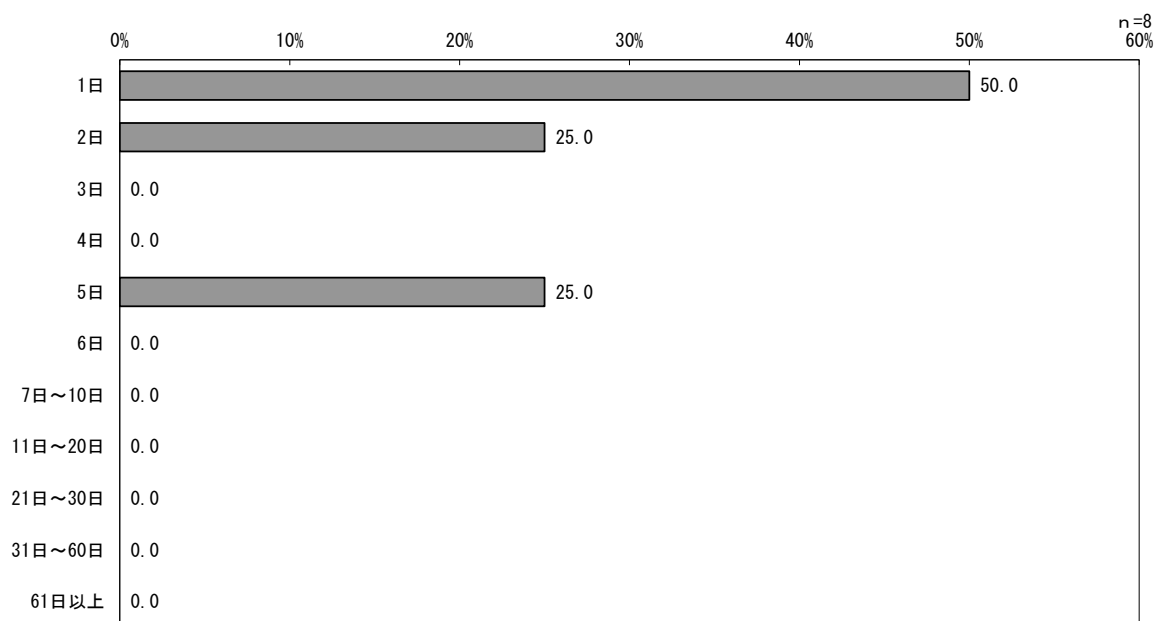
回答なしです。

問 13-1 日数／6. ベビーシッターを利用した

回答なしです。

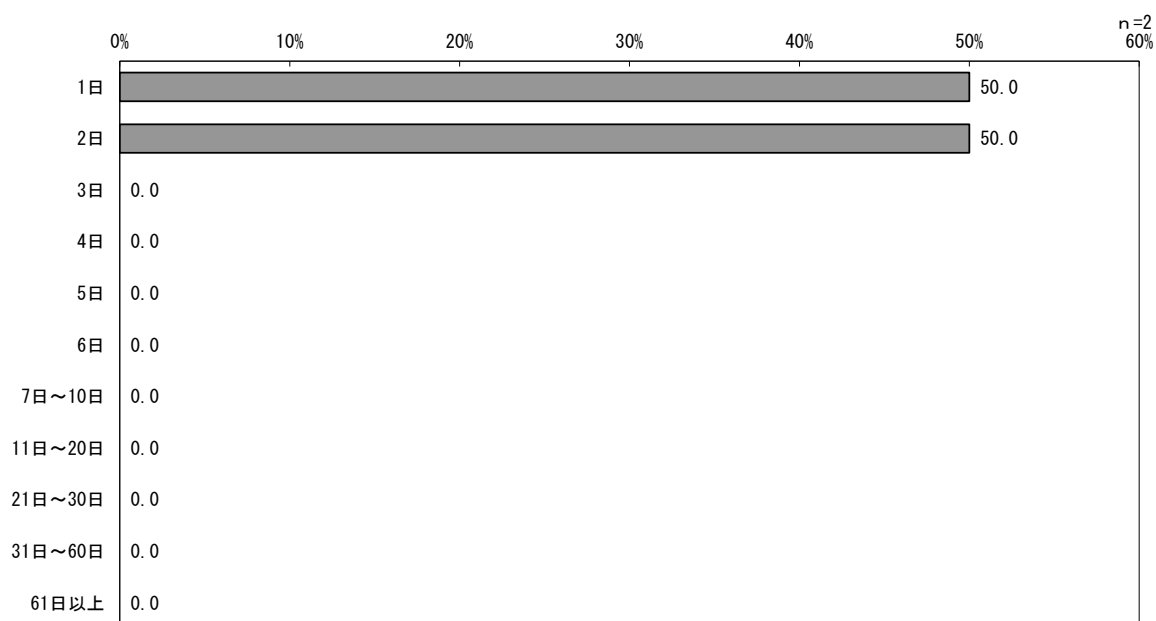
問 13-1 日数／7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1 日」 50.0%、「2 日」、「5 日」 25.0%となっています。



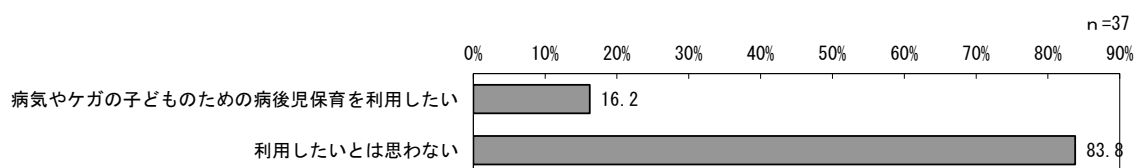
問 13-1 日数／8. その他

「1 日」、「2 日」 50.0%となっています。



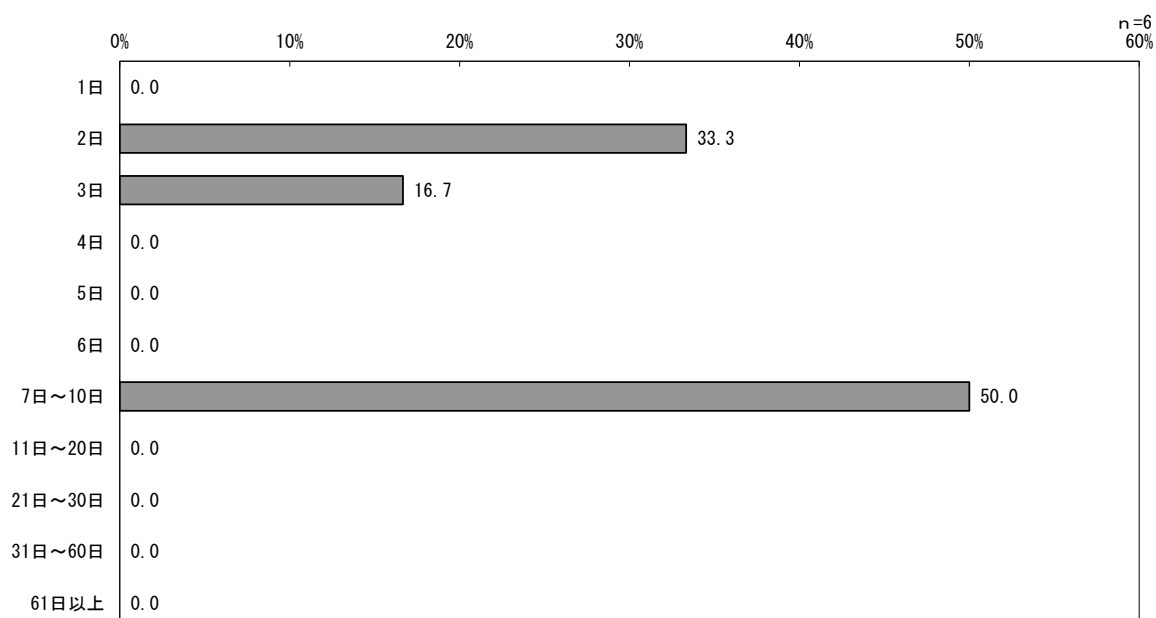
問 13-2 「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい」と思われましたか

「利用したいとは思わない」83.8%、「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい」16.2%となっています。



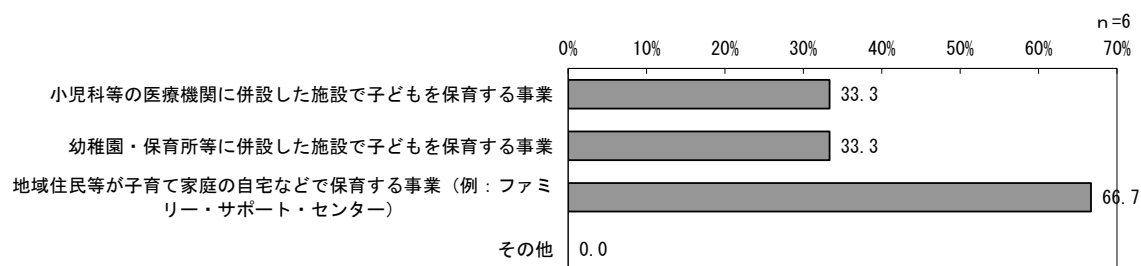
問 13-2 日数／1. 病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい

「7日～10日」50.0%で最も多く、次いで「2日」33.3%、「3日」16.7%と続いています。



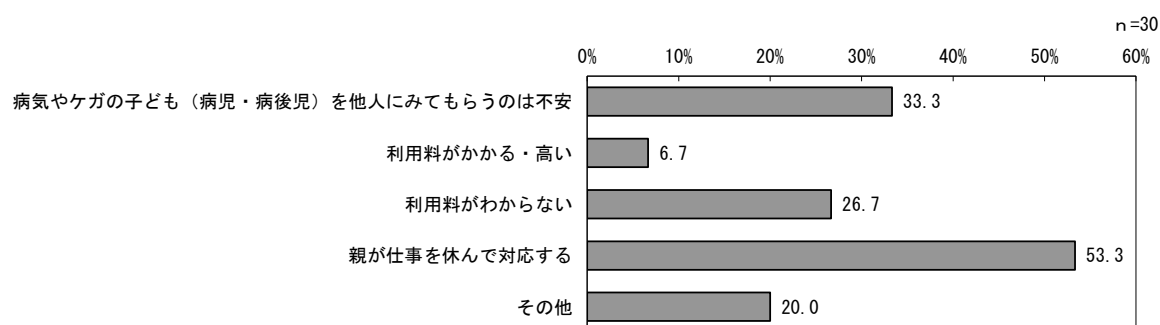
問 13-3 「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したい」の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか

「地域住民等が子育て家庭の自宅などで保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター）」66.7%、「小児科等の医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業」、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」33.3%となっています。



問 13-4 「病気やケガの子どものための病後児保育を利用したいと思わない」理由

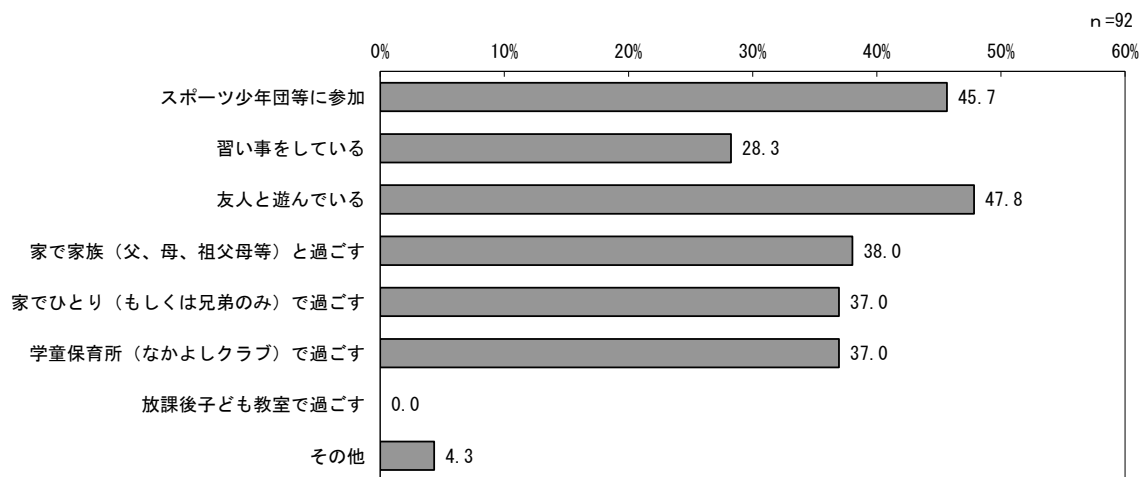
「親が仕事を休んで対応する」53.3%で最も多く、次いで「病気やケガの子ども（病児・病後児）を他人にみてもらうのは不安」33.3%、「利用料がわからない」26.7%、「その他」20.0%、「利用料がかかる・高い」6.7%と続いています。



学童保育所（なかよしクラブ）・放課後こども教室について

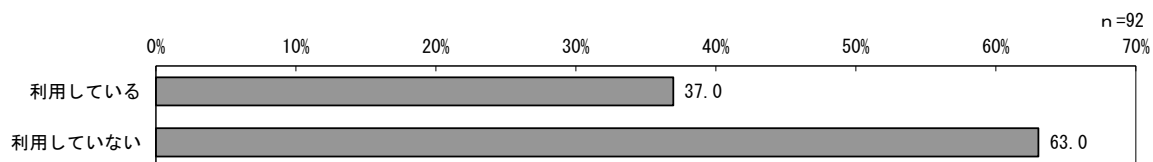
問 14 お子さんは放課後どのように過ごしていますか

「友人と遊んでいる」47.8%で最も多く、次いで「スポーツ少年団等に参加」45.7%、「家で家族（父、母、祖父母等）と過ごす」38.0%、「家でひとり（もしくは兄弟のみ）で過ごす」、「学童保育所（なかよしクラブ）で過ごす」37.0%、「習い事をしている」28.3%と続いています。



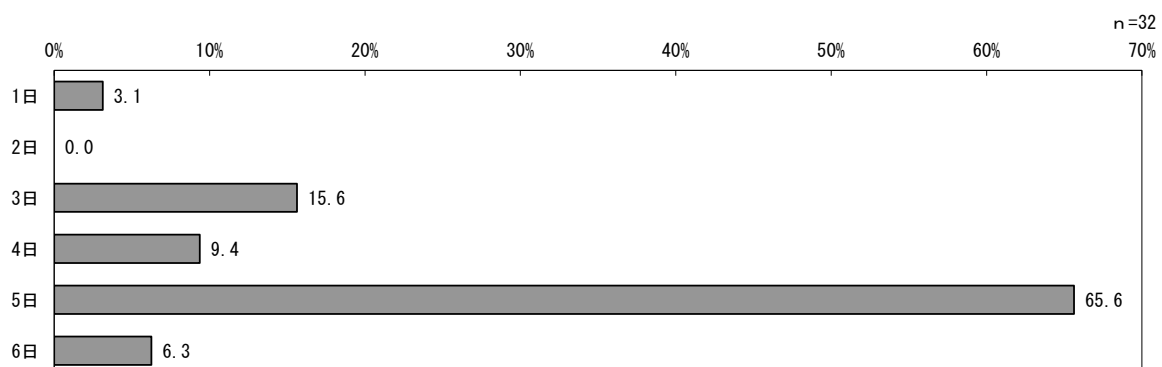
問 15 現在、学童保育所を利用していますか

「利用していない」63.0%、「利用している」37.0%となっています。



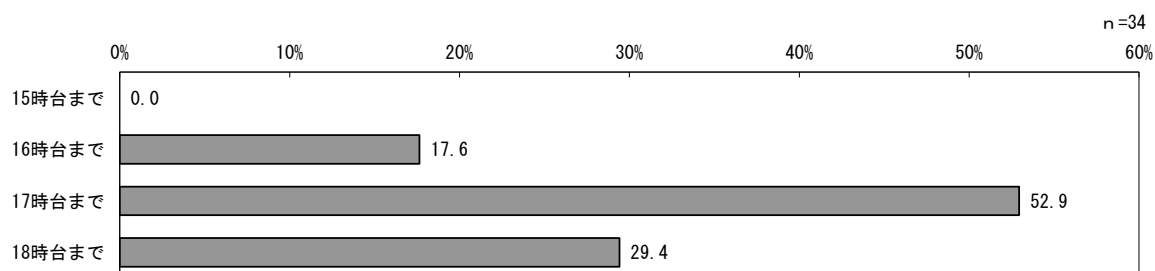
問 15-1 (1) 利用日数

「5 日」65.6%で最も多く、次いで「3 日」15.6%、「4 日」9.4%、「6 日」6.3%、「1 日」3.1%と続いています。



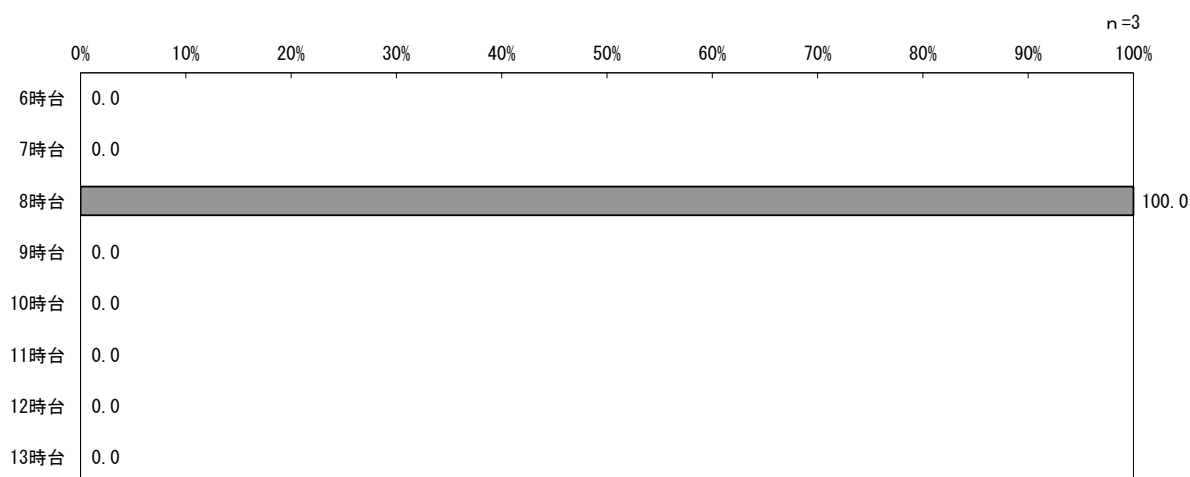
問 15-1 (1) 下校時から

「17 時台まで」52.9%で最も多く、次いで「18 時台まで」29.4%、「16 時台まで」17.6%と続いています。



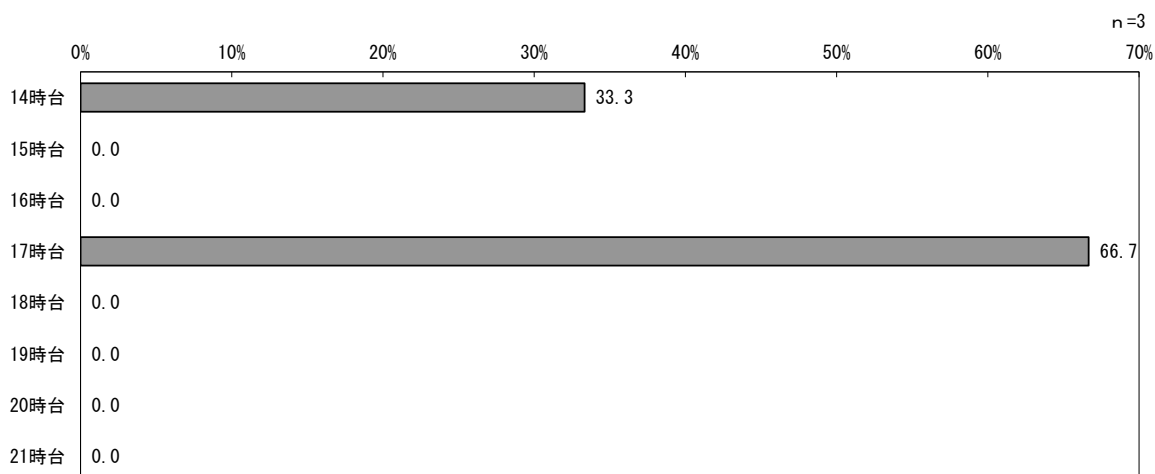
問 15-1 (1) 土曜日 開始時間

「8 時台」100.0%となっています。



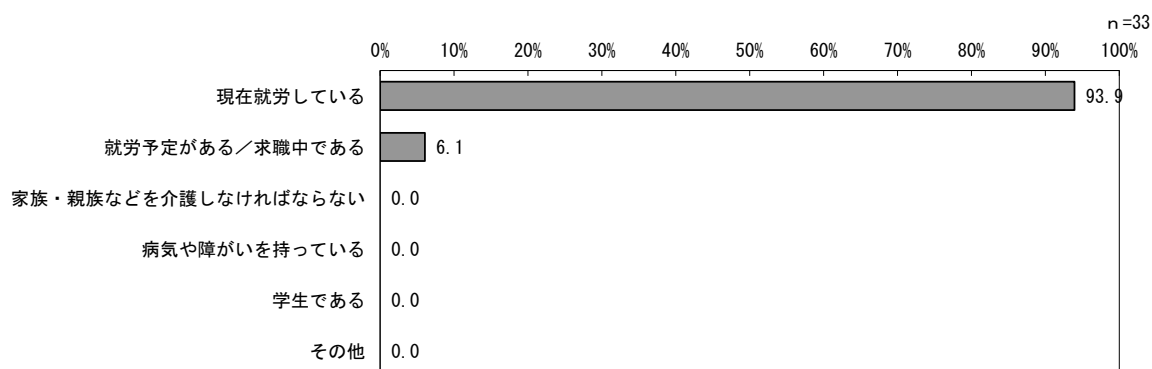
問 15-1 (1) 土曜日 終了時間

「17 時台」66.7%、「14 時台」33.3%となっています。



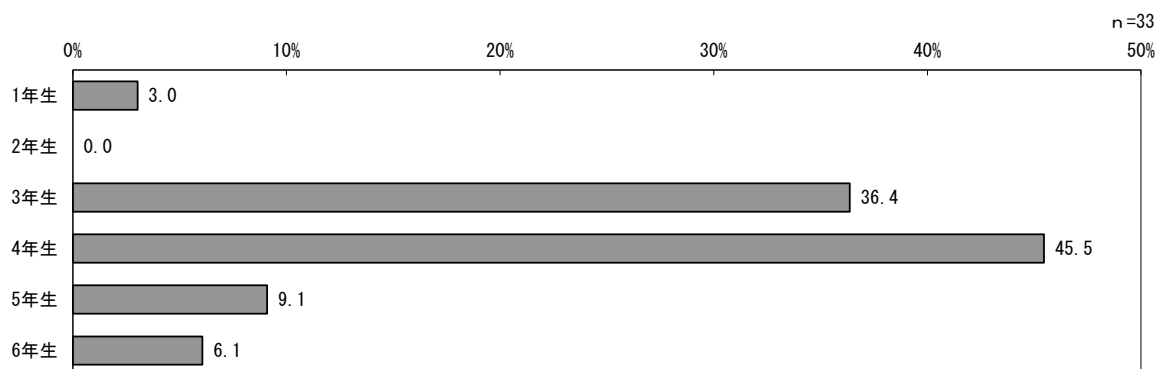
問 15-1 （2）学童保育所を利用しているおもな理由は何ですか

「現在就労している」93.9%、「就労予定がある／求職中である」6.1%となっています。



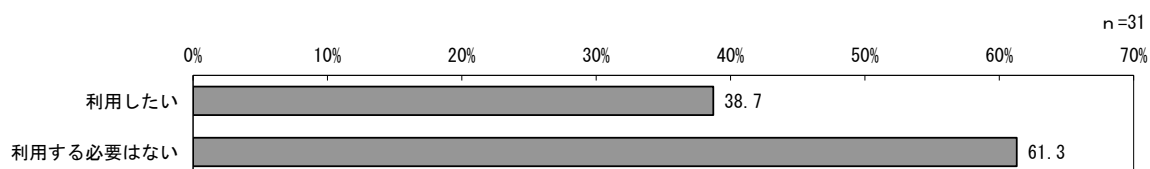
問 15-1 （3）学童保育所の平日の利用について、今後、何年生まで利用したいと考えですか

「4年生」45.5%で最も多く、次いで「3年生」36.4%、「5年生」9.1%、「6年生」6.1%、「1年生」3.0%と続いています。



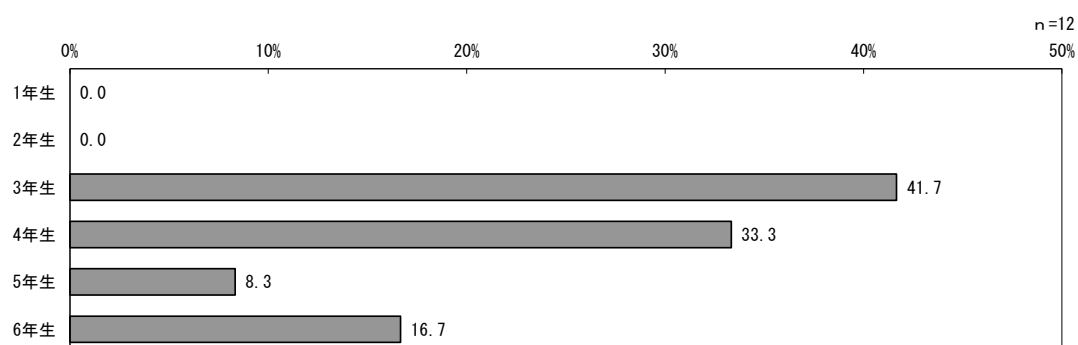
問 15-1 （4）①土曜日／利用希望

「利用する必要はない」61.3%、「利用したい」38.7%となっています。



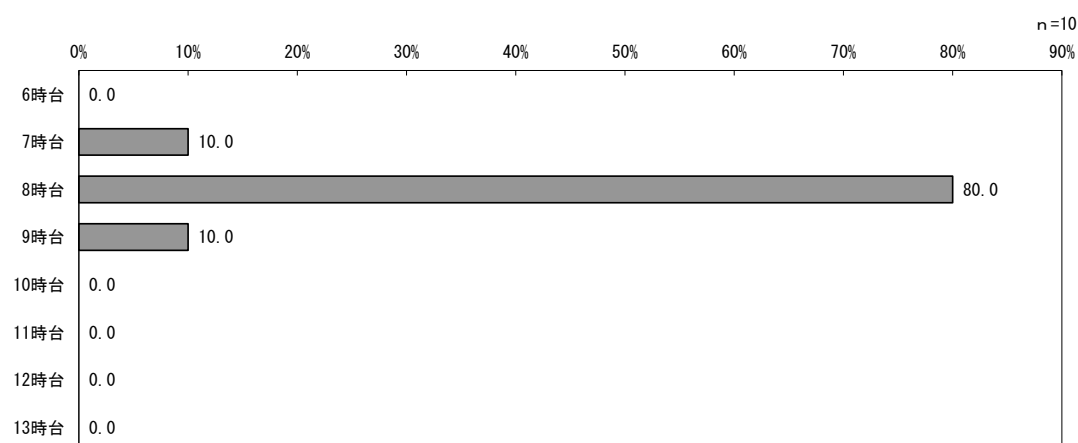
問 15-1 (4) ①土曜日／学年

「3 年生」41.7%で最も多く、次いで「4 年生」33.3%、「6 年生」16.7%、「5 年生」8.3%と続いています。



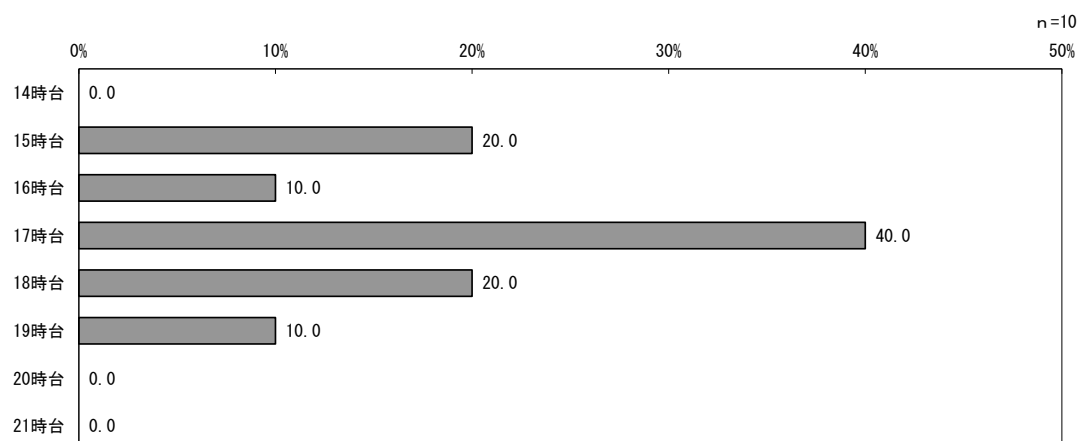
問 15-1 (4) ①土曜日／利用したい時間帯 開始時間

「8 時台」80.0%、「7 時台」、「9 時台」10.0%となっています。



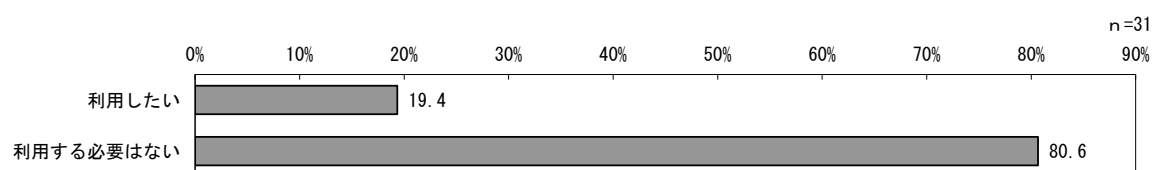
問 15-1 (4) ①土曜日／利用したい時間帯 終了時間

「17 時台」40.0%で最も多く、次いで「15 時台」、「18 時台」20.0%、「16 時台」、「19 時台」10.0%と続いています。



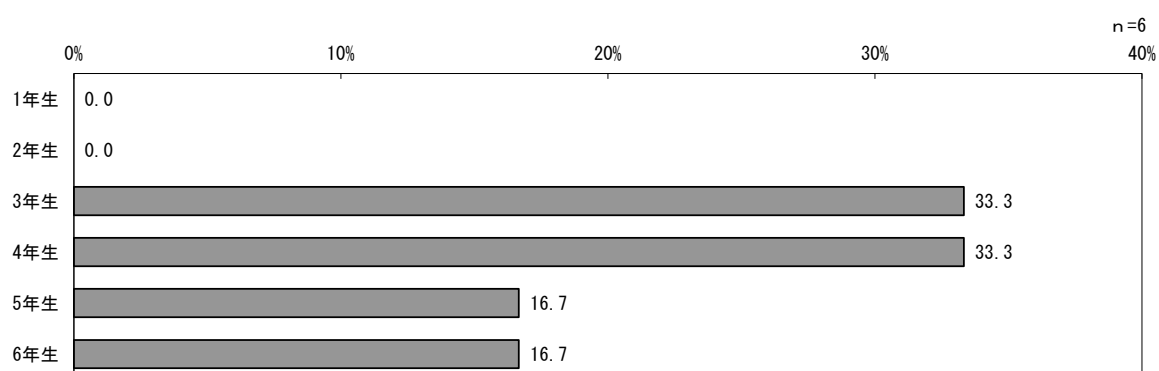
問 15-1 (4) ②日曜日・祝日／利用希望

「利用する必要はない」80.6%、「利用したい」19.4%となっています。



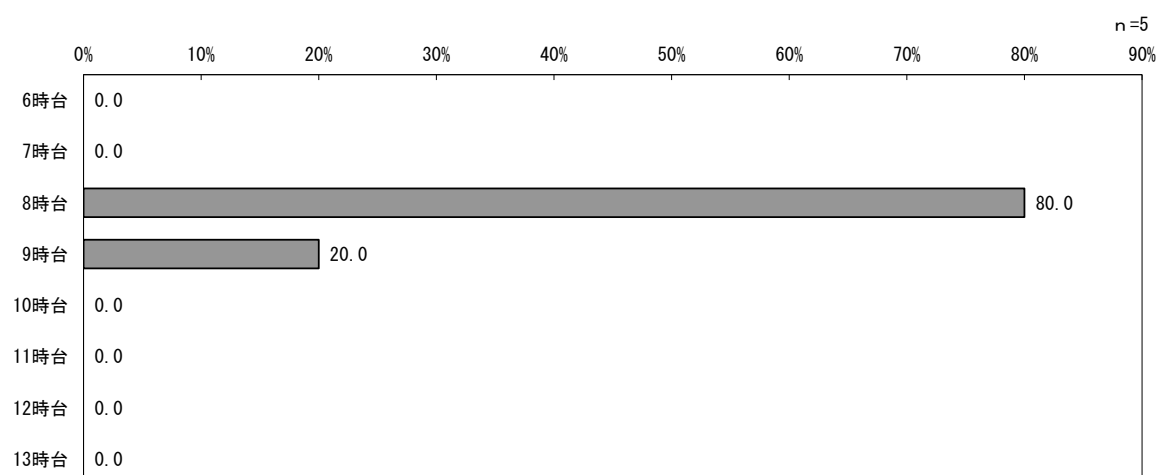
問 15-1 (4) ②日曜日・祝日／学年

「3 年生」、「4 年生」33.3%、「5 年生」、「6 年生」16.7%となっています。



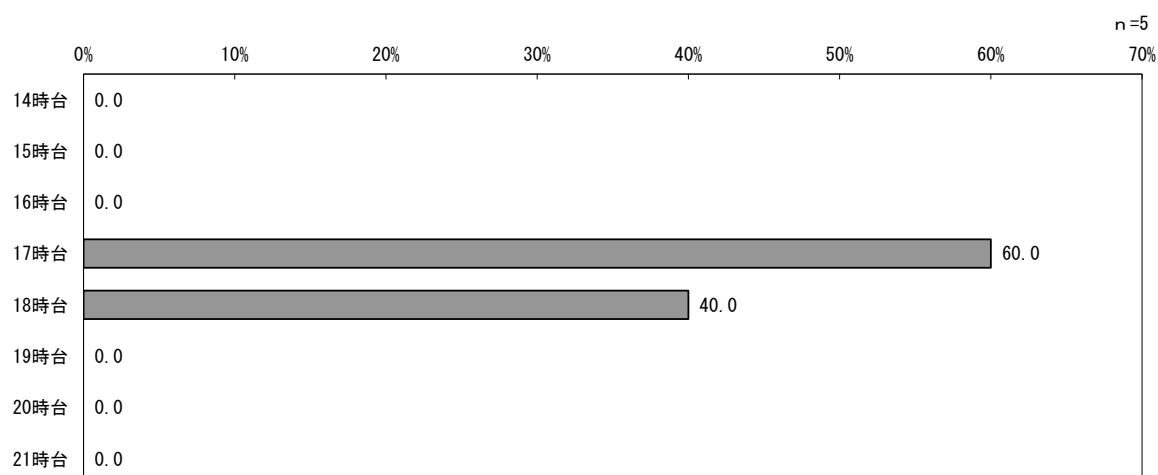
問 15-1 (4) ②日曜日・祝日／利用したい時間帯 開始時間

「8 時台」80.0%、「9 時台」20.0%となっています。



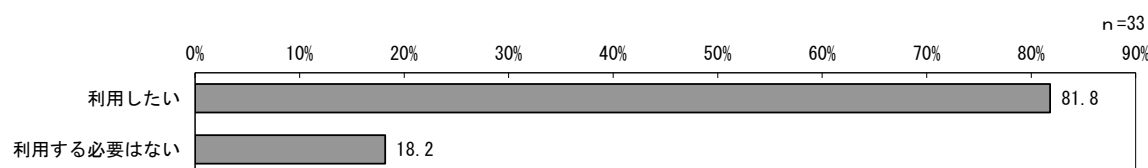
問 15-1 (4) ②日曜日・祝日／利用したい時間帯 終了時間

「17 時台」60.0%、「18 時台」40.0%となっています。



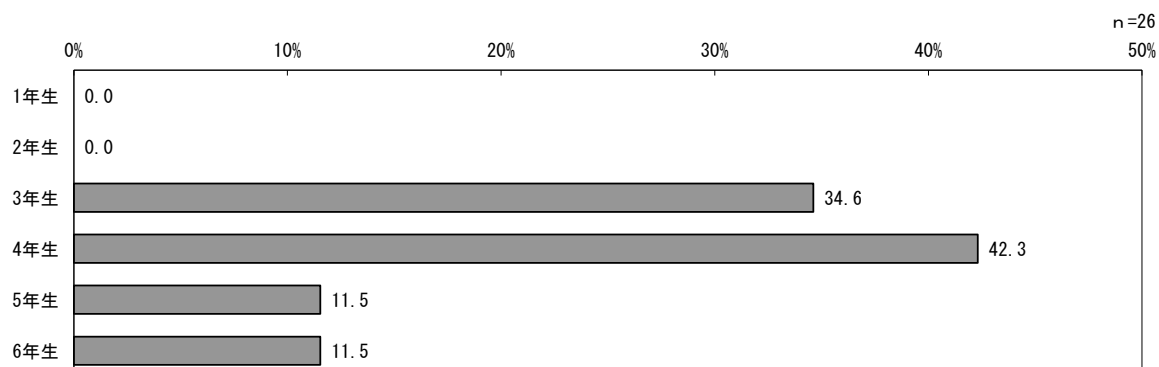
問 15-1 (4) ③長期の休暇中／利用希望

「利用したい」81.8%、「利用する必要はない」18.2%となっています。



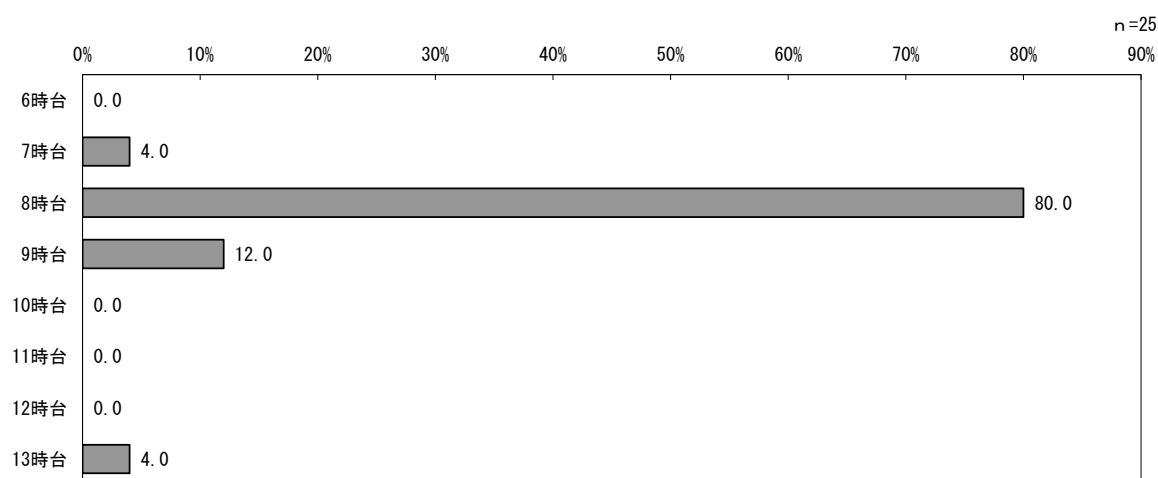
問 15-1 (4) ③長期の休暇中／学年

「4 年生」42.3%で最も多く、次いで「3 年生」34.6%、「5 年生」、「6 年生」11.5%と続いています。



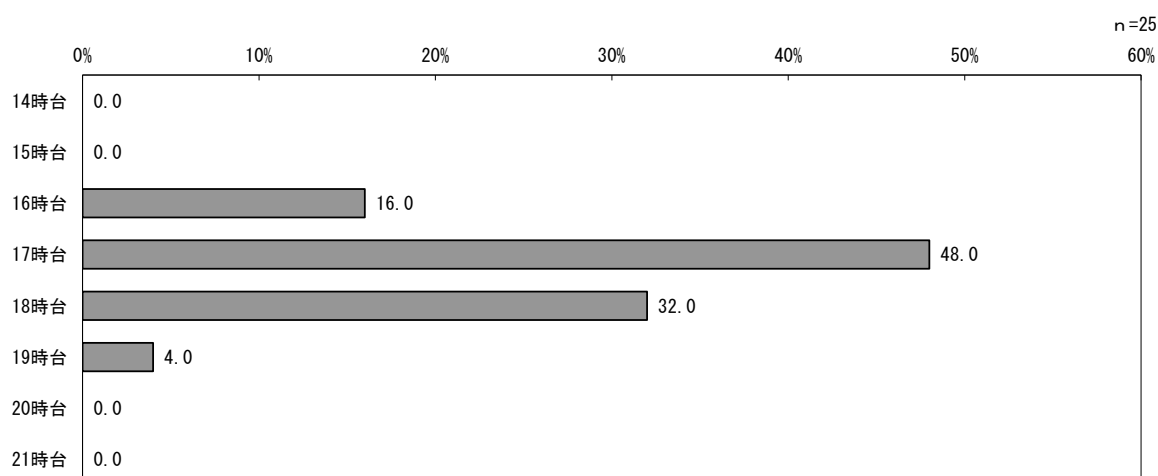
問 15-1 (4) ③長期の休暇中／利用したい時間帯 開始時間

「8 時台」80.0%で最も多く、次いで「9 時台」12.0%、「7 時台」、「13 時台」4.0%と続いています。



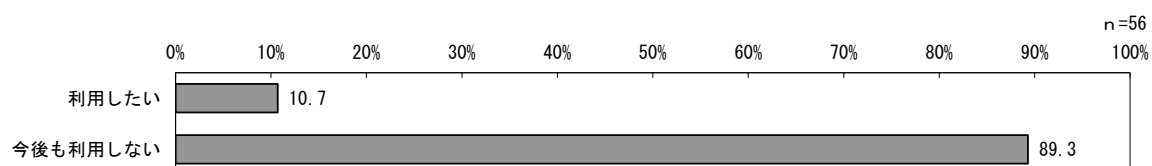
問 15-1 (4) ③長期の休暇中／利用したい時間帯 終了時間

「17 時台」48.0%で最も多く、次いで「18 時台」32.0%、「16 時台」16.0%、「19 時台」4.0%と続いています。



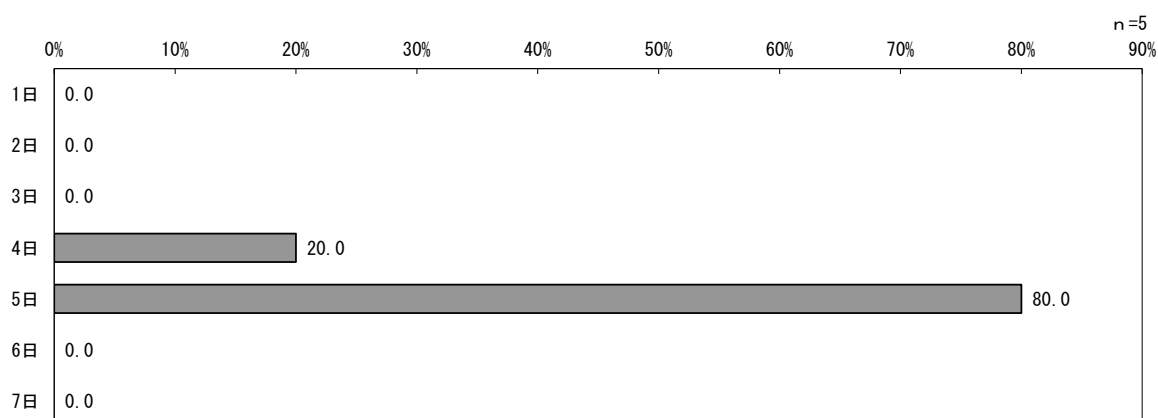
問 15-2 お子さんについて、今後、学童保育所を利用したいとお考えですか

「今後も利用しない」89.3%、「利用したい」10.7%となっています。



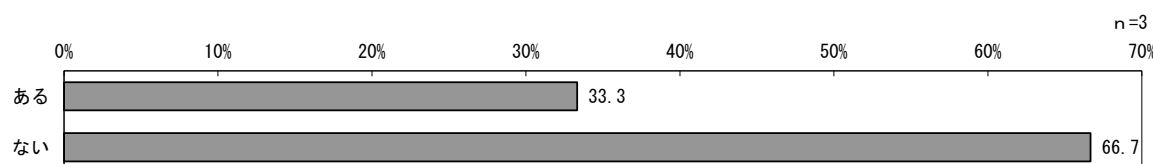
問 15-2 日数／1. 利用したい

「5 日」 80.0%、「4 日」 20.0%となっています。



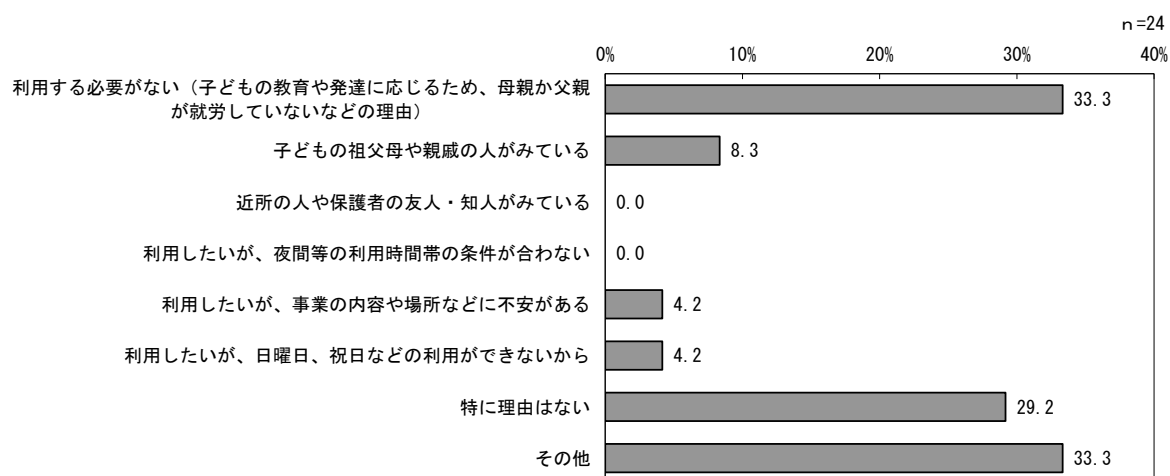
問 15-2 土曜日の利用希望／1. 利用したい

「ない」 66.7%、「ある」 33.3%となっています。



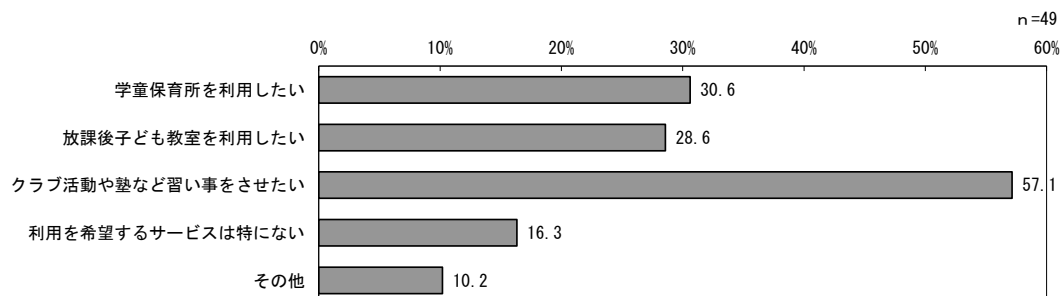
問 15-3 学童保育所を利用していない理由は何ですか

「利用する必要がない（子どもの教育や発達に応じるため、母親か父親が就労していないなどの理由）」、「その他」 33.3%で最も多く、次いで「特に理由はない」 29.2%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」 8.3%、「利用したいが、事業の内容や場所などに不安がある」、「利用したいが、日曜日、祝日などの利用ができないから」 4.2%と続いています。



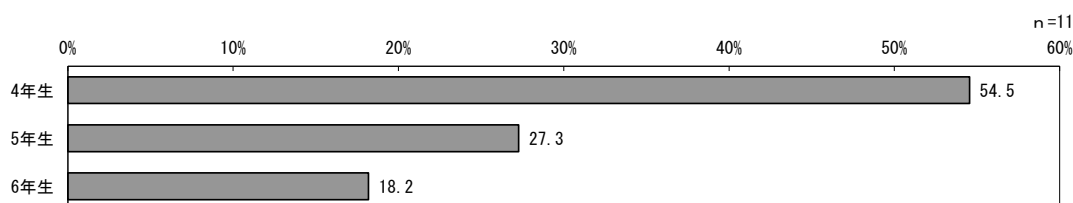
問 16 4 年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか

「クラブ活動や塾など習い事をさせたい」57.1%で最も多く、次いで「学童保育所を利用したい」30.6%、「放課後子ども教室を利用したい」28.6%、「利用を希望するサービスは特にない」16.3%、「その他」10.2%と続いています。



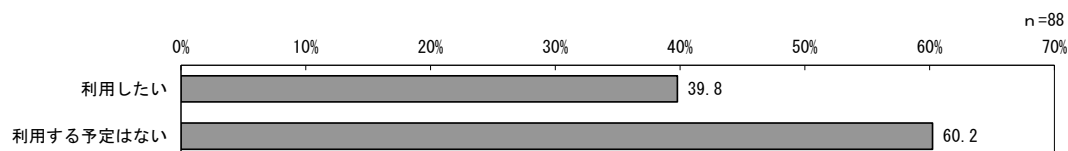
問 16 学年／1. 学童保育所を利用したい

「4 年生」54.5%で最も多く、次いで「5 年生」27.3%、「6 年生」18.2%と続いています。



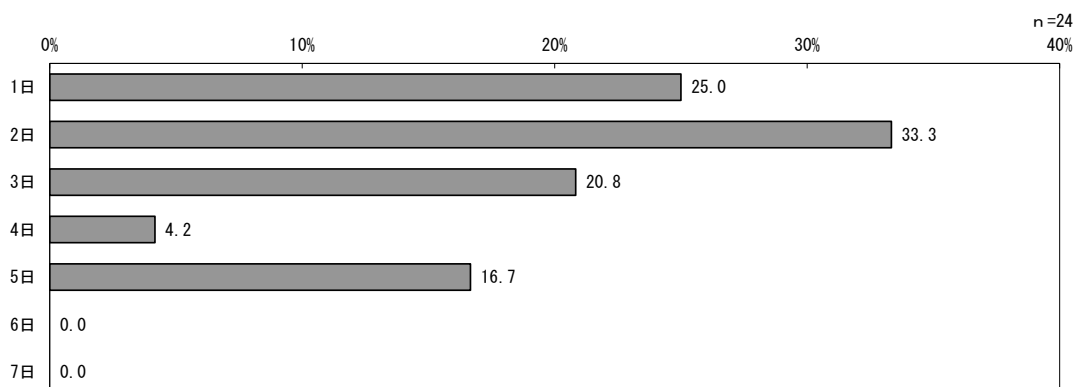
問 17 放課後子ども教室について、将来、利用したいと思いますか

「利用する予定はない」60.2%、「利用したい」39.8%となっています。



問 17 日数／1. 利用したい

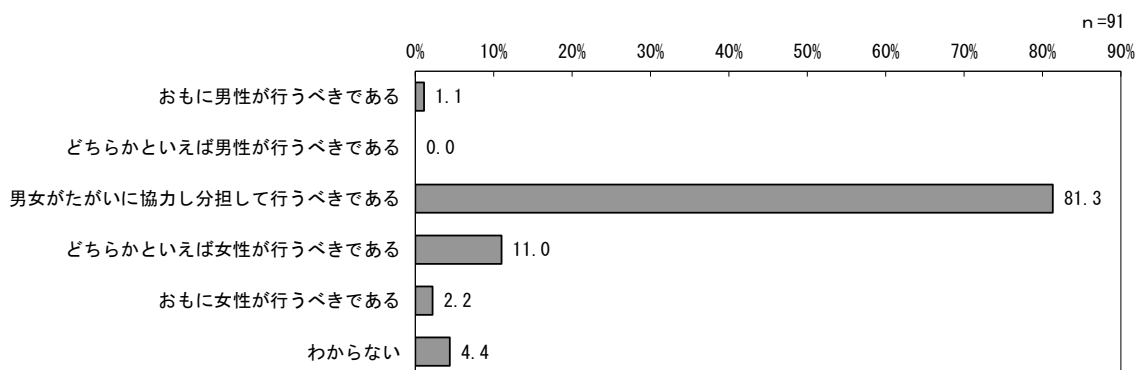
「2 日」33.3%で最も多く、次いで「1 日」25.0%、「3 日」20.8%、「5 日」16.7%、「4 日」4.2%と続いています。



ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般について

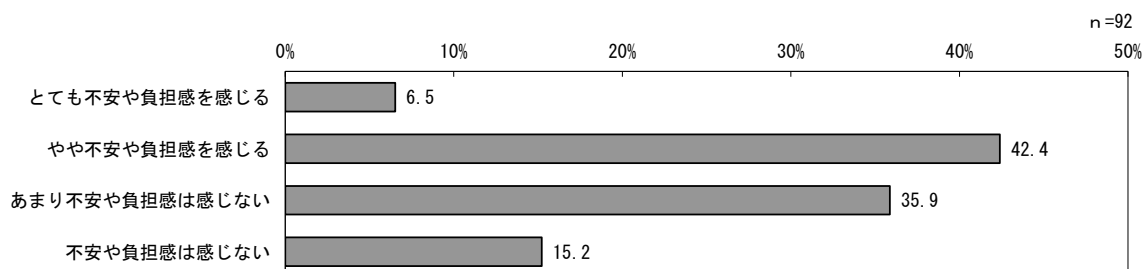
問 18 一般的に、家庭での家事分担はどのようにするのがよいと思いますか

「男女がたがいに協力し分担して行うべきである」81.3%で最も多く、次いで「どちらかといえば女性が行うべきである」11.0%、「わからない」4.4%、「おもに女性が行うべきである」2.2%、「おもに男性が行うべきである」1.1%と続いています。



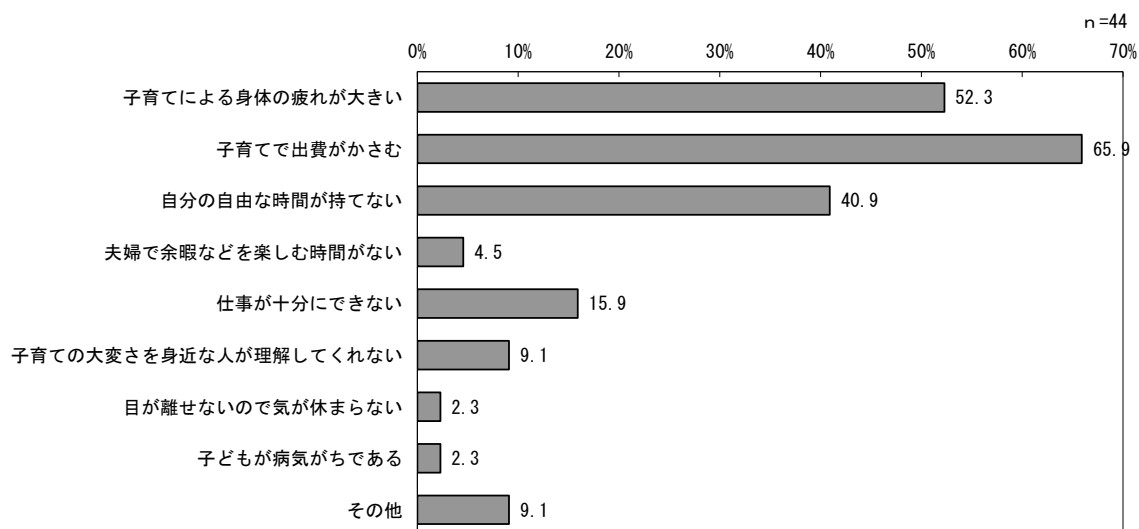
問 19 あなたは、子育てに関して不安や負担感を感じますか

「やや不安や負担感を感じる」42.4%で最も多く、次いで「あまり不安や負担感を感じない」35.9%、「不安や負担感を感じない」15.2%、「とても不安や負担感を感じる」6.5%と続いています。



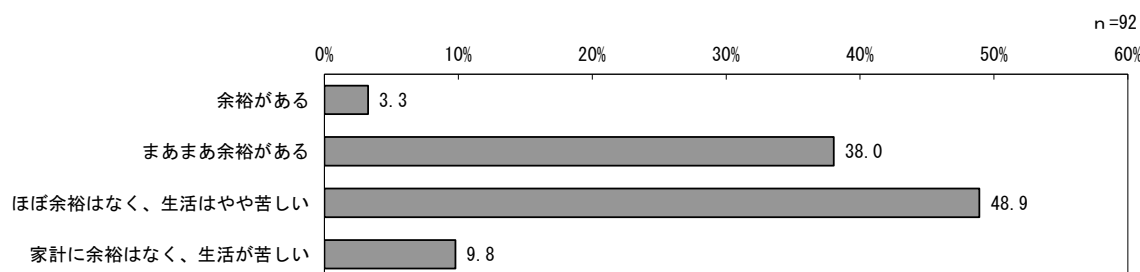
問 19-1 子育てをする上で、特に負担に思っていることはどのようなことですか

「子育てで出費がかさむ」65.9%で最も多く、次いで「子育てによる身体の疲れが大きい」52.3%、「自分の自由な時間が持てない」40.9%、「仕事が十分にできない」15.9%、「子育ての大変さを身近な人が理解してくれない」、「その他」9.1%と続いています。



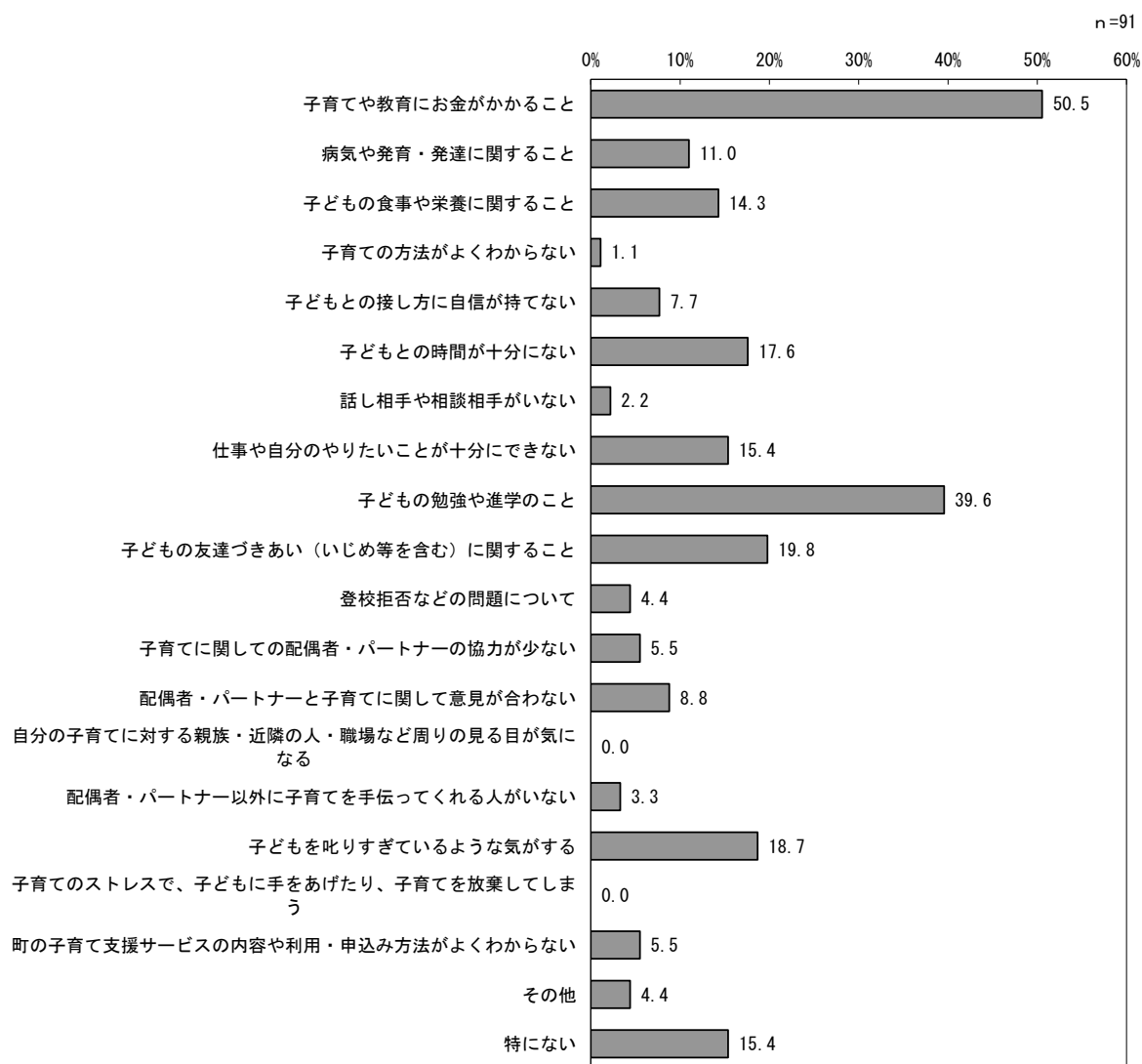
問 20 家族全体の家計状況について、どのように感じていますか

「ほぼ余裕はなく、生活はやや苦しい」48.9%で最も多く、次いで「まあまあ余裕がある」38.0%、「家計に余裕はなく、生活が苦しい」9.8%、「余裕がある」3.3%と続いています。



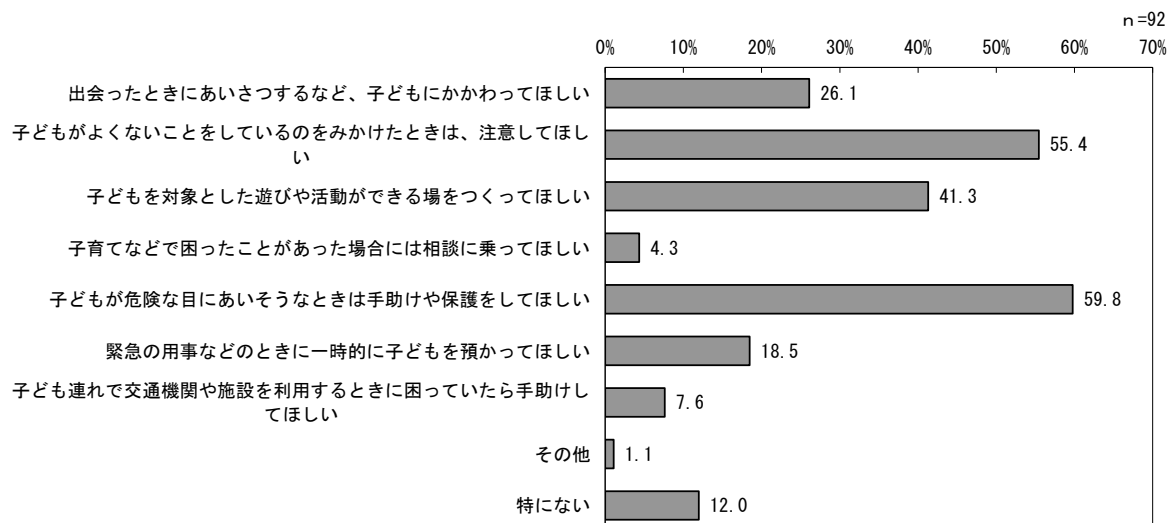
問 21 あなたは、日常子育てで悩んでいること、また、気になることはありますか

「子育てや教育にお金がかかること」50.5%で最も多く、次いで「子どもの勉強や進学のこと」39.6%、「子どもの友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること」19.8%、「子どもを叱りすぎているような気がする」18.7%、「子どもとの時間が十分でない」17.6%と続いています。



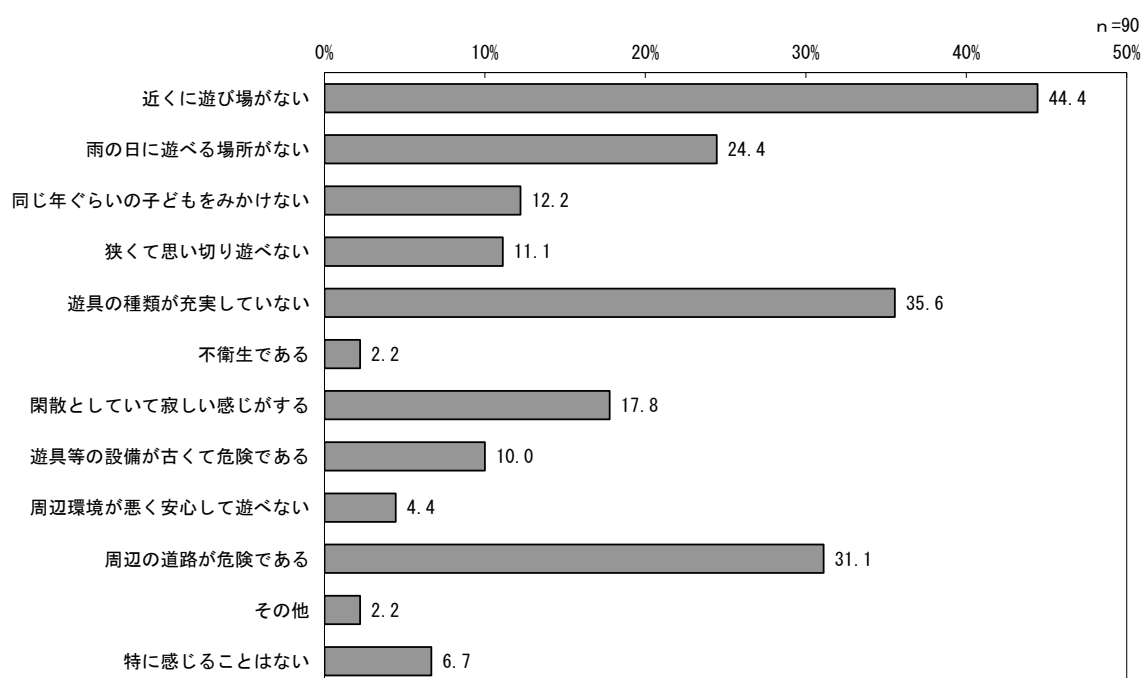
問 22 子育てをする上で、近所や地域に望むことはありますか

「子どもが危険な目にあいそうなときは手助けや保護をしてほしい」59.8%で最も多く、次いで「子どもがよくないことをしているのをみかけたときは、注意してほしい」55.4%、「子どもを対象とした遊びや活動ができる場をつくってほしい」41.3%、「出会ったときにあいさつするなど、子どもにかかわってほしい」26.1%、「緊急の用事などのときに一時的に子どもを預かってほしい」18.5%と続いています。



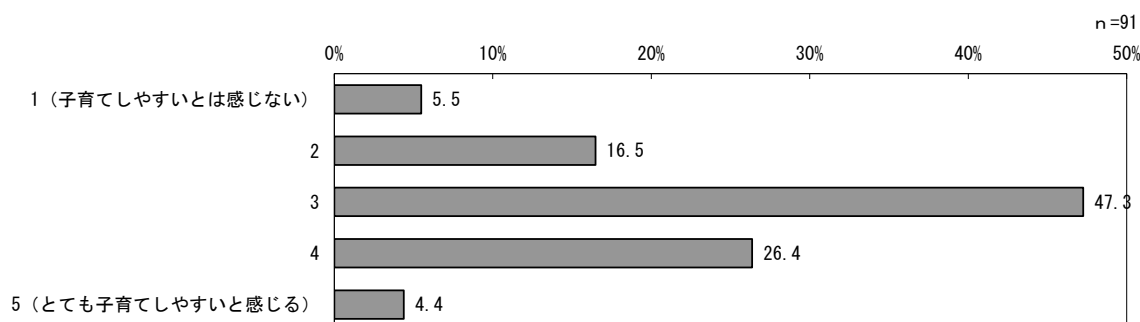
問 23 家の近くの子どもの遊び場について、日頃、感じていることがありますか

「近くに遊び場がない」44.4%で最も多く、次いで「遊具の種類が充実していない」35.6%、「周辺の道路が危険である」31.1%、「雨の日に遊べる場所がない」24.4%、「閑散としていて寂しい感じがする」17.8%と続いています。



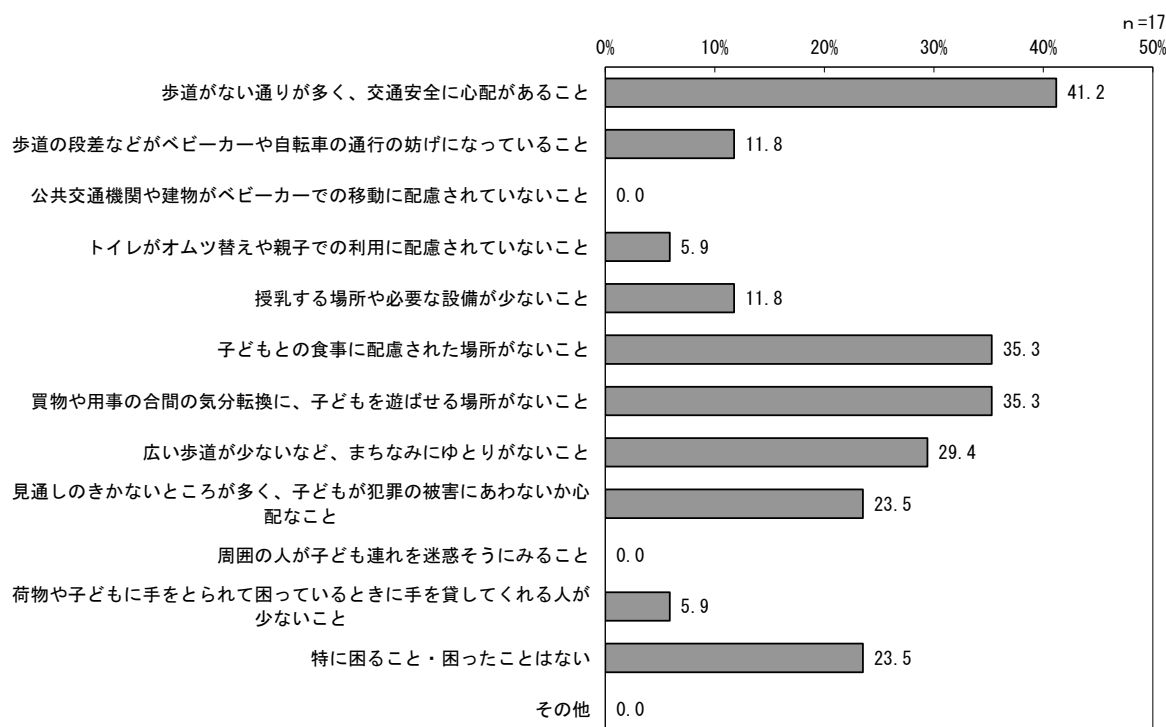
問 24 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか

「3」47.3%で最も多く、次いで「4」26.4%、「2」16.5%、「1（子育てしやすいとは感じない）」5.5%、「5（とても子育てしやすいと感じる）」4.4%と続いています。



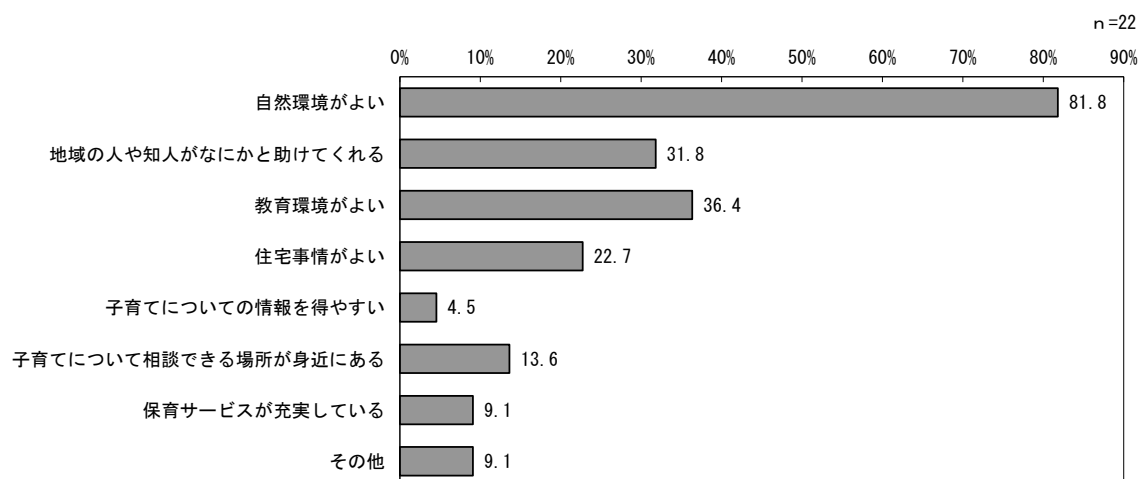
問 24-1 お子さんとの外出の際、困ることや困ったことは何ですか

「歩道がない通りが多く、交通安全に心配があること」41.2%で最も多く、次いで「子どもとの食事に配慮された場所がないこと」、「買物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」35.3%、「広い歩道が少ないなど、まちなみにゆとりがないこと」29.4%、「見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと」、「特に困ること・困ったことはない」23.5%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」、「授乳する場所や必要な設備が少ないこと」11.8%と続いています。



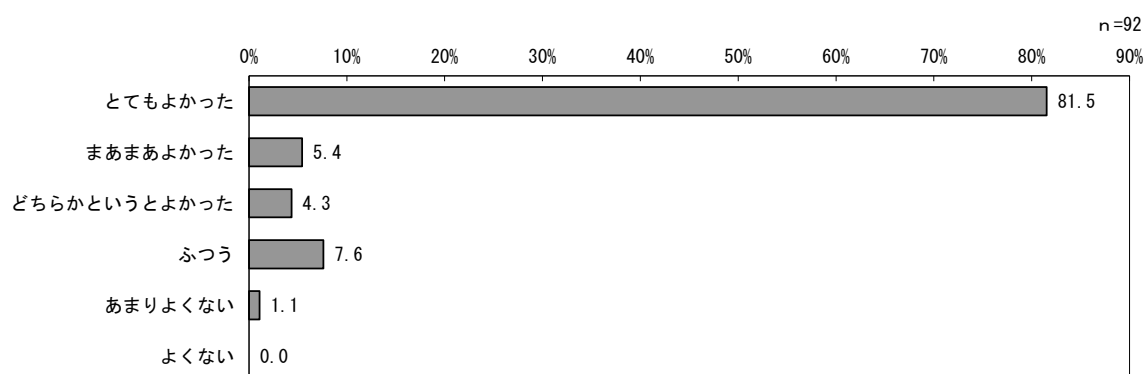
問 24-2 京極町が子育てしやすいと感じるのは、どんなところですか

「自然環境がよい」81.8%で最も多く、次いで「教育環境がよい」36.4%、「地域の人や知人がなにかと助けてくれる」31.8%、「住宅事情がよい」22.7%、「子育てについて相談できる場所が身近にある」13.6%と続いています。



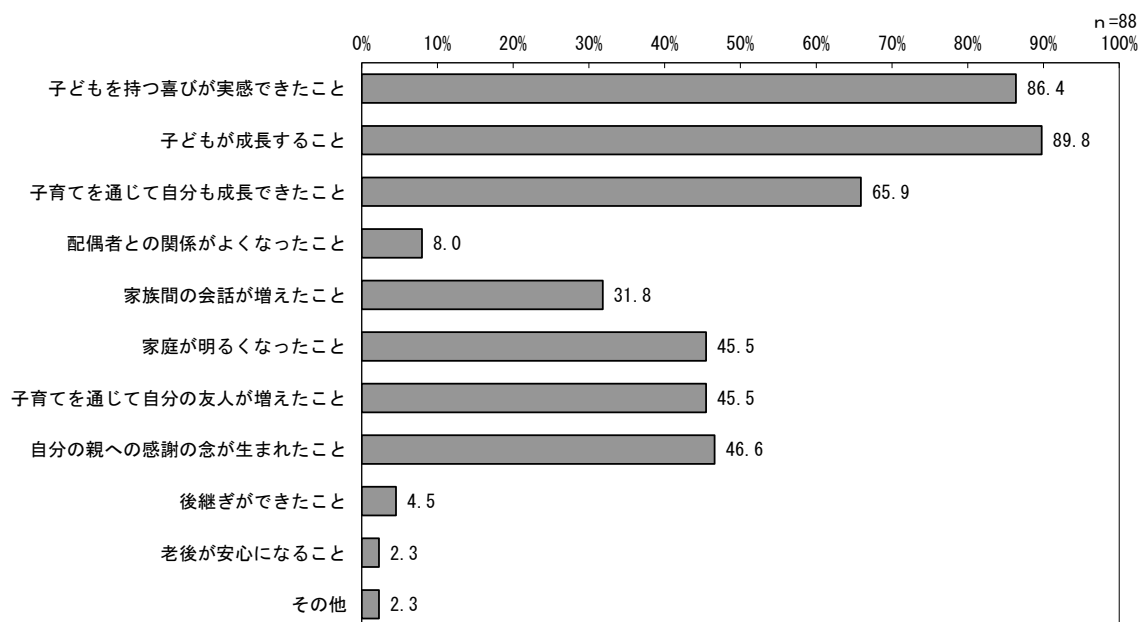
問 25 あなたは子育てをされていてよかったと思いますか

「とてもよかった」81.5%で最も多く、次いで「ふつう」7.6%、「まあまあよかった」5.4%、「どちらかというよかった」4.3%、「あまりよくない」1.1%と続いています。



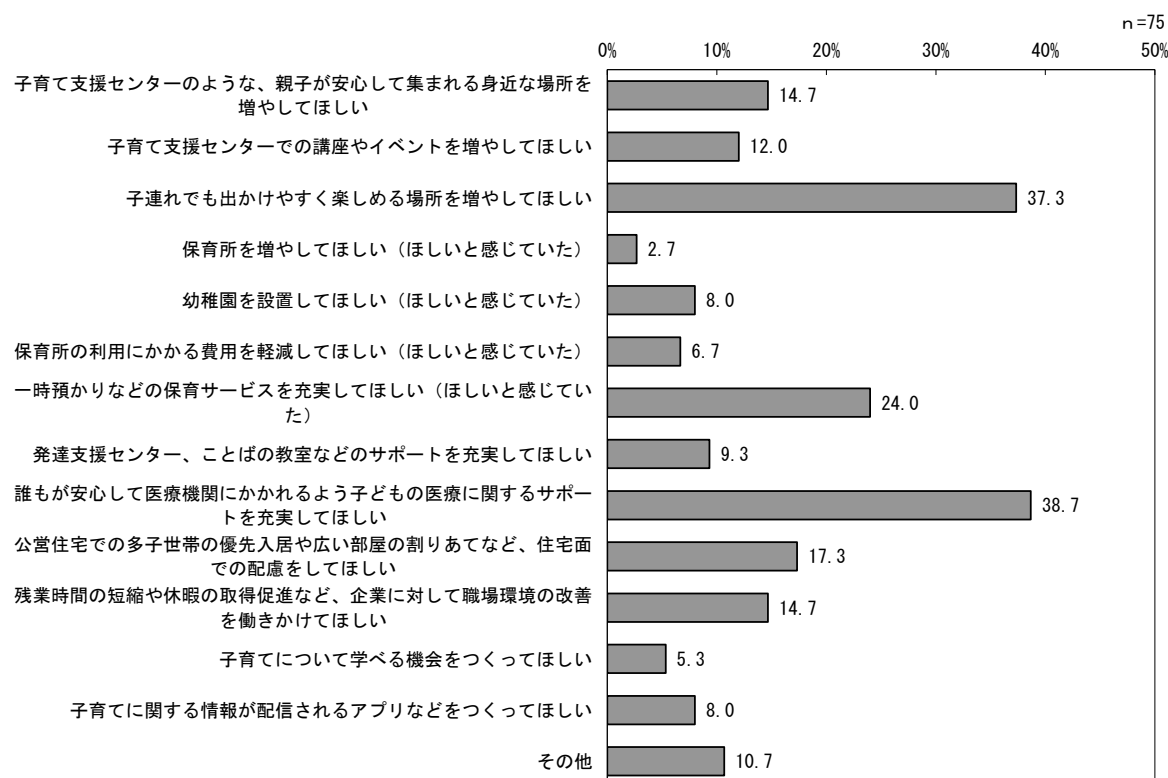
問 26 あなたは子育てをされていて、どのようなことがよかったですか

「子どもが成長すること」89.8%で最も多く、次いで「子どもを持つ喜びが実感できたこと」86.4%、「子育てを通じて自分も成長できたこと」65.9%、「自分の親への感謝の念が生まれたこと」46.6%、「家庭が明るくなったこと」、「子育てを通じて自分の友人が増えたこと」45.5%、「家族間の会話が増えたこと」31.8%と続いています。



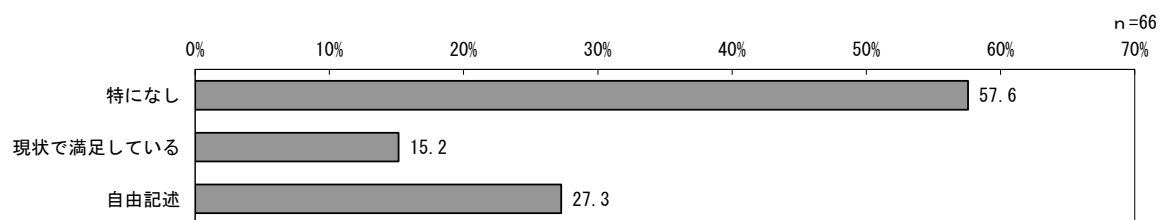
問 27 本町の子育て支援について希望することはありますか

「誰もが安心して医療機関にかかれるよう子どもの医療に関するサポートを充実してほしい」38.7%で最も多く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」37.3%、「一時預かりなどの保育サービスを充実してほしい（ほしいと感じていた）」24.0%、「公営住宅での多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面での配慮をしてほしい」17.3%、「子育て支援センターのような、親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい」、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」14.7%と続いています。



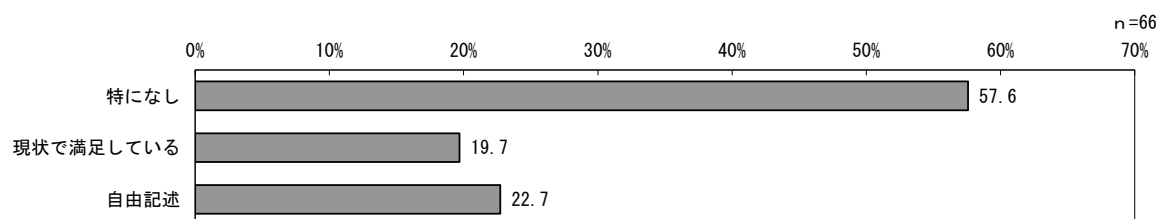
問 28 ①「あったらいいな」と思う子育て世代の交流・イベントなど

「特になし」57.6%で最も多く、次いで「自由記述」27.3%、「現状で満足している」15.2%と続いています。



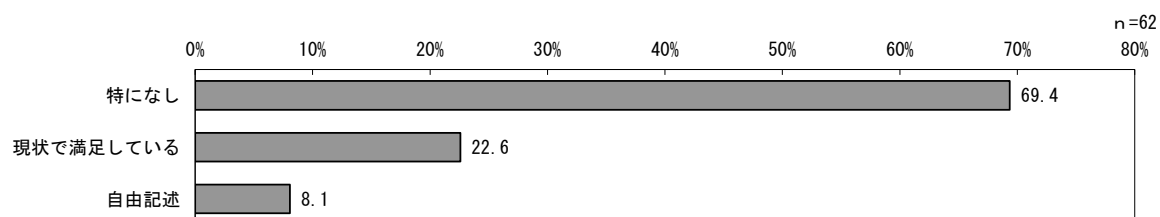
問 28 ②町の子育て支援対策について

「特になし」57.6%で最も多く、次いで「自由記述」22.7%、「現状で満足している」19.7%と続いています。



問 28 ③町の子育て情報の提供方法について

「特になし」69.4%で最も多く、次いで「現状で満足している」22.6%、「自由記述」8.1%と続いています。



京極町
「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」
集計結果報告書

発行年月：令和2年3月

発行：京極町

編集：京極町役場住民福祉課

住所：北海道虻田郡京極町字京極 527 番地

電話：0136-42-2111

FAX：0136-42-3155